
交付運用報告書

第1期

(決算日 2025年6月10日)

岡三・UBS・ファンドラップ・シリーズ

FW・UBS・日本株式ファンド
FW・UBS・米国株式ファンド
FW・UBS・欧州株式ファンド
FW・UBS・日本債券ファンド
FW・UBS・世界債券ファンド
FW・UBS・ハイ・イールド債券ファンド
FW・UBS・オルタナティブファンド
FW・UBS・世界リートファンド
FW・UBS・エマージング株式ファンド
FW・UBS・コモディティファンド
FW・UBSプレミアム・エクイティファンド

UBSアセット・マネジメント株式会社

東京都千代田区大手町一丁目2番1号 Otemachi Oneタワー

<お問い合わせ先> 投信営業部 03-5293-3700

(受付時間：営業日の午前9時～午後5時、土、日、祝日除く)

<http://www.ubs.com/japanfunds>

UD FONT

見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

目 次

指定投資信託証券	1
FW・UBS・日本株式ファンド	3
FW・UBS・米国株式ファンド	16
FW・UBS・欧州株式ファンド	29
FW・UBS・日本債券ファンド	41
FW・UBS・世界債券ファンド	54
FW・UBS・ハイ・イールド債券ファンド	66
FW・UBS・オルタナティブファンド	79
FW・UBS・世界リートファンド	92
FW・UBS・エマージング株式ファンド	104
FW・UBS・コモディティファンド	117
FW・UBSプレミアム・エクイティファンド	130

指定投資信託証券

	指定投資信託証券
FW・UBS・日本株式ファンド	One国内株オープンFⅡ（FOFs用）（適格機関投資家限定）
	シュローダー日本ファンド（適格機関投資家専用）
	ブラックロック日本株式オープン（FOFs用）（適格機関投資家専用）
	GIMジャパンマイスターF（適格機関投資家専用）
	日本株リサーチアクティブファンド（適格機関投資家専用）
	CSIF（Lux）エクイティ・ジャパン- QB JPY
	マン GLG ジャパン・コアアルファ・エクイティ-IXX JPY
	UBS（Lux）エクイティ・ファンド - ジャパン - サスティナブル（JPY）I-A3
FW・UBS・米国株式ファンド	UBS（Lux）エクイティSICAV - USAグロース（USD）- I-A3
	GQGパートナーズUSエクイティ・ファンド-I USD
	JPモルガン・ファンズ - USグロース・ファンド - I USD
	MFSメリディアン・ファンズ - USバリュー・ファンド - I1 USD
	ロベコ BP USラージ・キャップ・エクイティーズ - I-USD
	ブランドスUSバリュー・ファンド - SI USD
	iシェアーズ ラッセル1000グロース UCITS ETF - USD
	iシェアーズ ラッセル1000バリュー UCITS ETF - USD
FW・UBS・欧州株式ファンド	GAMスター・ヨーロピアン・エクイティ - Z EURO
	JPモルガン・ファンズ - ヨーロッパ・エクイティ・ファンド - I EURO
	UBS（Lux）キー・セレクション SICAV - ヨーロピアン・エクイティ・バリュー・オポチュニティ - I-A3 EUR
	ウェリントン・ストラテジック・ヨーロピアン・エクイティ - EUR S
	コムゲスト・グロース・ヨーロッパ - EUR I
FW・UBS・日本債券ファンド	One金利・クレジット型戦略ファンドⅡ（FOFs用）（適格機関投資家限定）
	マニライフFW用 日本債券ストラテジックファンド（適格機関投資家専用）
	明治安田FOFs用アクティブ日本債券ファンド（適格機関投資家専用）
	ニッセイ国内債券アクティブファンド（適格機関投資家専用）
FW・UBS・世界債券ファンド	JPモルガン・ファンズ - グローバル・アグリゲート・ボンド・ファンド - I USD
	ニューバーガー・バーマン・グローバル・ボンド・ファンド - I USD
	PIMCOファンズ・グローバル・インベスターズ・シリーズ PLC - グローバル・ボンド・ファンド - INSTITUTIONAL USD
FW・UBS・ハイ・イールド債券ファンド	ノムラ・ファンズ・アイルランド - USハイ・イールド・ボンド・ファンド - I USD
	ロード・アベット・ハイ・イールド・ファンド - USD I
	NYLIM GF USハイ・イールド・コーポレート・ボンド - PI USD

	指定投資信託証券
FW・UBS・オルタナティブ ファンド	ニューバーガー・バーマン US ロング・ショート・エクイティ・ファンド - I3 USD
	バータス GF アルファシンプレックス・マネージド・フューチャーズ・ファンド I USD
	UBS (Irl) インベスター・セレクトション - グローバル・エクイティ・ロング・ショート・ファンド - USD I A3 PF
	アビバ・インベスターズ - マルチ-ストラテジー・ターゲット・リターン・ファンド - MH USD
	ジュピター・メリアン・グローバル・エクイティ・アブソリュート・リターン・ファンド - I USD
	ラザード・ラスモア・オルタナティブ・ファンド - Z Acc USD
	AQR UCITS ファンズ - AQRスタイル・プレミアム UCITS ファンド - A USD
FW・UBS・世界リート ファンド	ヘプタゴン・ケトルヒル US ロング・ショート株式ファンド - Y1 USD
	コヘン&スティアーズ SICAV - グローバル・リアル・エスレート・セキュリティーズ・ファンド - F USD
	ノルディア 1, SICAV - グローバル・リアル・エスレート・ファンド - I USD
FW・UBS・エマージング 株式ファンド	DWSインベスト・グローバル・リアルエスレート・セキュリティーズ - USD FC100
	レッドホイール・グローバル・エマージング・マーケット・ファンド - S USD
	アカディア・エマージング・マーケット・エクイティ USITS II - C
	サンズ・キャピタル・エマージング・マーケット・グロース・ファンド - A USD
FW・UBS・コモディティ ファンド	ARGAエマージング・マーケット・エクイティ・ファンド - CK USD
	UBS (Lux) コモディティ・インデックス・プラス USD ファンド - EB USD
FW・UBSプレミアム・ エクイティファンド	ニューバーガー・バーマン・コモディティーズ・ファンド - I3 USD
	UBS (Lux) セキュリティーズ・エクイティ・ファンド - I-A1
	UBS (Lux) インフラストラクチャー・エクイティ・ファンド - I-A1
	UBS (Lux) キー・セレクトションSICAV - デジタル・トランスフォーメーション・テーマズ (USD) - I-A3
	UBSコモン・コントラクト・ファンド - グローバル・クライメート・アウェア UCITS - I-N A USD
	UBS (Lux) インスティテューショナル SICAV - エマージング・マーケット・エクイティ・パッシブ (USD) - I-A1

交付運用報告書

受益者の皆さまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
当ファンドは主として、わが国の株式を投資対象とする投資信託証券への投資を通じて、信託財産の成長を目指して運用を行います。当期におきましても、当該運用方針に沿った運用を行いました。ここに、その運用状況をご報告申し上げます。
引き続き、一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

FW・UBS・日本株式ファンド

追加型／国内／株式

第1期（決算日2025年6月10日）
作成対象期間（2024年9月13日～2025年6月10日）

第1期末（2025年6月10日）	
基準価額	11,291円
純資産総額	3,404百万円
騰落率*	12.9%
分配金合計	0円

※騰落率は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算しています。

UBSアセット・マネジメント株式会社

東京都千代田区大手町一丁目2番1号 Otemachi Oneタワー
＜お問い合わせ先＞ 投信営業部 03-5293-3700
（受付時間：営業日の午前9時～午後5時、土、日、祝日除く）

<http://www.ubs.com/japanfunds>

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を電磁的方法により提供することが定められております。運用報告書（全体版）は以下の方法でご覧いただけます。

＜閲覧方法＞

上記の委託会社のホームページアドレス⇒「ファンド検索」にファンド名（日経新聞掲載名でも可）を入力⇒表示されたリストの「ファンド名」欄にある当該ファンドの名称をクリック⇒「運用報告書（全体版）」のタブをクリック

なお、運用報告書（全体版）は受益者のご請求により交付されます。書面をご希望される場合には、販売会社までお問い合わせください。

©UBS2025。キーンシボル及びUBSの各標章は、UBSの登録又は未登録商標です。UBSは全ての権利を留保します。

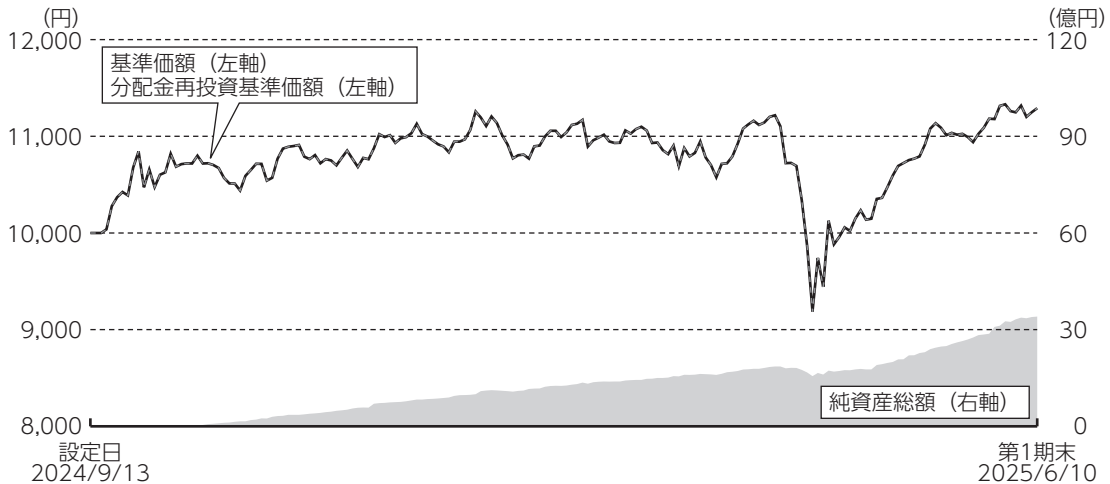
UD FONT

見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

運用経過

基準価額等の推移について

(2024年9月13日～2025年6月10日)



第1期首：10,000円

第1期末：11,291円（既払分配金 0円）

騰落率： 12.9%（分配金再投資ベース）

- (注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、設定時の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として、わが国の株式を投資対象とする投資信託証券に投資しております。期中における基準価額の主な変動要因である組入投資信託証券の騰落率は下表のとおりです。

組入投資信託の状況

投資対象資産	当期末組入比率	期首と期末の差	当期中騰落率
ブラックロック日本株式オープン（FOFs用）（適格機関投資家専用）	26.3%	+26.3%	11.4%
UBS（Lux）エクイティ・ファンドー・ジャパン・サステナブル（JPY）I-A3	23.8%	+23.8%	17.1%
One国内株オープンFⅡ（FOFs用）（適格機関投資家限定）	19.3%	+19.3%	13.8%
シュローダー日本ファンド（適格機関投資家専用）	16.0%	+16.0%	8.6%
日本株リサーチアクティブファンド（適格機関投資家専用）	14.1%	+14.1%	11.8%
UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）	0.0%	+0.0%	0.1%

（注）組入比率は当ファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

1万口当たりの費用明細

項 目	当期 2024/9/13～2025/6/10		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	21円	0.196%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ※期中の平均基準価額（月末値の平均）は10,959円です。
（投信会社）	(19)	(0.172)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(1)	(0.008)	運用報告書等各種書類の交付、口座内でのファンドに係る管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(2)	(0.016)	運用財産の管理、運用指図実行等の対価
その他費用	2	0.022	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（監査費用）	(2)	(0.015)	監査法人等に支払うファンド監査に係る費用
（印刷費用等）	(1)	(0.007)	法定開示書類作成の際に業者に支払う作成・印刷・交付等に係る費用（EDINET含む）等
（その他）	(0)	(0.001)	受益権の管理事務に関連する費用等
合計	23	0.218	

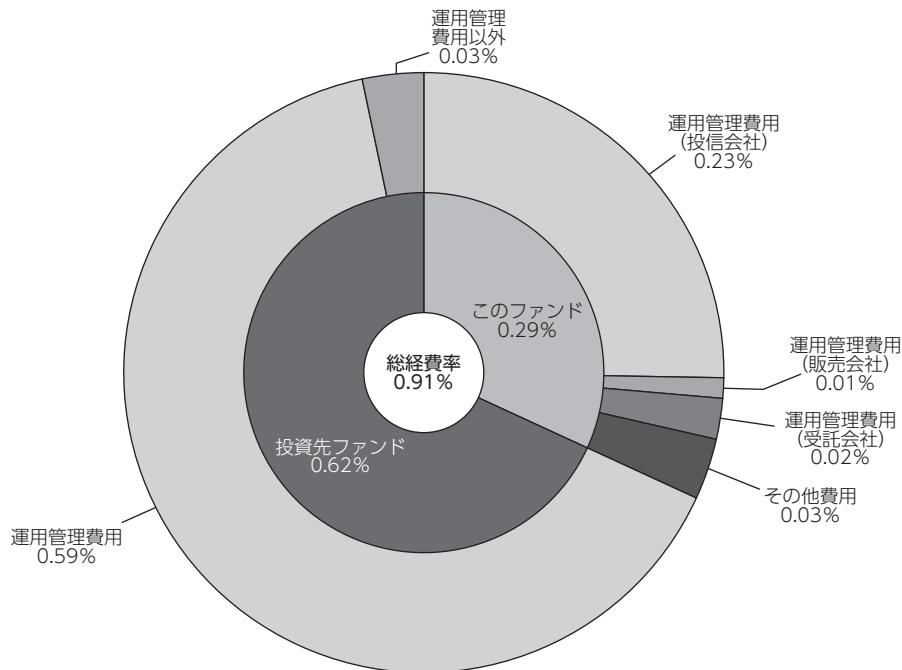
（注1）期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

（注2）各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

（注3）各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（注4）各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

(参考情報) 総経費率



総経費率 (①+②+③)	0.91%
①このファンドの費用の比率	0.29%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.59%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.03%

- (注1) ①の費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
- (注2) ②・③の費用は、当該投資先ファンドの期中の平均純資産総額で除して算出した概算値です。
- (注3) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。
- (注4) 各比率は、年率換算した値です。
- (注5) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
- (注6) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券です。
- (注7) ①の費用は、投資先ファンドが支払った費用を含みません。
- (注8) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用が含まれていない場合があります。
- (注9) 投資先ファンドの費用のうち、One国内株オープンFⅡ (FOFs用) (適格機関投資家限定)、日本株リサーチアクティブファンド (適格機関投資家専用) の費用は、直近の費用の詳細データが入手できていないため、目論見書に記載している「運用管理費用」の料率を使用しています。
- (注10) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.91%です。

最近5年間の基準価額等の推移について

(2024年9月13日～2025年6月10日)



(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3) 分配金再投資基準価額は、設定時（2024年9月13日）の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

	2020年6月10日	2021年6月10日	2022年6月10日	2023年6月12日	2024年9月13日 設定日	2025年6月10日 決算日
基準価額 (円)	—	—	—	—	10,000	11,291
期間分配金合計（税込み） (円)	—	—	—	—	—	0
分配金再投資基準価額騰落率（%）	—	—	—	—	—	12.9
純資産総額 (百万円)	—	—	—	—	10	3,404

(注1) 「分配金再投資基準価額騰落率」および「期間分配金合計（税込み）」は、表中の直前の決算日または設定日からの騰落率および分配金合計（税込み）です。

(注2) 設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しており、2025年6月10日の騰落率は設定当初との比較です。

※当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定していません。

投資環境について

日本株式市場は上昇しました。日銀による利上げへの警戒感が燦る中でも、底堅い景気動向と企業業績、またトランプ政権による減税および規制緩和への期待などを背景に米国株式市場が上昇した流れに連れて、株価は上昇基調となりました。2025年に入ると、米ドル安・円高の進行や米国の関税政策に対する懸念から株価は一時急落したものの、過度な懸念が後退するにつれて反発しました。

ポートフォリオについて

当ファンドのポートフォリオについて

当ファンドは、主として、わが国の株式を投資対象とする投資信託証券への投資を通じて、信託財産の成長を目指して運用を行いました。指定投資信託証券の選定については、運用体制や運用哲学などの評価（定性評価）に加えて運用実績にかかる評価（定量評価）などを勘案して決定しました。

当期は、期を通じて指定投資信託証券の組入れを高位に維持しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

分配金について

基準価額の水準や市況動向等を勘案し、分配は行いませんでした。なお、分配にあてなかった利益につきましては、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

分配原資の内訳

(1万口当たり・税引前)

項 目	第1期
	2024年9月13日~2025年6月10日
当期分配金	－円
(対基準価額比率)	(－%)
当期の収益	－円
当期の収益以外	－円
翌期繰越分配対象額	1,290円

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は、「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3) 「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

今後の運用方針

今後の運用方針

今後も引き続き、主として、わが国の株式を投資対象とする投資信託証券への投資を通じて、信託財産の成長を目指して運用を行う方針です。指定投資信託証券については、適宜見直しを行い、必要に応じて追加または入替え等を行います。

お知らせ

約款変更のお知らせ

投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、運用報告書に関する条項の記載変更を行いました。（約款変更実施日：2025年4月1日）

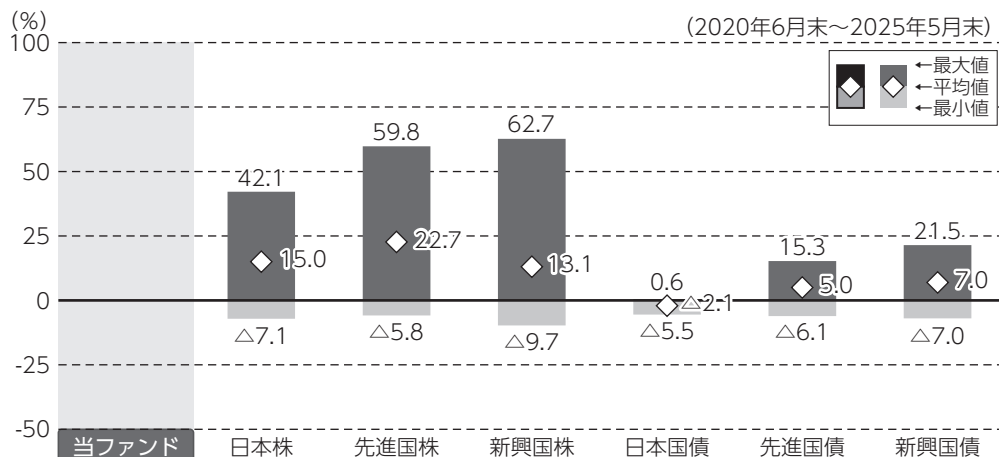
2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

当ファンドの概要

商品分類	追加型／国内／株式
信託期間	無期限
運用方針	主として、わが国の株式を投資対象とする投資信託証券への投資を通じて、信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	別に定める投資信託証券（以下「指定投資信託証券」といいます。）の投資証券または受益権を主要投資対象とします。 ※円建ての短期金融商品および短期債券を投資対象とする投資信託証券に投資する場合があります。
運用方法	指定投資信託証券の選定については、運用体制や運用哲学などの評価（定性評価）に加えて運用実績にかかる評価（定量評価）などを勘案して決定します。 指定投資信託証券および信託財産全体のリスク特性やパフォーマンス等を継続的にモニターし、投資比率を調整します。 指定投資信託証券は適宜見直しを行い、組み入れている指定投資信託証券の入替を行う場合があります。 指定投資信託証券への投資比率の合計は、原則として高位を維持することを基本とします。 UBSアセット・マネジメント（UK）リミテッド（UBS Asset Management (UK) Ltd）およびUBSアセット・マネジメント（アメリカス）エルエルシー（UBS Asset Management (Americas) LLC）に運用の指図に関する権限を委託します。
分配方針	毎決算時（毎年6月10日。ただし、休業日の場合は翌営業日とします。）に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ②収益分配金額は、上記①の範囲内で、市況動向等を勘案して委託者が決定します。ただし、委託者の判断で、分配を行わないことがあります。 ③収益の分配にあてなかった利益については、運用の基本方針に基づいて元本部分と同一の運用を行います。

※当初設定日直後、大量の追加設定または解約が発生したとき、市況の急激な変化が予想されるとき、償還の準備に入ったとき等ならびに信託財産の規模によっては、上記の運用ができない場合があります。

代表的な資産クラスとの騰落率の比較



*全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

*2020年6月から2025年5月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。なお、当ファンドの騰落率については、運用期間が1年未満であるため掲載していません。

*騰落率は直近の月末から最大60ヵ月さかのぼった算出結果であり、当ファンドの決算日に対応したものではありません。

*騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算しており、実際の基準価額に基づいて計算した騰落率と異なる場合があります。

各資産クラスの指数

日本株	東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)	東証株価指数 (TOPIX) に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社に帰属します。
先進国株	MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円換算ベース)	MSCIインデックスに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。
新興国株	MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円換算ベース)	
日本国債	NOMURA-BPI国債	NOMURA-BPIに関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。
先進国債	FTSE世界国債インデックス (除く日本、円換算ベース)	FTSE世界国債インデックスに関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。
新興国債	JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド (円換算ベース)	JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P.Morgan Securities LLCに帰属します。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

各資産クラスの騰落率について

騰落率は、データソースが提供する各指数をもとに株式会社野村総合研究所が計算しております。株式会社野村総合研究所および各指数のデータ提供者は、その内容について、信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性を含む一切の保証を行いません。また、当該騰落率に関連して資産運用または投資判断をした結果生じた損害等、当該騰落率の利用に起因する損害及び一切の問題について、何らの責任も負いません。

ファンドデータ

当ファンドの組入資産の内容

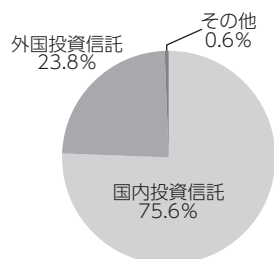
(2025年6月10日現在)

組入上位ファンド（銘柄数：6銘柄）

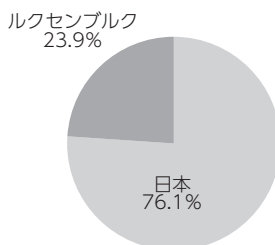
銘 柄	比率 (%)
ブラックロック日本株式オープン（FOFs用）（適格機関投資家専用）	26.3
UBS（Lux）エクイティ・ファンドー・ジャパン・サステナブル（JPY）I-A3	23.8
One国内株オープンFⅡ（FOFs用）（適格機関投資家限定）	19.3
シュローダー日本ファンド（適格機関投資家専用）	16.0
日本株リサーチアクティブファンド（適格機関投資家専用）	14.1
UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）	0.0

(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

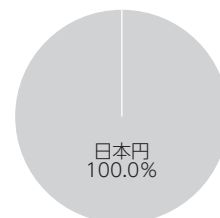
資産別配分



国・地域別配分



通貨別配分



(注1) 「資産別配分」、「通貨別配分」の比率は当ファンドの純資産総額に対する評価額の割合、「国・地域別配分」の比率は当ファンドのポートフォリオ部分に対する評価額の割合です。

(注2) 組入全銘柄に関する詳細な情報等については、「運用報告書（全体版）」をご覧ください。

純資産等

項 目	第1期末 2025年6月10日
純資産総額	3,404,970,975円
受益権総口数	3,015,662,626口
1万口当たり基準価額	11,291円

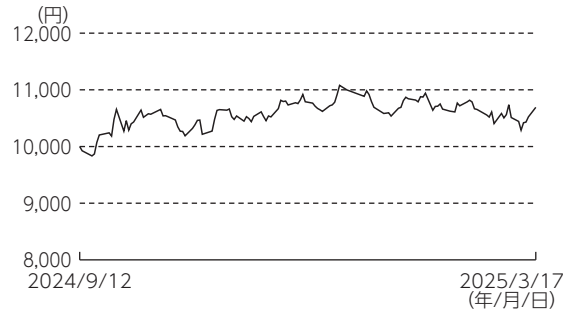
(注) 当期（第1期）中における追加設定元本額は3,043,628,080円、同解約元本額は37,965,454円です。

組入上位ファンドの概要

(2025年3月17日現在)

◆ブラックロック日本株式オープン (FOFs用)

基準価額の推移 (2024年9月12日～2025年3月17日)

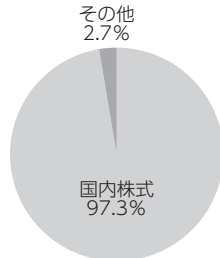


(適格機関投資家専用)

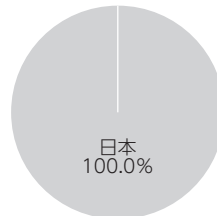
組入上位10銘柄 (銘柄数合計：53銘柄)

銘柄名	国/地域	比率(%)
三菱UFJフィナンシャルG	日本	5.1
トヨタ自動車	日本	4.8
ソニーグループ	日本	4.6
日立	日本	3.5
東京海上HD	日本	3.5
マキタ	日本	2.7
任天堂	日本	2.6
東レ	日本	2.6
第一三共	日本	2.6
花王	日本	2.5

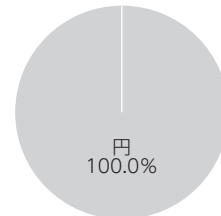
資産別配分



国・地域別配分



通貨別配分



(注1) 「基準価額の推移」は組入ファンドの直近の計算期間、「組入上位10銘柄」、「資産別配分」、「国・地域別配分」、「通貨別配分」は組入ファンドの直近の決算日現在のものです。

(注2) 「組入上位10銘柄」、「資産別配分」、「国・地域別配分」、「通貨別配分」の比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

(注3) 上記のポートフォリオの内容は、組入れられたファンドの投資資産を表示しております。なお、直接投資しているのはマザーファンドですが、「組入上位10銘柄」、「資産別配分」、「国・地域別配分」、「通貨別配分」はその先の投資資産を表示しております。

1万口当たりの費用明細

項 目	当期 2024/9/12～2025/3/17	
	金額	比率
信託報酬 (投信会社)	22円 (21)	0.211% (0.197)
(販売会社)	(0)	(0.003)
(受託銀行)	(1)	(0.011)
売買委託手数料 (株式)	16 (16)	0.152 (0.152)
その他費用 (監査費用)	6 (6)	0.054 (0.054)
合計	44	0.417

※期中の平均基準価額は10,580円です。

(注1) 「1万口当たりの費用明細」は、直近の計算期間のものです。費用項目の概要については、5ページ「1万口当たりの費用明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

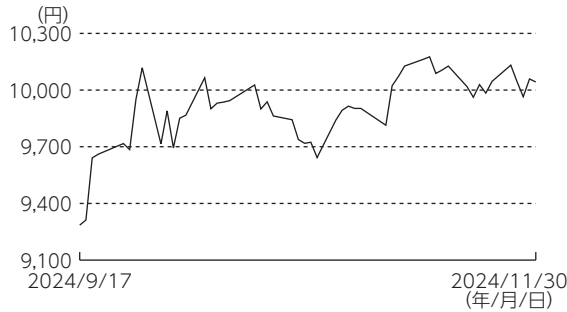
(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

組入上位ファンドの概要

(2024年11月30日現在)

◆UBS (Lux) エクイティ・ファンドー・ジャパン・サスティナブル (JPY) I-A3

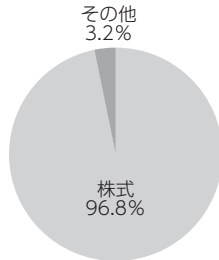
基準価額の推移 (2024年9月17日～2024年11月30日)



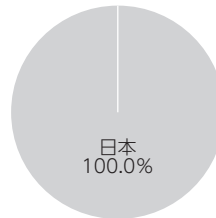
組入上位10銘柄 (銘柄数合計: 36銘柄)

銘柄名	国/地域	比率(%)
MITSUBISHI UFJ FIN NPV	日本	6.7
SONY GROUP CORPORA NPV	日本	5.9
RECRUIT HLDGS CO L NPV	日本	5.3
ITOCHU CORP NPV	日本	4.8
TOYOTA MOTOR CORP NPV	日本	4.1
FAST RETAILING CO NPV	日本	3.9
WEST JAPAN RAILWAY NPV	日本	3.8
KEYENCE CORP NPV	日本	3.8
ASAHI GROUP HLDGS NPV	日本	3.8
SUMITOMO MITSUI TR GRP NPV	日本	3.8

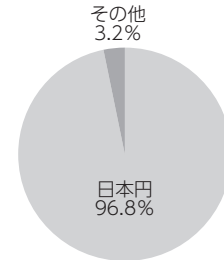
資産別配分



国・地域別配分



通貨別配分



(注1) 「基準価額の推移」は組入ファンドの直近の計算期間、「組入上位10銘柄」、「資産別配分」、「国・地域別配分」、「通貨別配分」は組入ファンドの直近の決算日現在のものです。

(注2) 「組入上位10銘柄」、「資産別配分」、「通貨別配分」の比率は組入ファンドの純資産総額に対する評価額の割合、「国・地域別配分」の比率は組入ファンドのポートフォリオ部分に対する評価額の割合です。

(注3) 「国・地域別配分」は、発行国・地域または投資国・地域を表示しております。

(注4) 「通貨別配分」はポートフォリオ部分について表示しており、預金およびその他資産（負債控除後）は「その他」に含めて表示しております。

(注5) 上記のポートフォリオの内容は、監査済みアニュアルレポートの情報に基づき作成しています。

1万口当たりの費用明細

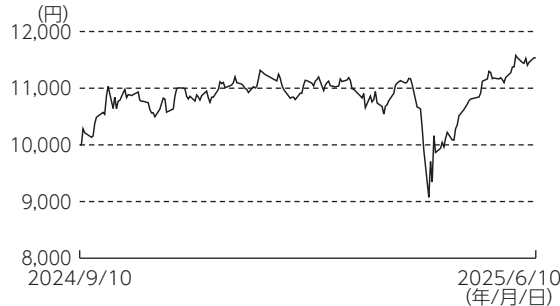
当該情報は開示されていないため、記載しておりません。

組入上位ファンドの概要

◆One国内株オープンFⅡ（FOFs用）（適格機関投資家限定）

「FW・UBS・日本株式ファンド」が主要投資対象とする「One国内株オープンFⅡ（FOFs用）（適格機関投資家限定）」は、2025年6月10日現在、第1期決算を迎えておりません。ご参考情報として、「One国内株オープンFⅡ（FOFs用）（適格機関投資家限定）」の2025年6月10日現在におけるファンドの概要を掲載しております。

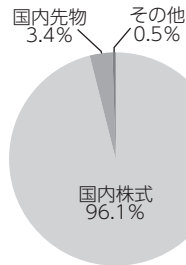
基準価額の推移（2024年9月10日～2025年6月10日）



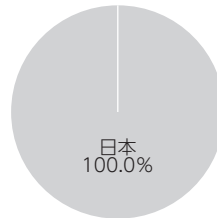
組入上位10銘柄（銘柄数：155銘柄）

銘柄名	業 種	国／地域	比率(%)
ソニーグループ	電気機器	日本	4.0
三菱UFJフィナンシャル・グループ	銀行業	日本	3.8
トヨタ自動車	輸送用機器	日本	3.4
日立製作所	電気機器	日本	3.0
三井住友フィナンシャルグループ	銀行業	日本	2.5
任天堂	その他製品	日本	1.9
三菱重工業	機械	日本	1.8
オービックビジネスコンサルタント	情報・通信業	日本	1.8
リクルートホールディングス	サービス業	日本	1.7
東京海上ホールディングス	保険業	日本	1.7

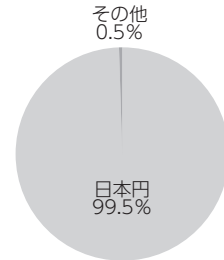
資産別配分



国・地域別配分



通貨別配分



(注1) 「基準価額の推移」は組入ファンドの直近の計算期間、「組入上位10銘柄」、「資産別配分」、「国・地域別配分」、「通貨別配分」は組入ファンドの2025年6月10日現在のものです。

(注2) 「組入上位10銘柄」、「資産別配分」、「国・地域別配分」、「通貨別配分」の比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

(注3) 上記のポートフォリオの内容は、組入れられたファンドの投資資産を表示しております。なお、直接投資しているのはマザーファンドですが、「組入上位10銘柄」、「資産別配分」、「国・地域別配分」、「通貨別配分」はその先の投資資産を表示しております。

1万口当たりの費用明細

当該情報は開示されていないため、記載しておりません。

交付運用報告書

受益者の皆さまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
当ファンドは主として、米国の株式を投資対象とする投資信託証券への投資を通じて、信託財産の成長を目指して運用を行います。当期におきましても、当該運用方針に沿った運用を行いました。ここに、その運用状況をご報告申し上げます。
引き続き、一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

FW・UBS・米国株式ファンド

追加型／海外／株式

第1期（決算日2025年6月10日）
作成対象期間（2024年9月13日～2025年6月10日）

第1期末（2025年6月10日）	
基準価額	11,110円
純資産総額	3,877百万円
騰落率*	11.1%
分配金合計	0円

※騰落率は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算しています。

UBSアセット・マネジメント株式会社

東京都千代田区大手町一丁目2番1号 Otemachi Oneタワー
＜お問い合わせ先＞ 投信営業部 03-5293-3700
（受付時間：営業日の午前9時～午後5時、土、日、祝日除く）

<http://www.ubs.com/japanfunds>

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を電磁的方法により提供することが定められております。運用報告書（全体版）は以下の方法でご覧いただけます。

＜閲覧方法＞

上記の委託会社のホームページアドレス⇒「ファンド検索」にファンド名（日経新聞掲載名でも可）を入力⇒表示されたリストの「ファンド名」欄にある当該ファンドの名称をクリック⇒「運用報告書（全体版）」のタブをクリック

なお、運用報告書（全体版）は受益者のご請求により交付されます。書面をご希望される場合には、販売会社までお問い合わせください。

©UBS2025。キーンシボル及びUBSの各標章は、UBSの登録又は未登録商標です。UBSは全ての権利を留保します。

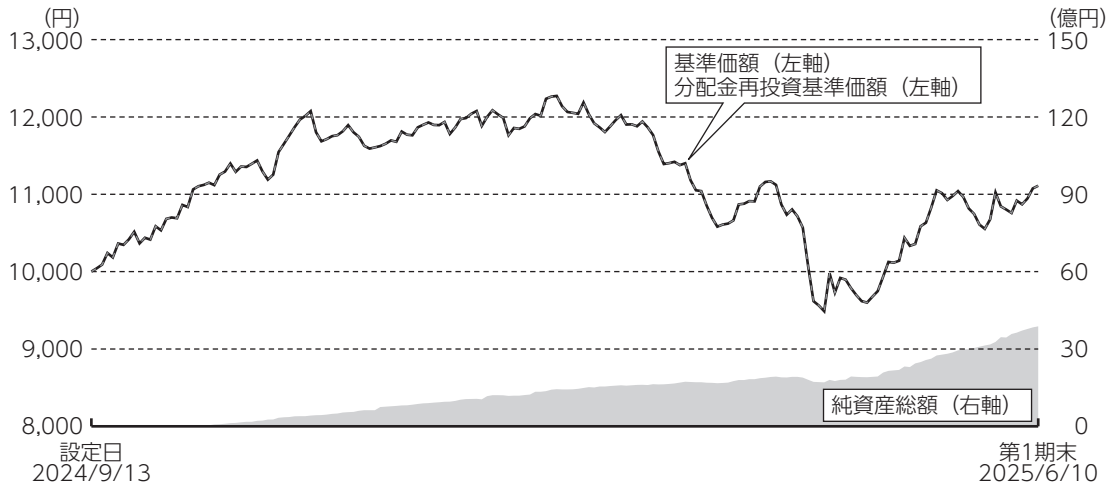
UD FONT

見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

運用経過

基準価額等の推移について

(2024年9月13日～2025年6月10日)



第1期首：10,000円

第1期末：11,110円（既払分配金 0円）

騰落率： 11.1%（分配金再投資ベース）

- (注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、設定時の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として、米国の株式を投資対象とする投資信託証券に投資しております。期中における基準価額の主な変動要因である組入投資信託証券の騰落率は下表のとおりです。

組入投資信託の状況

投資対象資産	当期末組入比率	期首と期末の差	当期中騰落率
JPモルガン・ファンズ－USグロース・ファンド－I USD	25.2%	+25.2%	9.0%
UBS (Lux) エクイティSICAV－USAグロース (USD) －I-A3	24.7%	+24.7%	11.5%
ロベコ BP USラージ・キャップ・エクイティーズ－I-USD	20.3%	+20.3%	2.7%
ブランドスUSバリュー・ファンド－SI USD	18.4%	+18.4%	1.0%
MFSメリディアン・ファンズ－USバリュー・ファンド－I1 USD	10.8%	+10.8%	0.9%
UBS短期円金利プラス・ファンド (適格機関投資家向け)	0.0%	+0.0%	0.1%

(注) 組入比率は当ファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

1万口当たりの費用明細

項 目	当期 2024/9/13～2025/6/10		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	22円	0.196%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ※期中の平均基準価額（月末値の平均）は11,199円です。
(投信会社)	(19)	(0.172)	委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(1)	(0.008)	運用報告書等各種書類の交付、口座内でのファンドに係る管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(2)	(0.016)	運用財産の管理、運用指図実行等の対価
その他費用	6	0.050	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(3)	(0.028)	海外保管銀行等に支払う海外資産等の保管・送金・受渡等に係る費用
(監査費用)	(2)	(0.014)	監査法人等に支払うファンド監査に係る費用
(印刷費用等)	(1)	(0.006)	法定開示書類作成の際に業者に支払う作成・印刷・交付等に係る費用（EDINET含む）等
(その他)	(0)	(0.002)	受益権の管理事務に関連する費用等
合計	28	0.246	

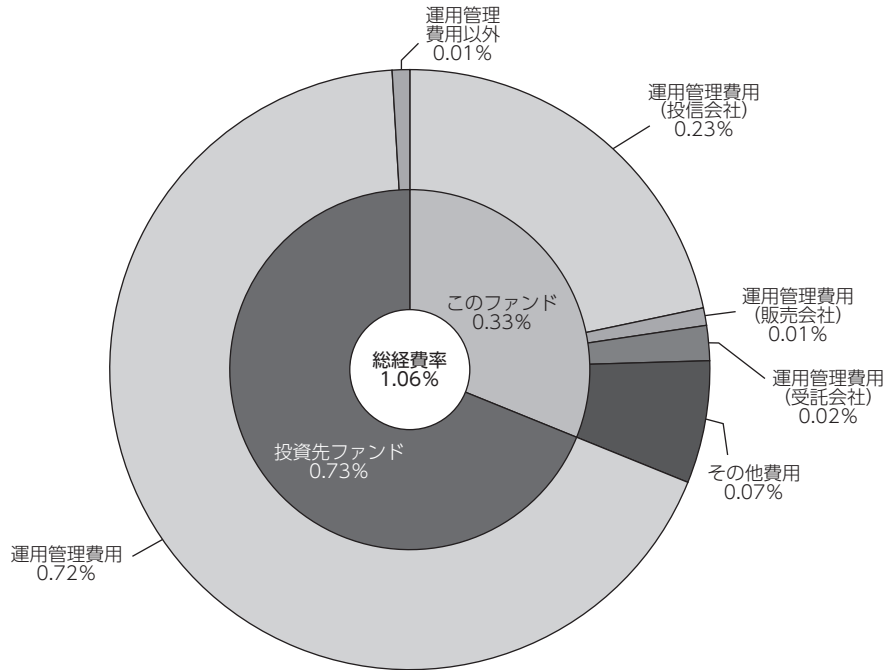
(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

(参考情報) 総経費率



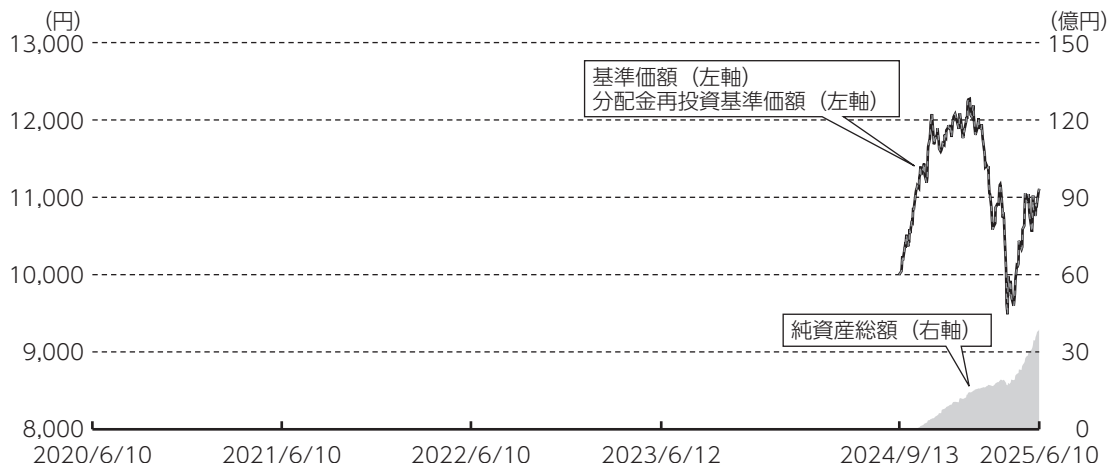
総経費率 (①+②+③)	1.06%
①このファンドの費用の比率	0.33%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.72%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.01%

- (注1) ①の費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
- (注2) ②・③の費用は、当該投資先ファンドの期中の平均純資産総額で除して算出した概算値です。
- (注3) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。
- (注4) 各比率は、年率換算した値です。
- (注5) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
- (注6) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券です。
- (注7) ①の費用は、投資先ファンドが支払った費用を含みません。
- (注8) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用が含まれていない場合があります。
- (注9) 投資先ファンドの費用のうち、ルクセンブルグ籍外国投資信託証券UBS (Lux) エクイティSICAV-USAグロース(USD) -I-A3の費用は、直近の費用の詳細データが入手できていないため、目論見書に記載している「運用管理費用」の料率を使用しています。
- (注10) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.06%です。

最近5年間の基準価額等の推移について

(2024年9月13日～2025年6月10日)



(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3) 分配金再投資基準価額は、設定時（2024年9月13日）の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

	2020年6月10日	2021年6月10日	2022年6月10日	2023年6月12日	2024年9月13日 設定日	2025年6月10日 決算日
基準価額 (円)	—	—	—	—	10,000	11,110
期間分配金合計（税込み） (円)	—	—	—	—	—	0
分配金再投資基準価額騰落率（%）	—	—	—	—	—	11.1
純資産総額 (百万円)	—	—	—	—	10	3,877

(注1) 「分配金再投資基準価額騰落率」および「期間分配金合計（税込み）」は、表中の直前の決算日または設定日からの騰落率および分配金合計（税込み）です。

(注2) 設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しており、2025年6月10日の騰落率は設定当初との比較です。

※当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定していません。

投資環境について

米国株式市場は上昇しました。期の序盤から中盤は、底堅い景気動向と企業業績に加え、大統領選の結果も好感されて株高が進みました。期の終盤、関税引き上げが景気悪化とインフレ高進を招くとの懸念から株価は一時急落したものの、過度な懸念が後退するにつれて反発しました。為替市場では、米国の利下げペース鈍化観測などを背景に、米ドル高・円安が進行しました。

ポートフォリオについて

当ファンドのポートフォリオについて

当ファンドは、主として、米国の株式を投資対象とする投資信託証券への投資を通じて、信託財産の成長を目指して運用を行いました。指定投資信託証券の選定については、運用体制や運用哲学などの評価（定性評価）に加えて運用実績にかかる評価（定量評価）などを勘案して決定しました。

当期は、期を通じて指定投資信託証券の組入れを高位に維持しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

分配金について

基準価額の水準や市況動向等を勘案し、分配は行いませんでした。なお、分配にあてなかった利益につきましては、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

分配原資の内訳

(1万口当たり・税引前)

項 目	第1期
	2024年9月13日～2025年6月10日
当期分配金	－円
(対基準価額比率)	(－%)
当期の収益	－円
当期の収益以外	－円
翌期繰越分配対象額	1,110円

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は、「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3) 「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

今後の運用方針

今後の運用方針

今後も引き続き、主として、米国の株式を投資対象とする投資信託証券への投資を通じて、信託財産の成長を目指して運用を行う方針です。指定投資信託証券については、適宜見直しを行い、必要に応じて追加または入替え等を行います。

お知らせ

約款変更のお知らせ

- ・投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、運用報告書に関する条項の記載変更を行いました。（約款変更実施日：2025年4月1日）

2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

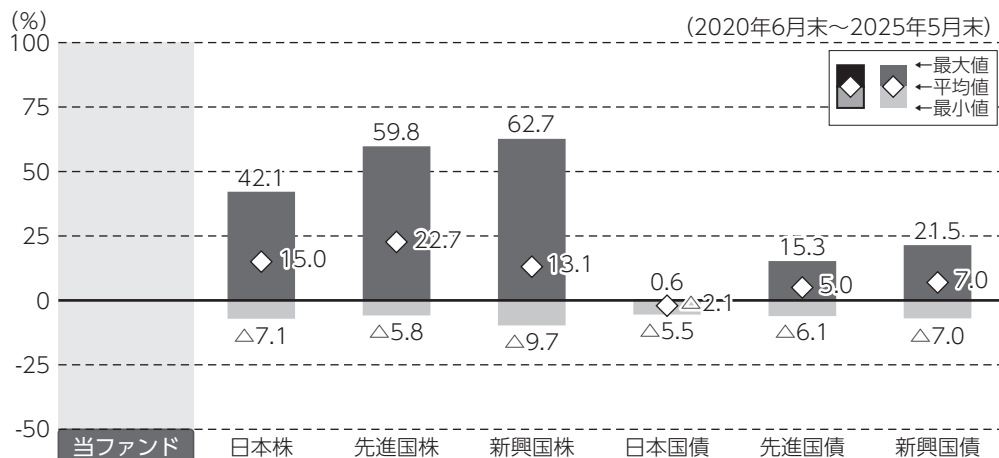
- ・約款付表に記載する「別に定める投資信託証券」につき、投資対象の追加及びシェアクラスの変更を行いました。（約款変更実施日：2025年4月29日）

当ファンドの概要

商品分類	追加型／海外／株式
信託期間	無期限
運用方針	主として、米国の株式を投資対象とする投資信託証券への投資を通じて、信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	別に定める投資信託証券（以下「指定投資信託証券」といいます。）の投資証券または受益権を主要投資対象とします。 ※円建ての短期金融商品および短期債券を投資対象とする投資信託証券に投資する場合があります。
運用方法	指定投資信託証券の選定については、運用体制や運用哲学などの評価（定性評価）に加えて運用実績にかかる評価（定量評価）などを勘案して決定します。 指定投資信託証券および信託財産全体のリスク特性やパフォーマンス等を継続的にモニターし、投資比率を調整します。 指定投資信託証券は適宜見直しを行い、組み入れている指定投資信託証券の入替を行う場合があります。 指定投資信託証券への投資比率の合計は、原則として高位を維持することを基本とします。 組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジは行いません。 UBSアセット・マネジメント（UK）リミテッド（UBS Asset Management (UK) Ltd）およびUBSアセット・マネジメント（アメリカス）エルエルシー（UBS Asset Management (Americas) LLC）に運用の指図に関する権限を委託します。
分配方針	毎決算時（毎年6月10日。ただし、休業日の場合は翌営業日とします。）に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ②収益分配金額は、上記①の範囲内で、市況動向等を勘案して委託者が決定します。ただし、委託者の判断で、分配を行わないことがあります。 ③収益の分配にあてなかった利益については、運用の基本方針に基づいて元本部分と同一の運用を行います。

※当初設定日直後、大量の追加設定または解約が発生したとき、市況の急激な変化が予想されるとき、償還の準備に入ったとき等ならびに信託財産の規模によっては、上記の運用ができない場合があります。

代表的な資産クラスとの騰落率の比較



*全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

*2020年6月から2025年5月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。なお、当ファンドの騰落率については、運用期間が1年未満であるため掲載しておりません。

*騰落率は直近の月末から最大60ヵ月さかのぼった算出結果であり、当ファンドの決算日に対応したものではありません。

*騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算しており、実際の基準価額に基づいて計算した騰落率と異なる場合があります。

各資産クラスの指数

日本株	東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)	東証株価指数 (TOPIX) に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社に帰属します。
先進国株	MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円換算ベース)	MSCIインデックスに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。
新興国株	MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円換算ベース)	
日本国債	NOMURA-BPI国債	NOMURA-BPIに関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。
先進国債	FTSE世界国債インデックス (除く日本、円換算ベース)	FTSE世界国債インデックスに関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。
新興国債	JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド (円換算ベース)	JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P.Morgan Securities LLCに帰属します。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

各資産クラスの騰落率について

騰落率は、データソースが提供する各指数をもとに株式会社野村総合研究所が計算しております。株式会社野村総合研究所および各指数のデータ提供者は、その内容について、信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性を含む一切の保証を行いません。また、当該騰落率に関連して資産運用または投資判断をした結果生じた損害等、当該騰落率の利用に起因する損害及び一切の問題について、何らの責任も負いません。

ファンドデータ

当ファンドの組入資産の内容

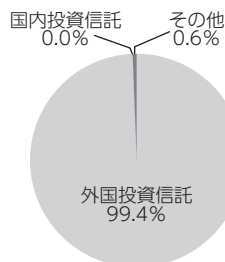
(2025年6月10日現在)

組入上位ファンド（銘柄数：6銘柄）

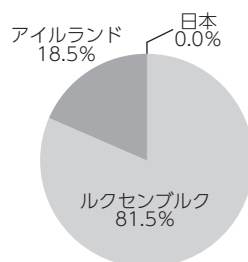
銘 柄	比率 (%)
JPモルガン・ファンズーUSグロース・ファンドーI USD	25.2
UBS (Lux) エクイティSICAVーUSAグロース (USD) ーI-A3	24.7
ロベコ BP USラージ・キャップ・エクイティーズーI USD	20.3
プランデスUSバリュー・ファンドーSI USD	18.4
MFSメリディアン・ファンズーUSバリュー・ファンドーI1 USD	10.8
UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）	0.0

(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

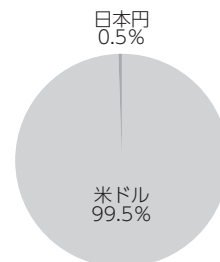
資産別配分



国・地域別配分



通貨別配分



(注1) 「資産別配分」、「通貨別配分」の比率は当ファンドの純資産総額に対する評価額の割合、「国・地域別配分」の比率は当ファンドのポートフォリオ部分に対する評価額の割合です。

(注2) 組入全銘柄に関する詳細な情報等については、「運用報告書（全体版）」でご覧いただけます。

純資産等

項 目	第1期末 2025年6月10日
純資産総額	3,877,723,799円
受益権総口数	3,490,230,811口
1万口当たり基準価額	11,110円

(注) 当期（第1期）中における追加設定元本額は3,517,816,612円、同解約元本額は37,585,801円です。

組入上位ファンドの概要

(2024年6月30日現在)

◆JPモルガン・ファンズーUSグロース・ファンドーI USD

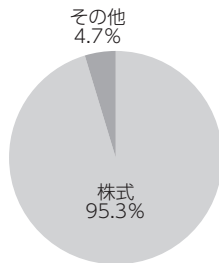
基準価額の推移

2024年6月30日以前の基準価額は存在しない
ため、基準価額の推移を表示できません。

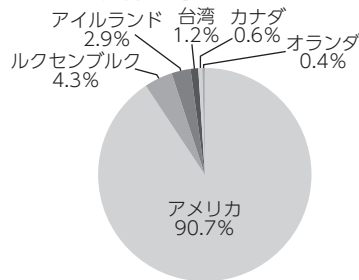
組入上位10銘柄（銘柄数合計：62銘柄）

銘柄名	種別	国／地域	比率(%)
NVIDIA Corp.	株式	アメリカ	9.6
Microsoft Corp.	株式	アメリカ	9.6
Amazon.com, Inc.	株式	アメリカ	7.1
Meta Platforms, Inc. 'A'	株式	アメリカ	5.9
Eli Lilly & Co.	株式	アメリカ	5.7
Alphabet, Inc. 'C'	株式	アメリカ	4.8
Apple, Inc.	株式	アメリカ	4.5
JPMorgan USD Liquidity LVNAV Fund -JPM USD Liquidity LVNAV X (dist.)	その他	ルクセンブルク	3.4
Broadcom, Inc.	株式	アメリカ	3.2
Netflix, Inc.	株式	アメリカ	3.1

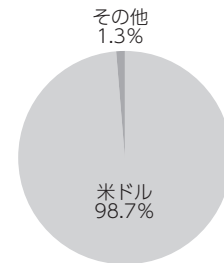
資産別配分



国・地域別配分



通貨別配分



- (注1) 「基準価額の推移」は組入ファンドの直近の計算期間、「組入上位10銘柄」、「資産別配分」、「国・地域別配分」、「通貨別配分」は組入ファンドの直近の決算日現在のものです。
- (注2) 「組入上位10銘柄」、「資産別配分」、「通貨別配分」の比率は組入ファンドの純資産総額に対する評価額の割合、「国・地域別配分」の比率は組入ファンドのポートフォリオ部分に対する評価額の割合です。
- (注3) 「国・地域別配分」は、発行国・地域または投資国・地域を表示しております。
- (注4) 「通貨別配分」はポートフォリオ部分について表示しており、預金およびその他資産（負債控除後）は「その他」に含めて表示しております。
- (注5) 上記のポートフォリオの内容は、監査済みアニュアルレポートの情報に基づき作成しています。

1万口当たりの費用明細

当該情報は開示されていないため、記載しておりません。

組入上位ファンドの概要

(2024年5月31日現在)

◆UBS (Lux) エクイティSICAV－USAグロース (USD) －I-A3

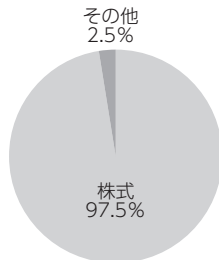
基準価額の推移

2024年5月31日以前の基準価額は存在しないため、基準価額の推移を表示できません。

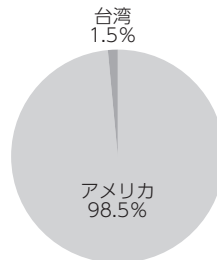
組入上位10銘柄 (銘柄数合計：44銘柄)

銘柄名	国／地域	比率(%)
NVIDIA CORP COM USD0.001	アメリカ	10.1
MICROSOFT CORP COM USD0.0000125	アメリカ	8.1
APPLE INC COM NPV	アメリカ	7.8
AMAZON COM INC COM USD0.01	アメリカ	7.4
META PLATFORMS INC	アメリカ	5.3
ALPHABET INC CAP STK USD0.001 CL A	アメリカ	4.3
MASTERCARD INC COM USD0.0001 CLASS 'A'	アメリカ	4.0
ELI LILLY AND CO COM NPV	アメリカ	3.6
BROADCOM CORP COM USD1.00	アメリカ	3.5
ORACLE CORP COM USD0.01	アメリカ	2.6

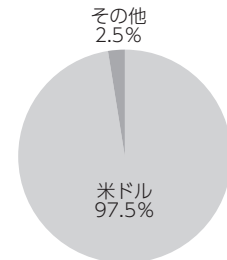
資産別配分



国・地域別配分



通貨別配分



- (注1) 「基準価額の推移」は組入ファンドの直近の計算期間、「組入上位10銘柄」、「資産別配分」、「国・地域別配分」、「通貨別配分」は組入ファンドの直近の決算日現在のものです。
- (注2) 「組入上位10銘柄」、「資産別配分」、「通貨別配分」の比率は組入ファンドの純資産総額に対する評価額の割合、「国・地域別配分」の比率は組入ファンドのポートフォリオ部分に対する評価額の割合です。
- (注3) 「国・地域別配分」は、発行国・地域または投資国・地域を表示しております。
- (注4) 「通貨別配分」はポートフォリオ部分について表示しており、預金およびその他資産（負債控除後）は「その他」に含めて表示しております。
- (注5) 上記のポートフォリオの内容は、監査済みアニュアルレポートの情報に基づき作成しています。

1万口当たりの費用明細

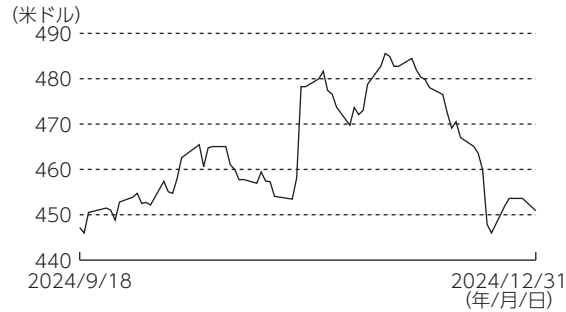
当該情報は開示されていないため、記載しておりません。

組入上位ファンドの概要

(2024年12月31日現在)

◆ロベコ BP USラージ・キャップ・エクイティーズ-I-USD

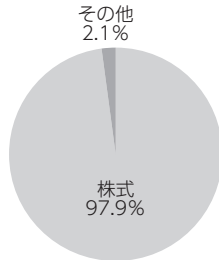
基準価額の推移 (2024年9月18日～2024年12月31日)



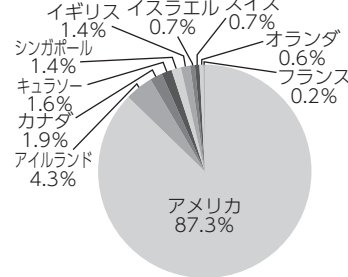
組入上位10銘柄 (銘柄数合計：80銘柄)

銘柄名	種別	国／地域	比率(%)
JPMorgan Chase & Co.	株式	アメリカ	4.9
Alphabet, Inc. 'A'	株式	アメリカ	3.5
Diamondback Energy, Inc.	株式	アメリカ	2.8
Oracle Corp.	株式	アメリカ	2.7
AbbVie, Inc.	株式	アメリカ	2.3
Procter & Gamble Co. (The)	株式	アメリカ	2.3
UnitedHealth Group, Inc.	株式	アメリカ	2.2
ConocoPhillips	株式	アメリカ	2.0
LPL Financial Holdings, Inc.	株式	アメリカ	1.9
Sysco Corp.	株式	アメリカ	1.9

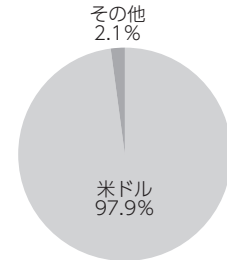
資産別配分



国・地域別配分



通貨別配分



- (注1) 「基準価額の推移」は組入ファンドの直近の計算期間、「組入上位10銘柄」、「資産別配分」、「国・地域別配分」、「通貨別配分」は組入ファンドの直近の決算日現在のものです。
- (注2) 「組入上位10銘柄」、「資産別配分」、「通貨別配分」の比率は組入ファンドの純資産総額に対する評価額の割合、「国・地域別配分」の比率は組入ファンドのポートフォリオ部分に対する評価額の割合です。
- (注3) 「国・地域別配分」は、発行国・地域または投資国・地域を表示しております。
- (注4) 「通貨別配分」はポートフォリオ部分について表示しており、預金およびその他資産（負債控除後）は「その他」に含めて表示しております。
- (注5) 上記のポートフォリオの内容は、監査済みアニュアルレポートの情報に基づき作成しています。

1万口当たりの費用明細

当該情報は開示されていないため、記載しておりません。

交付運用報告書

受益者の皆さまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
当ファンドは主として、欧州の株式を投資対象とする投資信託証券への投資を通じて、信託財産の成長を目指して運用を行います。当期におきましても、当該運用方針に沿った運用を行いました。ここに、その運用状況をご報告申し上げます。
引き続き、一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

FW・UBS・欧州株式ファンド

追加型／海外／株式

第1期（決算日2025年6月10日）
作成対象期間（2024年9月13日～2025年6月10日）

第1期末（2025年6月10日）	
基準価額	11,761円
純資産総額	1,127百万円
騰落率*	17.6%
分配金合計	0円

※騰落率は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算しています。

UBSアセット・マネジメント株式会社

東京都千代田区大手町一丁目2番1号 Otemachi Oneタワー
＜お問い合わせ先＞ 投信営業部 03-5293-3700
（受付時間：営業日の午前9時～午後5時、土、日、祝日除く）

<http://www.ubs.com/japanfunds>

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を電磁的方法により提供することが定められております。運用報告書（全体版）は以下の方法でご覧いただけます。

＜閲覧方法＞

上記の委託会社のホームページアドレス⇒「ファンド検索」にファンド名（日経新聞掲載名でも可）を入力⇒表示されたリストの「ファンド名」欄にある当該ファンドの名称をクリック⇒「運用報告書（全体版）」のタブをクリック

なお、運用報告書（全体版）は受益者のご請求により交付されます。書面をご希望される場合には、販売会社までお問い合わせください。

©UBS2025。キーンシボル及びUBSの各標章は、UBSの登録又は未登録商標です。UBSは全ての権利を留保します。

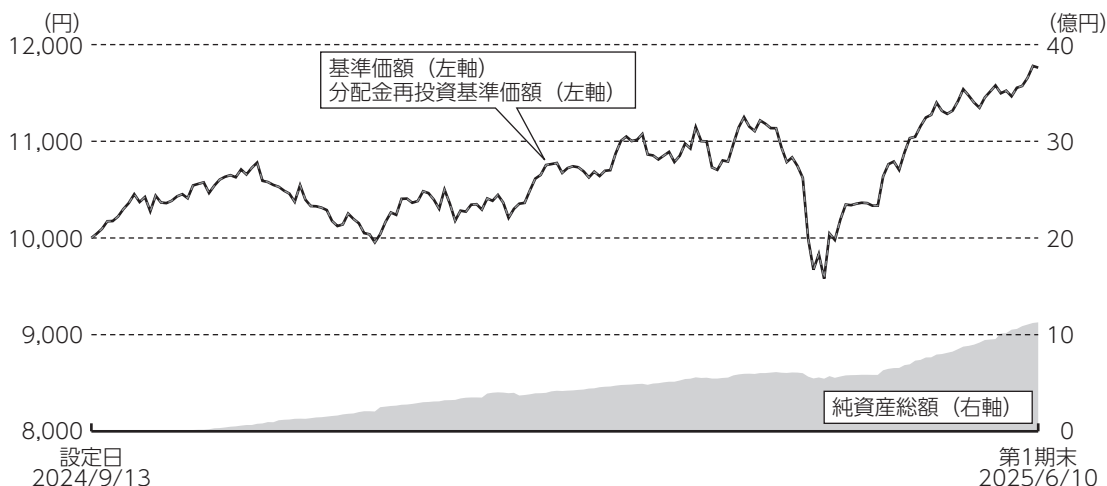


見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

運用経過

基準価額等の推移について

(2024年9月13日～2025年6月10日)



第1期首：10,000円

第1期末：11,761円（既払分配金 0円）

騰落率： 17.6%（分配金再投資ベース）

- (注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、設定時の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として、欧州の株式を投資対象とする投資信託証券に投資しております。期中における基準価額の主な変動要因である組入投資信託証券の騰落率は下表のとおりです。

組入投資信託の状況

投資対象資産	当期末組入比率	期首と期末の差	当期間中騰落率
JPモルガン・ファンズーヨーロッパ・エクイティ・ファンドーI EURO	99.4%	+99.4%	10.5%
UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）	0.0%	+0.0%	0.1%

（注）組入比率は当ファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

1万口当たりの費用明細

項 目	当期 2024/9/13～2025/6/10		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	21円	0.196%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ※期中の平均基準価額（月末値の平均）は10,699円です。
（投信会社）	(18)	(0.172)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(1)	(0.008)	運用報告書等各种書類の交付、口座内でのファンドに係る管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(2)	(0.016)	運用財産の管理、運用指図実行等の対価
その他費用	8	0.076	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	(5)	(0.046)	海外保管銀行等に支払う海外資産等の保管・送金・受渡等に係る費用
（監査費用）	(2)	(0.015)	監査法人等に支払うファンド監査に係る費用
（印刷費用等）	(1)	(0.013)	法定開示書類作成の際に業者に支払う作成・印刷・交付等に係る費用（EDINET含む）等
（その他）	(0)	(0.003)	海外の税務手続きに関する費用等
合計	29	0.272	

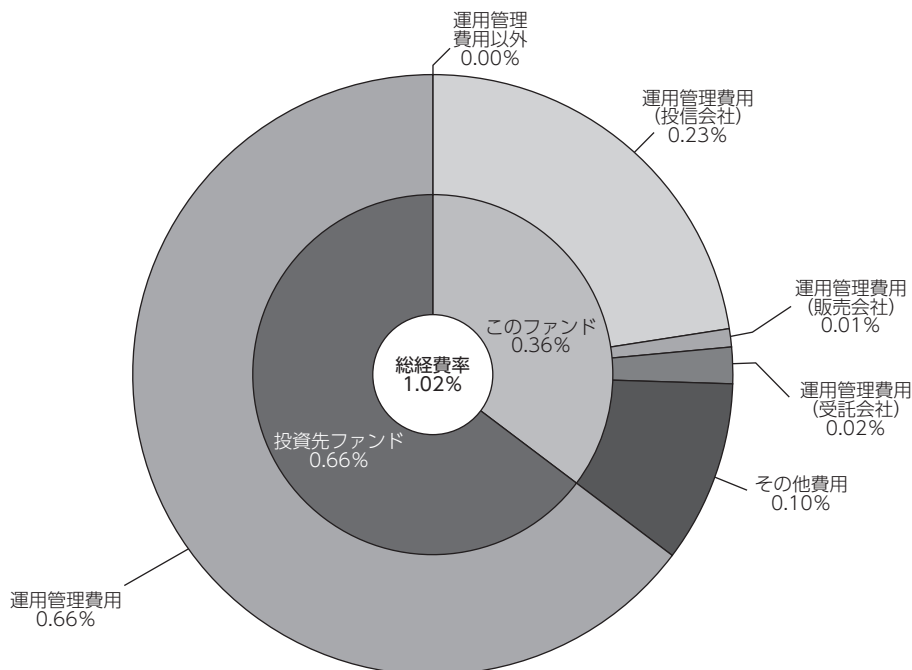
（注1）期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

（注2）各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

（注3）各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（注4）各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

(参考情報) 総経費率



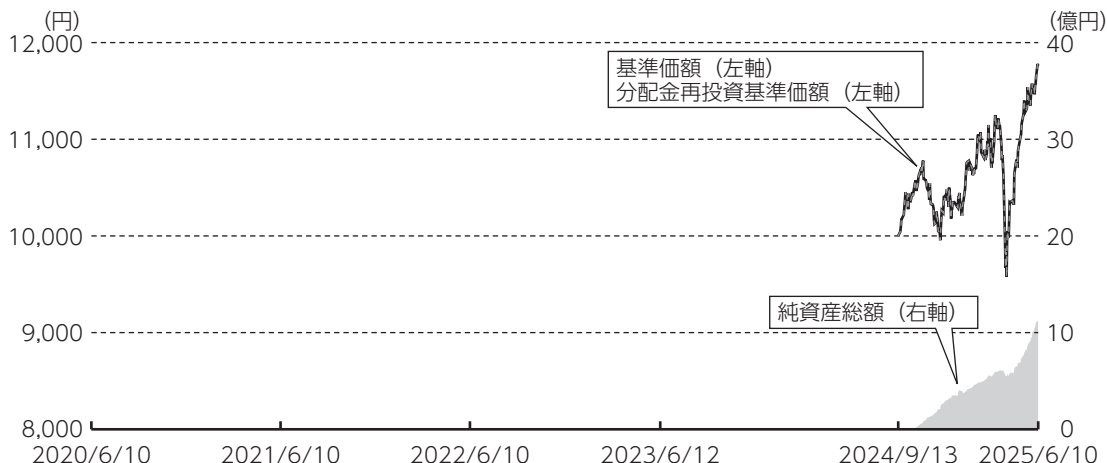
総経費率 (①+②+③)	1.02%
①このファンドの費用の比率	0.36%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.66%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.00%

- (注1) ①の費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
- (注2) ②・③の費用は、当該投資先ファンドの期中の平均純資産総額で除して算出した概算値です。
- (注3) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。
- (注4) 各比率は、年率換算した値です。
- (注5) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
- (注6) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券です。
- (注7) ①の費用は、投資先ファンドが支払った費用を含みません。
- (注8) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用が含まれていない場合があります。
- (注9) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.02%です。

最近5年間の基準価額等の推移について

(2024年9月13日～2025年6月10日)



(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3) 分配金再投資基準価額は、設定時（2024年9月13日）の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

	2020年6月10日	2021年6月10日	2022年6月10日	2023年6月12日	2024年9月13日 設定日	2025年6月10日 決算日
基準価額 (円)	—	—	—	—	10,000	11,761
期間分配金合計（税込み） (円)	—	—	—	—	—	0
分配金再投資基準価額騰落率（%）	—	—	—	—	—	17.6
純資産総額 (百万円)	—	—	—	—	10	1,127

(注1) 「分配金再投資基準価額騰落率」および「期間分配金合計（税込み）」は、表中の直前の決算日または設定日からの騰落率および分配金合計（税込み）です。

(注2) 設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しており、2025年6月10日の騰落率は設定当初との比較です。

※当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定していません。

投資環境について

欧州株式市場は上昇しました。欧州中央銀行による継続的な利下げやドイツの財政拡大路線への転換などが、株価の上昇を後押ししました。期の終盤、米国の関税政策に対する懸念から株価は一時急落したものの、過度な懸念が後退するにつれて反発しました。為替市場では、ドイツの財政拡大による景気浮揚期待に加え、米ドルが対円で上昇した影響もあり、ユーロ高・円安が進行しました。

ポートフォリオについて

当ファンドのポートフォリオについて

当ファンドは、主として、欧州の株式を投資対象とする投資信託証券への投資を通じて、信託財産の成長を目指して運用を行いました。指定投資信託証券の選定については、運用体制や運用哲学などの評価（定性評価）に加えて運用実績にかかる評価（定量評価）などを勘案して決定しました。

当期は、期を通じて指定投資信託証券の組入れを高位に維持しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

分配金について

基準価額の水準や市況動向等を勘案し、分配は行いませんでした。なお、分配にあてなかった利益につきましては、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

分配原資の内訳

(1万口当たり・税引前)

項 目	第1期
	2024年9月13日～2025年6月10日
当期分配金	－円
(対基準価額比率)	(－%)
当期の収益	－円
当期の収益以外	－円
翌期繰越分配対象額	1,760円

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は、「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3) 「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

今後の運用方針

今後の運用方針

今後も引き続き、主として、欧州の株式を投資対象とする投資信託証券への投資を通じて、信託財産の成長を目指して運用を行う方針です。指定投資信託証券については、適宜見直しを行い、必要に応じて追加または入替え等を行います。

お知らせ

約款変更のお知らせ

- ・投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、運用報告書に関する条項の記載変更を行いました。（約款変更実施日：2025年4月1日）

2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

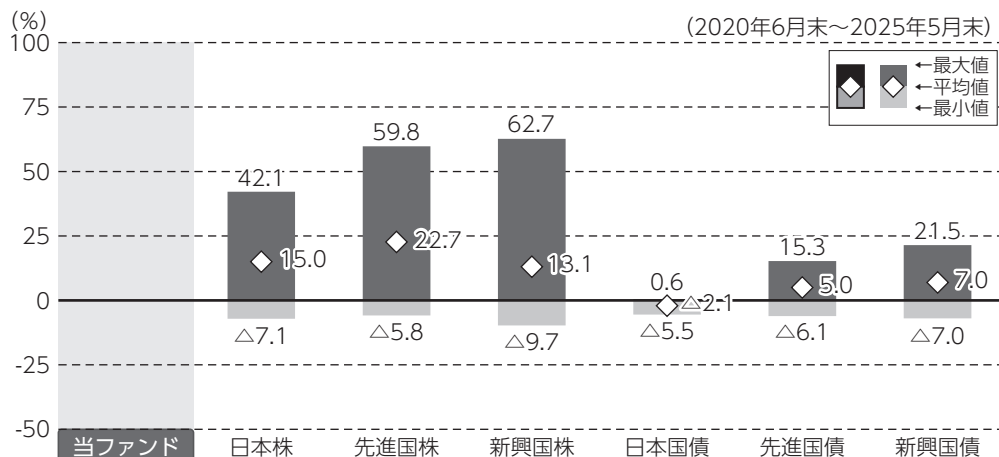
- ・約款付表に記載する「別に定める投資信託証券」につき、投資対象の追加を行いました。（約款変更実施日：2025年4月29日）

当ファンドの概要

商品分類	追加型／海外／株式
信託期間	無期限
運用方針	主として、欧州の株式を投資対象とする投資信託証券への投資を通じて、信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	別に定める投資信託証券（以下「指定投資信託証券」といいます。）の投資証券または受益権を主要投資対象とします。 ※円建ての短期金融商品および短期債券を投資対象とする投資信託証券に投資する場合があります。
運用方法	指定投資信託証券の選定については、運用体制や運用哲学などの評価（定性評価）に加えて運用実績にかかる評価（定量評価）などを勘案して決定します。 指定投資信託証券および信託財産全体のリスク特性やパフォーマンス等を継続的にモニターし、投資比率を調整します。 指定投資信託証券は適宜見直しを行い、組み入れている指定投資信託証券の入替を行う場合があります。 指定投資信託証券への投資比率の合計は、原則として高位を維持することを基本とします。 組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジは行いません。 UBSアセット・マネジメント（UK）リミテッド（UBS Asset Management (UK) Ltd）およびUBSアセット・マネジメント（アメリカス）エルエルシー（UBS Asset Management (Americas) LLC）に運用の指図に関する権限を委託します。
分配方針	毎決算時（毎年6月10日。ただし、休業日の場合は翌営業日とします。）に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ②収益分配金額は、上記①の範囲内で、市況動向等を勘案して委託者が決定します。ただし、委託者の判断で、分配を行わないことがあります。 ③収益の分配にあてなかった利益については、運用の基本方針に基づいて元本部分と同一の運用を行います。

※当初設定日直後、大量の追加設定または解約が発生したとき、市況の急激な変化が予想されるとき、償還の準備に入ったとき等ならびに信託財産の規模によっては、上記の運用ができない場合があります。

代表的な資産クラスとの騰落率の比較



*全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

*2020年6月から2025年5月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。なお、当ファンドの騰落率については、運用期間が1年未満であるため掲載しておりません。

*騰落率は直近の月末から最大60ヵ月さかのぼった算出結果であり、当ファンドの決算日に対応したものではありません。

*騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算しており、実際の基準価額に基づいて計算した騰落率と異なる場合があります。

各資産クラスの指数

日本株	東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)	東証株価指数 (TOPIX) に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社に帰属します。
先進国株	MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円換算ベース)	MSCIインデックスに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。
新興国株	MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円換算ベース)	
日本国債	NOMURA-BPI国債	NOMURA-BPIに関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。
先進国債	FTSE世界国債インデックス (除く日本、円換算ベース)	FTSE世界国債インデックスに関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。
新興国債	JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド (円換算ベース)	JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P.Morgan Securities LLCに帰属します。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

各資産クラスの騰落率について

騰落率は、データソースが提供する各指数をもとに株式会社野村総合研究所が計算しております。株式会社野村総合研究所および各指数のデータ提供者は、その内容について、信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性を含む一切の保証を行いません。また、当該騰落率に関連して資産運用または投資判断をした結果生じた損害等、当該騰落率の利用に起因する損害及び一切の問題について、何らの責任も負いません。

ファンドデータ

当ファンドの組入資産の内容

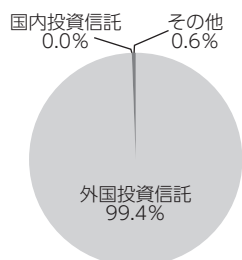
(2025年6月10日現在)

組入上位ファンド（銘柄数：2銘柄）

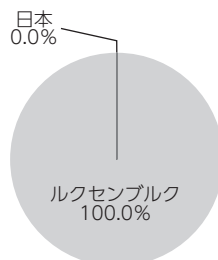
銘 柄	比率 (%)
JPモルガン・ファンズーヨーロッパ・エクイティ・ファンドーI EURO	99.4
UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）	0.0

(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

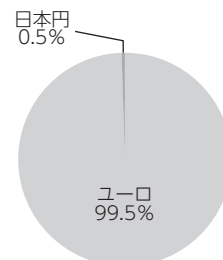
資産別配分



国・地域別配分



通貨別配分



(注1) 「資産別配分」、「通貨別配分」の比率は当ファンドの純資産総額に対する評価額の割合、「国・地域別配分」の比率は当ファンドのポートフォリオ部分に対する評価額の割合です。

(注2) 組入全銘柄に関する詳細な情報等については、「運用報告書（全体版）」でご覧いただけます。

純資産等

項 目	第1期末 2025年6月10日
純資産総額	1,127,130,956円
受益権総口数	958,366,594口
1万口当たり基準価額	11,761円

(注) 当期（第1期）中における追加設定元本額は1,001,692,854円、同解約元本額は53,326,260円です。

組入上位ファンドの概要

(2024年6月30日現在)

◆JPモルガン・ファンズーヨーロッパ・エクイティ・ファンドーI EURO

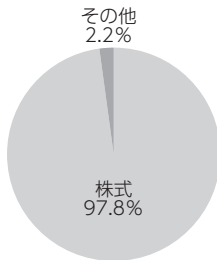
基準価額の推移

2024年6月30日以前の基準価額は存在しない
ため、基準価額の推移を表示できません。

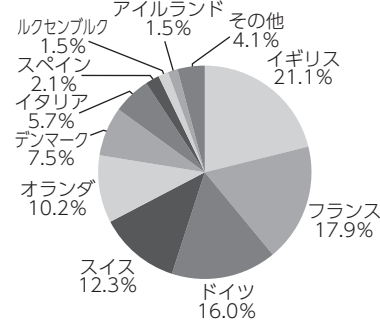
組入上位10銘柄 (銘柄数合計：117銘柄)

銘柄名	国/地域	比率(%)
Novo Nordisk A/S 'B'	デンマーク	5.7
ASML Holding NV	オランダ	4.4
Novartis AG	スイス	2.8
Nestle SA	スイス	2.8
SAP SE	ドイツ	2.7
AstraZeneca plc	イギリス	2.4
UniCredit SpA	イタリア	2.2
TotalEnergies SE	フランス	2.2
LVMH Moet Hennessy Louis Vuitton SE	フランス	2.1
3i Group plc	イギリス	2.0

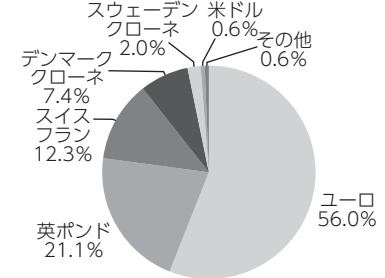
資産別配分



国・地域別配分



通貨別配分



- (注1) 「基準価額の推移」は組入ファンドの直近の計算期間、「組入上位10銘柄」、「資産別配分」、「国・地域別配分」、「通貨別配分」は組入ファンドの直近の決算日現在のものです。
- (注2) 「組入上位10銘柄」、「資産別配分」、「通貨別配分」の比率は組入ファンドの純資産総額に対する評価額の割合、「国・地域別配分」の比率は組入ファンドのポートフォリオ部分に対する評価額の割合です。
- (注3) 「国・地域別配分」は、発行国・地域または投資国・地域を表示しております。
- (注4) 「通貨別配分」はポートフォリオ部分について表示しており、預金およびその他資産（負債控除後）は「その他」に含めて表示しております。
- (注5) 上記のポートフォリオの内容は、監査済みアニュアルレポートの情報に基づき作成しています。

1万口当たりの費用明細

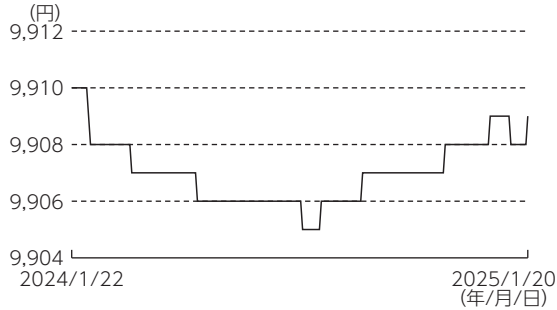
当該情報は開示されていないため、記載しておりません。

組入上位ファンドの概要

(2025年1月20日現在)

◆UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）

基準価額の推移 (2024年1月22日～2025年1月20日)



組入上位銘柄

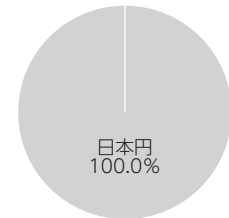
2025年1月20日現在、有価証券等の組入れはありません。

資産別配分

国・地域別配分

通貨別配分

2025年1月20日現在、有価証券等の組入れはありません。



- (注1) 「基準価額の推移」は組入ファンドの直近の計算期間、「組入上位銘柄」、「資産別配分」、「国・地域別配分」、「通貨別配分」は組入ファンドの直近の決算日現在のものです。
- (注2) 「組入上位銘柄」、「資産別配分」、「通貨別配分」の比率は組入ファンドの純資産総額に対する評価額の割合、「国・地域別配分」の比率は組入ファンドのポートフォリオ部分に対する評価額の割合です。
- (注3) 上記のポートフォリオの内容は、組入れられたファンドの投資資産を表示しております。なお、直接投資しているのはマザーファンドですが、「組入上位銘柄」、「資産別配分」、「国・地域別配分」、「通貨別配分」はその先の投資資産を表示しております。

1万口当たりの費用明細

項 目	当期 2024/1/23～2025/1/20	
	金額	比率
信託報酬	4円	0.044%
（投信会社）	(1)	(0.011)
（販売会社）	(0)	(0.001)
（受託会社）	(3)	(0.032)
その他費用	0	0.002
（その他）	(0)	(0.002)
合計	4	0.046

※期中の平均基準価額は9,907円です。

- (注1) 「1万口当たりの費用明細」は、直近の計算期間のものです。費用項目の概要については、31ページ「1万口当たりの費用明細」の項目の概要をご参照ください。
- (注2) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- (注3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

交付運用報告書

受益者の皆さまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
当ファンドは主として、わが国の円建ての公社債を投資対象とする投資信託証券への投資を通じて、安定した利子等収益の確保と着実な信託財産の成長を目指して運用を行います。当期におきましても、当該運用方針に沿った運用を行いました。ここに、その運用状況をご報告申し上げます。
引き続き、一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

FW・UBS・日本債券ファンド

追加型／国内／債券

第1期（決算日2025年6月10日）
作成対象期間（2024年9月13日～2025年6月10日）

第1期末（2025年6月10日）	
基準価額	9,642円
純資産総額	2,877百万円
騰落率*	-3.6%
分配金合計	0円

※騰落率は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算しています。

UBSアセット・マネジメント株式会社

東京都千代田区大手町一丁目2番1号 Otemachi Oneタワー
＜お問い合わせ先＞ 投信営業部 03-5293-3700
（受付時間：営業日の午前9時～午後5時、土、日、祝日除く）

<http://www.ubs.com/japanfunds>

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を電磁的方法により提供することが定められております。運用報告書（全体版）は以下の方法でご覧いただけます。

＜閲覧方法＞

上記の委託会社のホームページアドレス⇒「ファンド検索」にファンド名（日経新聞掲載名でも可）を入力⇒表示されたリストの「ファンド名」欄にある当該ファンドの名称をクリック⇒「運用報告書（全体版）」のタブをクリック

なお、運用報告書（全体版）は受益者のご請求により交付されます。書面をご希望される場合には、販売会社までお問い合わせください。

©UBS2025。キーシンボル及びUBSの各標章は、UBSの登録又は未登録商標です。UBSは全ての権利を留保します。

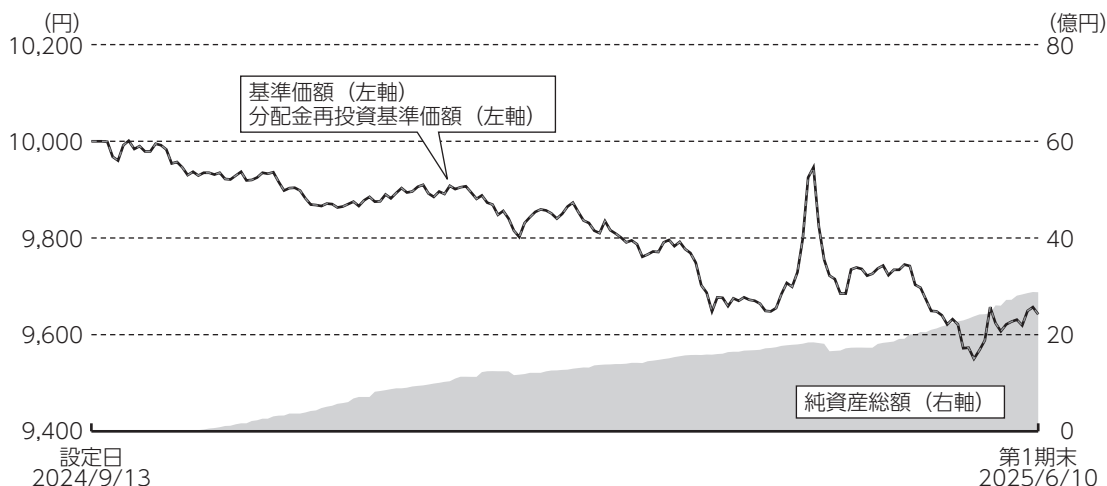


見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

運用経過

基準価額等の推移について

(2024年9月13日～2025年6月10日)



第1期首：10,000円

第1期末：9,642円（既払分配金 0円）

騰落率：－3.6%（分配金再投資ベース）

(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3) 分配金再投資基準価額は、設定時の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として、わが国の円建ての公社債を投資対象とする投資信託証券に投資しております。期中における基準価額の主な変動要因である組入投資信託証券の騰落率は下表のとおりです。

組入投資信託の状況

投資対象資産	当期末組入比率	期首と期末の差	当期間中騰落率
One金利・クレジット型戦略ファンドⅡ（FOFs用）（適格機関投資家限定）	50.8%	+50.8%	-3.5%
明治安田FOFs用アクティブ日本債券ファンド（適格機関投資家専用）	48.6%	+48.6%	-3.4%
UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）	0.0%	+0.0%	0.1%

（注）組入比率は当ファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

1万口当たりの費用明細

項 目	当期 2024/9/13～2025/6/10		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	19円	0.196%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ※期中の平均基準価額（月末値の平均）は9,815円です。
（投信会社）	(17)	(0.172)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(1)	(0.008)	運用報告書等各種書類の交付、口座内でのファンドに係る管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(2)	(0.016)	運用財産の管理、運用指図実行等の対価
その他費用	2	0.022	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（監査費用）	(1)	(0.015)	監査法人等に支払うファンド監査に係る費用
（印刷費用等）	(1)	(0.007)	法定開示書類作成の際に業者に支払う作成・印刷・交付等に係る費用（EDINET含む）等
（その他）	(0)	(0.001)	受益権の管理事務に関連する費用等
合計	21	0.218	

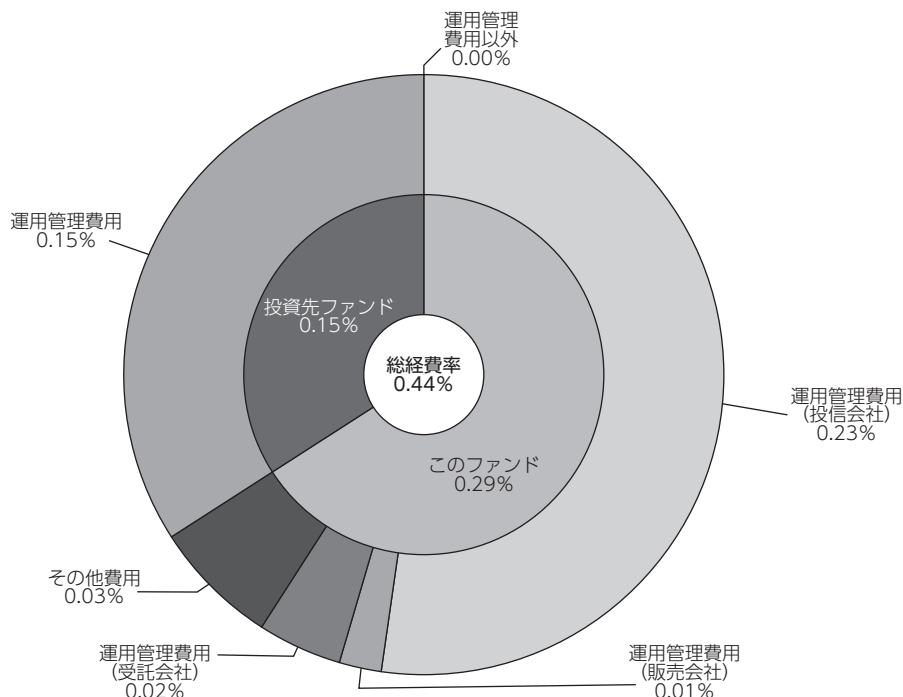
（注1）期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

（注2）各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

（注3）各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（注4）各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

(参考情報) 総経費率



総経費率 (①+②+③)	0.44%
①このファンドの費用の比率	0.29%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.15%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.00%

- (注1) ①の費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
- (注2) ②・③の費用は、当該投資先ファンドの期中の平均純資産総額で除して算出した概算値です。
- (注3) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。
- (注4) 各比率は、年率換算した値です。
- (注5) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
- (注6) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券です。
- (注7) ①の費用は、投資先ファンドが支払った費用を含みません。
- (注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.44%です。

最近5年間の基準価額等の推移について

(2024年9月13日～2025年6月10日)



(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3) 分配金再投資基準価額は、設定時（2024年9月13日）の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

	2020年6月10日	2021年6月10日	2022年6月10日	2023年6月12日	2024年9月13日 設定日	2025年6月10日 決算日
基準価額 (円)	—	—	—	—	10,000	9,642
期間分配金合計（税込み） (円)	—	—	—	—	—	0
分配金再投資基準価額騰落率（%）	—	—	—	—	—	△ 3.6
純資産総額 (百万円)	—	—	—	—	10	2,877

(注1) 「分配金再投資基準価額騰落率」および「期間分配金合計（税込み）」は、表中の直前の決算日または設定日からの騰落率および分配金合計（税込み）です。

(注2) 設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しており、2025年6月10日の騰落率は設定当初との比較です。

※当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定していません。

投資環境について

日本債券市場では、長期金利が上昇（債券価格は下落）しました。日銀による国債買入の減額や利上げのほか、生命保険会社からの需要減などによる超長期債の需給悪化が、金利上昇の主な要因となりました。一方でクレジット市場は、一時的に軟化する局面もありましたが、全体としては、利回りを求める投資家の旺盛な需要に下支えされて堅調に推移しました。

ポートフォリオについて

当ファンドのポートフォリオについて

当ファンドは、主として、わが国の円建ての公社債を投資対象とする投資信託証券への投資を通じて、安定した利子等収益の確保と着実な信託財産の成長を目指して運用を行いました。指定投資信託証券の選定については、運用体制や運用哲学などの評価（定性評価）に加えて運用実績にかかる評価（定量評価）などを勘案して決定しました。

当期は、期を通じて指定投資信託証券の組入れを高位に維持しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

分配金について

基準価額の水準や市況動向等を勘案し、分配は行いませんでした。なお、分配にあてなかった利益につきましては、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

分配原資の内訳

(1万口当たり・税引前)

項 目	第1期
	2024年9月13日~2025年6月10日
当期分配金	－円
(対基準価額比率)	(－%)
当期の収益	－円
当期の収益以外	－円
翌期繰越分配対象額	－円

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は、「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3) 「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

今後の運用方針

今後の運用方針

今後も引き続き、主として、わが国の円建ての公社債を投資対象とする投資信託証券への投資を通じて、安定した利子等収益の確保と着実な信託財産の成長を目指して運用を行う方針です。指定投資信託証券については、適宜見直しを行い、必要に応じて追加または入替え等を行います。

お知らせ

約款変更のお知らせ

投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、運用報告書に関する条項の記載変更を行いました。（約款変更実施日：2025年4月1日）

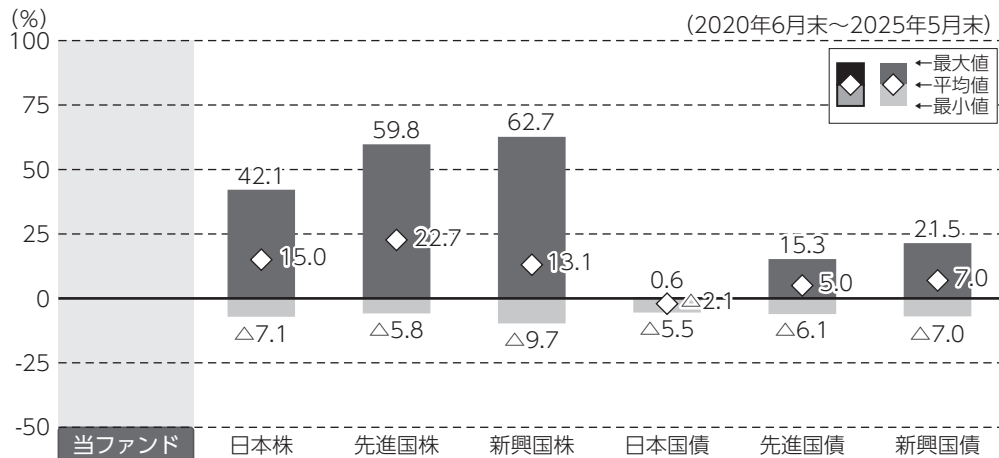
2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

当ファンドの概要

商品分類	追加型／国内／債券
信託期間	無期限
運用方針	主として、わが国の円建ての公社債を投資対象とする投資信託証券への投資を通じて、安定した利子等収益の確保と着実な信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	別に定める投資信託証券（以下「指定投資信託証券」といいます。）の投資証券または受益権を主要投資対象とします。 ※円建ての短期金融商品および短期債券を投資対象とする投資信託証券に投資する場合があります。
運用方法	指定投資信託証券の選定については、運用体制や運用哲学などの評価（定性評価）に加えて運用実績にかかる評価（定量評価）などを勘案して決定します。 指定投資信託証券および信託財産全体のリスク特性やパフォーマンス等を継続的にモニターし、投資比率を調整します。 指定投資信託証券は適宜見直しを行い、組み入れている指定投資信託証券の入替を行う場合があります。 指定投資信託証券への投資比率の合計は、原則として高位を維持することを基本とします。 UBSアセット・マネジメント（UK）リミテッド（UBS Asset Management (UK) Ltd）およびUBSアセット・マネジメント（アメリカス）エルエルシー（UBS Asset Management (Americas) LLC）に運用の指図に関する権限を委託します。
分配方針	毎決算時（毎年6月10日。ただし、休業日の場合は翌営業日とします。）に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ②収益分配金額は、上記①の範囲内で、市況動向等を勘案して委託者が決定します。ただし、委託者の判断で、分配を行わないことがあります。 ③収益の分配にあてなかった利益については、運用の基本方針に基づいて元本部分と同一の運用を行います。

※当初設定日直後、大量の追加設定または解約が発生したとき、市況の急激な変化が予想されるとき、償還の準備に入ったとき等ならびに信託財産の規模によっては、上記の運用ができない場合があります。

代表的な資産クラスとの騰落率の比較



- * 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- * 2020年6月から2025年5月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。なお、当ファンドの騰落率については、運用期間が1年未満であるため掲載しておりません。
- * 騰落率は直近の月末から最大60ヵ月さかのぼった算出結果であり、当ファンドの決算日に対応したものではありません。
- * 騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算しており、実際の基準価額に基づいて計算した騰落率と異なる場合があります。

各資産クラスの指数

日本株	東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)	東証株価指数 (TOPIX) に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社に帰属します。
先進国株	MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円換算ベース)	MSCIインデックスに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。
新興国株	MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円換算ベース)	
日本国債	NOMURA-BPI国債	NOMURA-BPIに関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。
先進国債	FTSE世界国債インデックス (除く日本、円換算ベース)	FTSE世界国債インデックスに関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。
新興国債	JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド (円換算ベース)	JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P.Morgan Securities LLCに帰属します。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

各資産クラスの騰落率について

騰落率は、データソースが提供する各指数をもとに株式会社野村総合研究所が計算しております。株式会社野村総合研究所および各指数のデータ提供者は、その内容について、信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性を含む一切の保証を行いません。また、当該騰落率に関連して資産運用または投資判断をした結果生じた損害等、当該騰落率の利用に起因する損害及び一切の問題について、何らの責任も負いません。

ファンドデータ

当ファンドの組入資産の内容

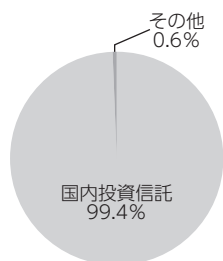
(2025年6月10日現在)

組入上位ファンド（銘柄数：3銘柄）

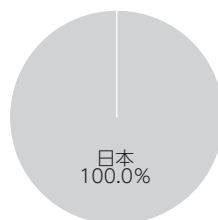
銘 柄	比率 (%)
One金利・クレジット型戦略ファンドⅡ（FOFs用）（適格機関投資家限定）	50.8
明治安田FOFs用アクティブ日本債券ファンド（適格機関投資家専用）	48.6
UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）	0.0

(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

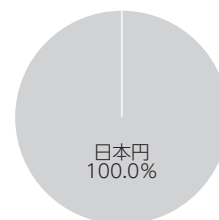
資産別配分



国・地域別配分



通貨別配分



(注1) 「資産別配分」、「通貨別配分」の比率は当ファンドの純資産総額に対する評価額の割合、「国・地域別配分」の比率は当ファンドのポートフォリオ部分に対する評価額の割合です。

(注2) 組入全銘柄に関する詳細な情報等については、「運用報告書（全体版）」でご覧いただけます。

純資産等

項 目	第1期末 2025年6月10日
純資産総額	2,877,266,929円
受益権総口数	2,983,945,474口
1万口当たり基準価額	9,642円

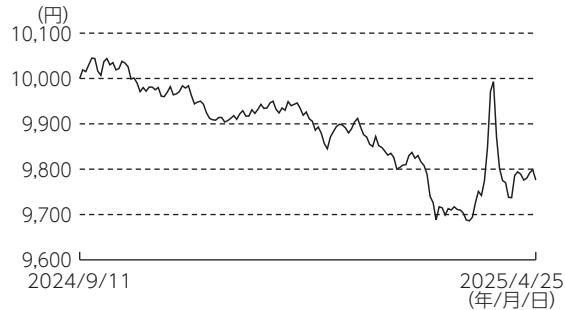
(注) 当期（第1期）中における追加設定元本額は3,255,765,478円、同解約元本額は281,820,004円です。

組入上位ファンドの概要

(2025年4月25日現在)

◆One金利・クレジット型戦略ファンドⅡ (FOFs用) (適格機関投資家限定)

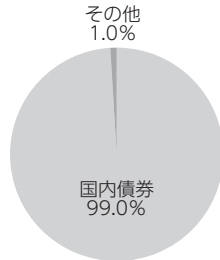
基準価額の推移 (2024年9月11日～2025年4月25日)



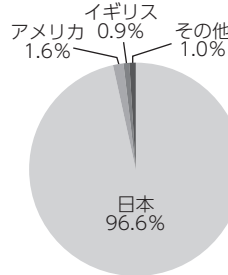
組入上位10銘柄 (銘柄数合計: 208銘柄)

銘柄名	通貨	比率(%)
366回 利付国庫債券(10年)	日本・円	4.3
367回 利付国庫債券(10年)	日本・円	2.8
191回 利付国庫債券(20年)	日本・円	2.5
2回 武田薬品工業期限前償還条項付劣後債	日本・円	2.4
1231回 国庫短期証券	日本・円	2.2
17回 利付国庫債券(40年)	日本・円	1.9
15回 みずほフィナンシャルG 劣後社債	日本・円	1.7
15回 三井住友FG永久劣後社債	日本・円	1.6
1287回 国庫短期証券	日本・円	1.6
80回 利付国庫債券(30年)	日本・円	1.4

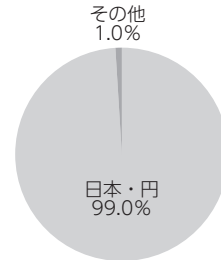
資産別配分



国・地域別配分



通貨別配分



(注1) 「基準価額の推移」は組入ファンドの直近の計算期間、「組入上位10銘柄」、「資産別配分」、「国・地域別配分」、「通貨別配分」は組入ファンドの直近の決算日現在のものです。

(注2) 「組入上位10銘柄」、「資産別配分」、「国・地域別配分」、「通貨別配分」の比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

(注3) 上記のポートフォリオの内容は、組入れられたファンドの投資資産を表示しております。なお、直接投資しているのはマザーファンドですが、「組入上位10銘柄」、「資産別配分」、「国・地域別配分」、「通貨別配分」はその先の投資資産を表示しております。

1万口当たりの費用明細

項目	当期 2024/9/11～2025/4/25	
	金額	比率
信託報酬	13円	0.126%
(投信会社)	(10)	(0.106)
(販売会社)	(1)	(0.007)
(受託会社)	(1)	(0.014)
その他費用	0	0.001
(保管費用)	(0)	(0.000)
(監査費用)	(0)	(0.001)
合計	13	0.127

※期中の平均基準価額は9,887円です。

(注1) 「1万口当たりの費用明細」は、直近の計算期間のものです。費用項目の概要については、43ページ「1万口当たりの費用明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

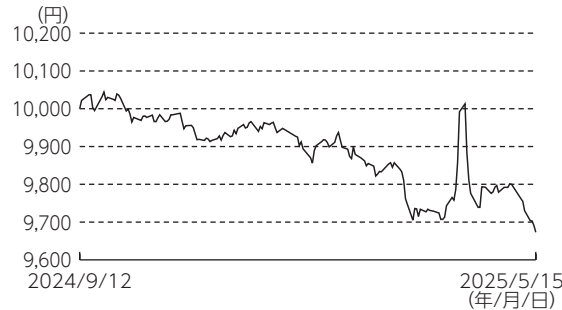
(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

組入上位ファンドの概要

(2025年5月15日現在)

◆明治安田FOFs用アクティブ日本債券ファンド (適格機関投資家専用)

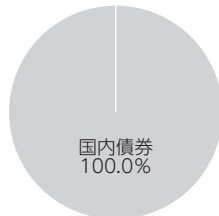
基準価額の推移 (2024年9月12日～2025年5月15日)



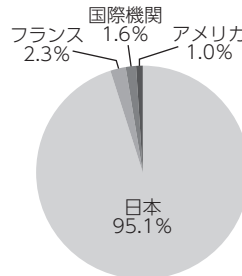
組入上位10銘柄 (銘柄数：169銘柄)

銘柄名	種別	利率	償還日	比率(%)
第378回利付国債10年	国債	1.4%	2035年 3月20日	4.8
第368回利付国債10年	国債	0.2%	2032年 9月20日	3.5
第191回利付国債20年	国債	2%	2044年12月20日	3.3
第167回利付国債20年	国債	0.5%	2038年12月20日	3.2
第2回武田薬品工業無担保社債 (劣後特約付)	社債	1.934%	2084年 6月25日	3.0
第460回利付国債2年	国債	0.3%	2026年 5月 1日	2.7
第192回利付国債20年	国債	2.4%	2045年 3月20日	2.6
第83回利付国債30年	国債	2.2%	2054年 6月20日	2.5
第3回住友化学無担保社債 (劣後特約付)	社債	3.3%	2059年 9月12日	2.4
第471回利付国債2年	国債	0.9%	2027年 4月 1日	1.9

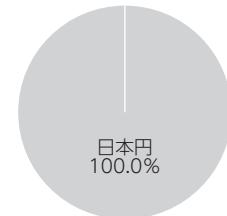
資産別配分



国・地域別配分



通貨別配分



(注1) 「基準価額の推移」は組入ファンドの直近の計算期間、「組入上位10銘柄」、「資産別配分」、「国・地域別配分」、「通貨別配分」は組入ファンドの直近の決算日現在のものです。

(注2) 「組入上位10銘柄」の比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合、「資産別配分」、「国・地域別配分」、「通貨別配分」の比率は組入ファンドのポートフォリオ部分に対する評価額の割合です。

(注3) 上記のポートフォリオの内容は、組入れられたファンドの投資資産を表示しております。なお、直接投資しているのはマザーファンドですが、「組入上位10銘柄」、「資産別配分」、「国・地域別配分」、「通貨別配分」はその先の投資資産を表示しております。

1万口当たりの費用明細

項目	当期 2024/9/12～2025/5/15	
	金額	比率
信託報酬	12円	0.119%
(投信会社)	(10)	(0.096)
(販売会社)	(1)	(0.007)
(受託会社)	(1)	(0.015)
その他費用	0	0.002
(保管費用)	(0)	(0.001)
(監査費用)	(0)	(0.001)
合計	12	0.121

※期中の平均基準価額は9,900円です。

(注1) 「1万口当たりの費用明細」は、直近の計算期間のものです。費用項目の概要については、43ページ「1万口当たりの費用明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

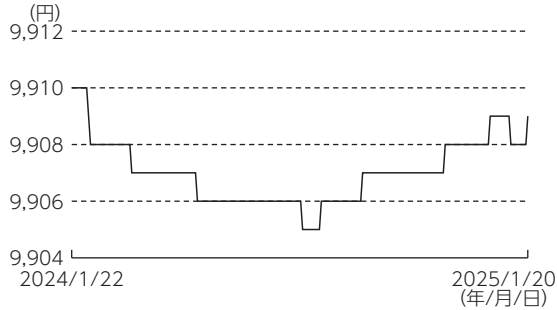
(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

組入上位ファンドの概要

(2025年1月20日現在)

◆UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）

基準価額の推移 (2024年1月22日～2025年1月20日)



組入上位銘柄

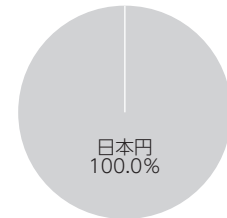
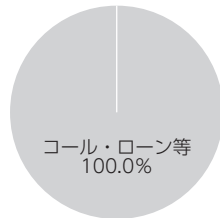
2025年1月20日現在、有価証券等の組入れはありません。

資産別配分

国・地域別配分

通貨別配分

2025年1月20日現在、有価証券等の組入れはありません。



- (注1) 「基準価額の推移」は組入ファンドの直近の計算期間、「組入上位銘柄」、「資産別配分」、「国・地域別配分」、「通貨別配分」は組入ファンドの直近の決算日現在のものです。
- (注2) 「組入上位銘柄」、「資産別配分」、「通貨別配分」の比率は組入ファンドの純資産総額に対する評価額の割合、「国・地域別配分」の比率は組入ファンドのポートフォリオ部分に対する評価額の割合です。
- (注3) 上記のポートフォリオの内容は、組入れられたファンドの投資資産を表示しております。なお、直接投資しているのはマザーファンドですが、「組入上位銘柄」、「資産別配分」、「国・地域別配分」、「通貨別配分」はその先の投資資産を表示しております。

1万口当たりの費用明細

項 目	当期 2024/1/23～2025/1/20	
	金額	比率
信託報酬	4円	0.044%
（投信会社）	(1)	(0.011)
（販売会社）	(0)	(0.001)
（受託会社）	(3)	(0.032)
その他費用	0	0.002
（その他）	(0)	(0.002)
合計	4	0.046

※期中の平均基準価額は9,907円です。

- (注1) 「1万口当たりの費用明細」は、直近の計算期間のものです。費用項目の概要については、43ページ「1万口当たりの費用明細」の項目の概要をご参照ください。
- (注2) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- (注3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

交付運用報告書

受益者の皆さまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
当ファンドは主として、世界各国の公社債を投資対象とする投資信託証券への投資を通じて、安定した利子等収益の確保および着実な信託財産の成長を目指して運用を行います。当期におきましても、当該運用方針に沿った運用を行いました。ここに、その運用状況をご報告申し上げます。
引き続き、一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

FW・UBS・世界債券ファンド

追加型／内外／債券

第1期（決算日2025年6月10日）
作成対象期間（2024年9月13日～2025年6月10日）

第1期末（2025年6月10日）	
基準価額	10,332円
純資産総額	1,427百万円
騰落率*	3.3%
分配金合計	0円

※騰落率は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算しています。

UBSアセット・マネジメント株式会社

東京都千代田区大手町一丁目2番1号 Otemachi Oneタワー
＜お問い合わせ先＞ 投信営業部 03-5293-3700
（受付時間：営業日の午前9時～午後5時、土、日、祝日除く）

<http://www.ubs.com/japanfunds>

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を電磁的方法により提供することが定められております。運用報告書（全体版）は以下の方法でご覧いただけます。

＜閲覧方法＞

上記の委託会社のホームページアドレス⇒「ファンド検索」にファンド名（日経新聞掲載名でも可）を入力⇒表示されたリストの「ファンド名」欄にある当該ファンドの名称をクリック⇒「運用報告書（全体版）」のタブをクリック

なお、運用報告書（全体版）は受益者のご請求により交付されます。書面をご希望される場合には、販売会社までお問い合わせください。

©UBS2025。キーンシボル及びUBSの各標章は、UBSの登録又は未登録商標です。UBSは全ての権利を留保します。

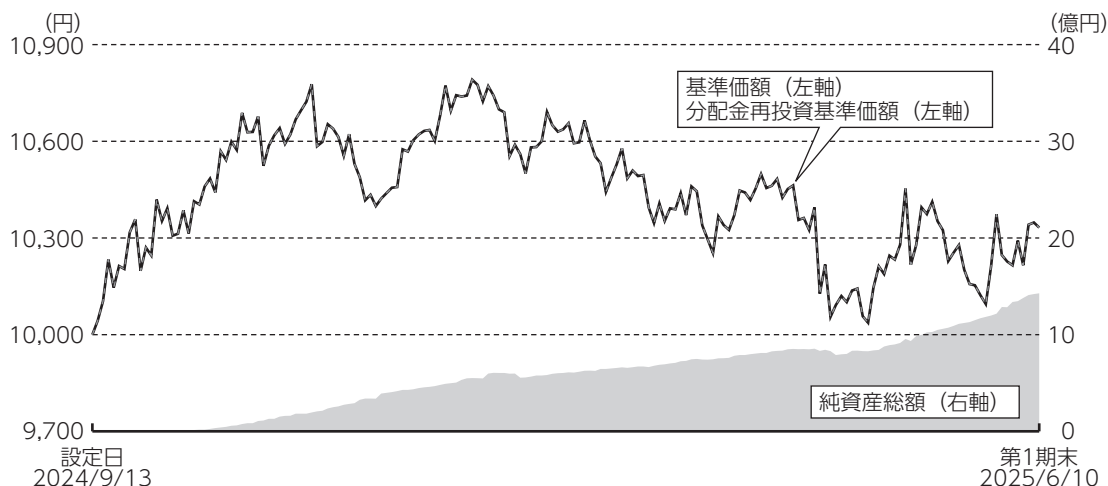


見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

運用経過

基準価額等の推移について

(2024年9月13日～2025年6月10日)



第1期首：10,000円

第1期末：10,332円 (既払分配金 0円)

騰落率： 3.3% (分配金再投資ベース)

(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3) 分配金再投資基準価額は、設定時の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として、世界各国の公社債を投資対象とする投資信託証券に投資しております。期中における基準価額の主な変動要因である組入投資信託証券の騰落率は下表のとおりです。

組入投資信託の状況

投資対象資産	当期末組入比率	期首と期末の差	当期間中騰落率
JPモルガン・ファンズ・グローバル・アグリゲート・ボンド・ファンドーI USD	99.4%	+99.4%	-1.1%
UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）	0.0%	+0.0%	0.1%

（注）組入比率は当ファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

1万口当たりの費用明細

項 目	当期 2024/9/13～2025/6/10		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	20円	0.196%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ※期中の平均基準価額（月末値の平均）は10,439円です。
（投信会社）	(18)	(0.172)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(1)	(0.008)	運用報告書等各种書類の交付、口座内でのファンドに係る管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(2)	(0.016)	運用財産の管理、運用指図実行等の対価
その他費用	6	0.059	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	(3)	(0.031)	海外保管銀行等に支払う海外資産等の保管・送金・受渡等に係る費用
（監査費用）	(2)	(0.015)	監査法人等に支払うファンド監査に係る費用
（印刷費用等）	(1)	(0.011)	法定開示書類作成の際に業者に支払う作成・印刷・交付等に係る費用（EDINET含む）等
（その他）	(0)	(0.002)	受益権の管理事務に関連する費用等
合計	26	0.255	

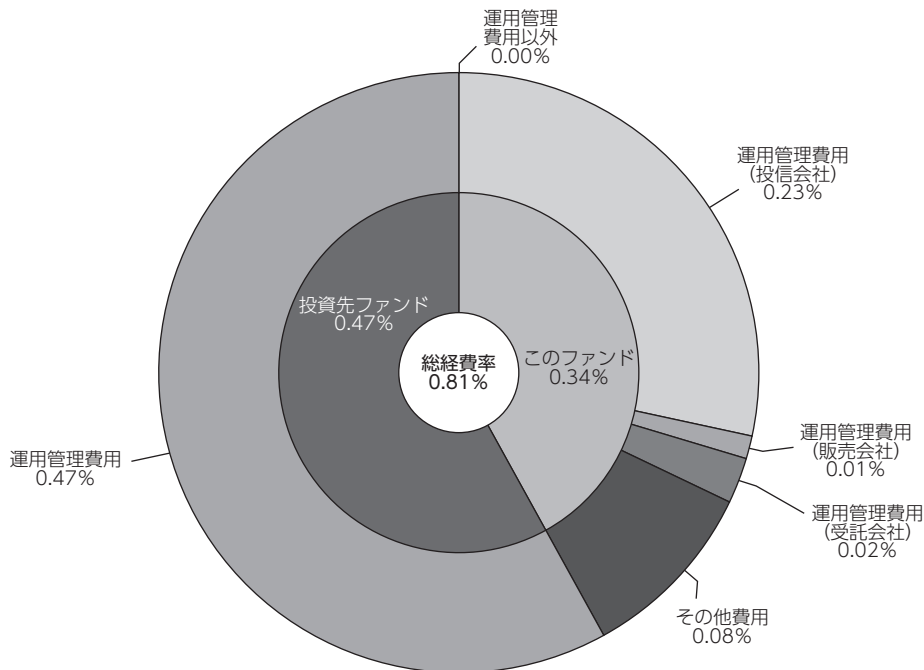
（注1）期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

（注2）各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

（注3）各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（注4）各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

(参考情報) 総経費率



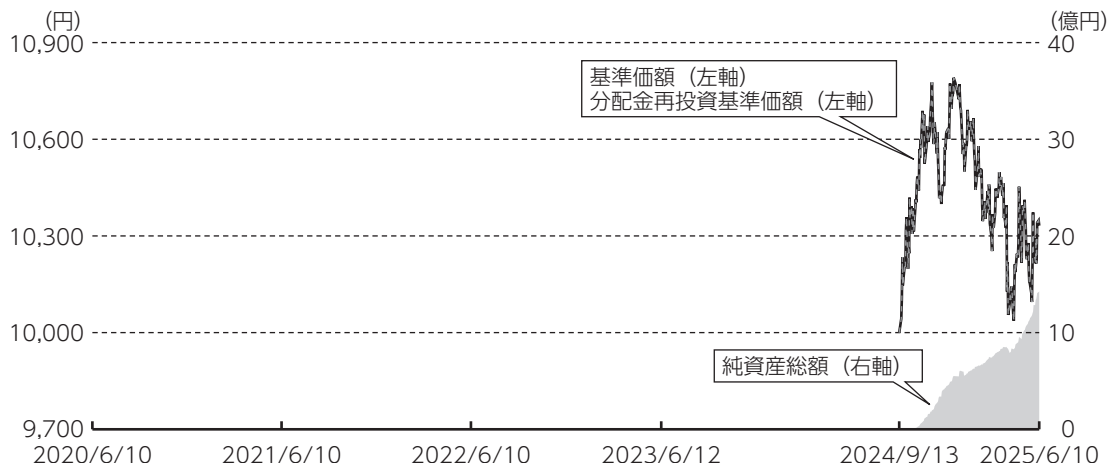
総経費率 (①+②+③)	0.81%
①このファンドの費用の比率	0.34%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.47%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.00%

- (注1) ①の費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
- (注2) ②・③の費用は、当該投資先ファンドの期中の平均純資産総額で除して算出した概算値です。
- (注3) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。
- (注4) 各比率は、年率換算した値です。
- (注5) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
- (注6) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券です。
- (注7) ①の費用は、投資先ファンドが支払った費用を含みません。
- (注8) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用が含まれていない場合があります。
- (注9) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.81%です。

最近5年間の基準価額等の推移について

(2024年9月13日～2025年6月10日)



(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3) 分配金再投資基準価額は、設定時（2024年9月13日）の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

	2020年6月10日	2021年6月10日	2022年6月10日	2023年6月12日	2024年9月13日 設定日	2025年6月10日 決算日
基準価額 (円)	—	—	—	—	10,000	10,332
期間分配金合計（税込み） (円)	—	—	—	—	—	0
分配金再投資基準価額騰落率（%）	—	—	—	—	—	3.3
純資産総額 (百万円)	—	—	—	—	10	1,427

(注1) 「分配金再投資基準価額騰落率」および「期間分配金合計（税込み）」は、表中の直前の決算日または設定日からの騰落率および分配金合計（税込み）です。

(注2) 設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しており、2025年6月10日の騰落率は設定当初との比較です。

※当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定していません。

投資環境について

世界債券市場では、欧米長期金利が上昇（債券価格は下落）しました。米国では、関税引き上げによるインフレ警戒感などから金利が上昇しました。欧州では、複数回の利下げが実施されたものの、ドイツの財政拡大路線への転換に加え、米国金利の上昇による影響もあり、金利が上昇しました。為替市場では、米国の利下げペース鈍化観測などを背景に、米ドル高・円安が進行しました。

ポートフォリオについて

当ファンドのポートフォリオについて

当ファンドは、主として、世界各国の公社債を投資対象とする投資信託証券への投資を通じて、安定した利子等収益の確保および着実な信託財産の成長を目指して運用を行いました。指定投資信託証券の選定については、運用体制や運用哲学などの評価（定性評価）に加えて運用実績にかかる評価（定量評価）などを勘案して決定しました。

当期は、期を通じて指定投資信託証券の組入れを高位に維持しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

分配金について

基準価額の水準や市況動向等を勘案し、分配は行いませんでした。なお、分配にあてなかった利益につきましては、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

分配原資の内訳

(1万口当たり・税引前)

項 目	第1期
	2024年9月13日~2025年6月10日
当期分配金	－円
(対基準価額比率)	(－%)
当期の収益	－円
当期の収益以外	－円
翌期繰越分配対象額	332円

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は、「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3) 「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

今後の運用方針

今後の運用方針

今後も引き続き、主として、世界各国の公社債を投資対象とする投資信託証券への投資を通じて、安定した利子等収益の確保および着実な信託財産の成長を目指して運用を行う方針です。指定投資信託証券については、適宜見直しを行い、必要に応じて追加または入替え等を行います。

お知らせ

約款変更のお知らせ

投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、運用報告書に関する条項の記載変更を行いました。（約款変更実施日：2025年4月1日）

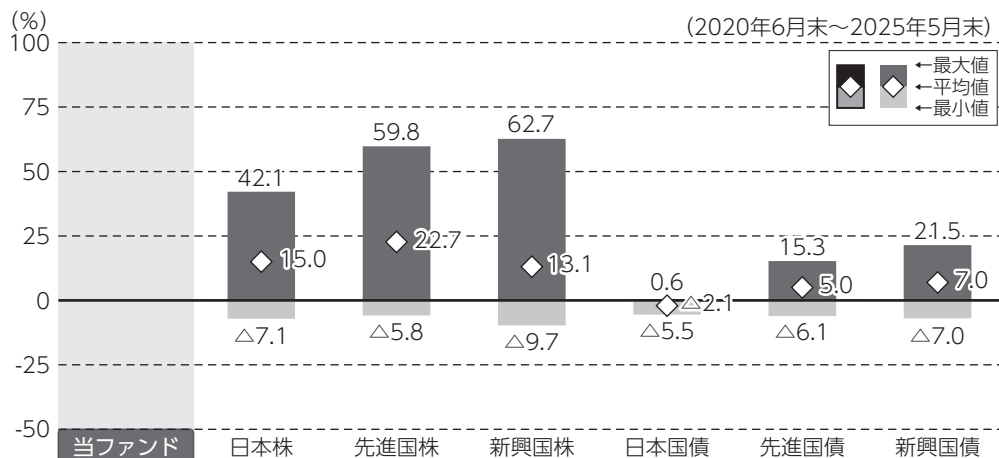
2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

当ファンドの概要

商品分類	追加型／内外／債券
信託期間	無期限
運用方針	主として、世界各国の公社債を投資対象とする投資信託証券への投資を通じて、安定した利子等収益の確保および着実な信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	別に定める投資信託証券（以下「指定投資信託証券」といいます。）の投資証券または受益権を主要投資対象とします。 ※円建ての短期金融商品および短期債券を投資対象とする投資信託証券に投資する場合があります。
運用方法	指定投資信託証券の選定については、運用体制や運用哲学などの評価（定性評価）に加えて運用実績にかかる評価（定量評価）などを勘案して決定します。 指定投資信託証券および信託財産全体のリスク特性やパフォーマンス等を継続的にモニターし、投資比率を調整します。 指定投資信託証券は適宜見直しを行い、組み入れている指定投資信託証券の入替を行う場合があります。 指定投資信託証券への投資比率の合計は、原則として高位を維持することを基本とします。 組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジは行いません。 UBSアセット・マネジメント（UK）リミテッド（UBS Asset Management (UK) Ltd）およびUBSアセット・マネジメント（アメリカス）エルエルシー（UBS Asset Management (Americas) LLC）に運用の指図に関する権限を委託します。
分配方針	毎決算時（毎年6月10日。ただし、休業日の場合は翌営業日とします。）に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ②収益分配金額は、上記①の範囲内で、市況動向等を勘案して委託者が決定します。ただし、委託者の判断で、分配を行わないことがあります。 ③収益の分配にあてなかった利益については、運用の基本方針に基づいて元本部分と同一の運用を行います。

※当初設定日直後、大量の追加設定または解約が発生したとき、市況の急激な変化が予想されるとき、償還の準備に入ったとき等ならびに信託財産の規模によっては、上記の運用ができない場合があります。

代表的な資産クラスとの騰落率の比較



*全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

*2020年6月から2025年5月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。なお、当ファンドの騰落率については、運用期間が1年未満であるため掲載しておりません。

*騰落率は直近の月末から最大60ヵ月さかのぼった算出結果であり、当ファンドの決算日に対応したものではありません。

*騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算しており、実際の基準価額に基づいて計算した騰落率と異なる場合があります。

各資産クラスの指数

日本株	東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)	東証株価指数 (TOPIX) に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社に帰属します。
先進国株	MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円換算ベース)	MSCIインデックスに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。
新興国株	MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円換算ベース)	
日本国債	NOMURA-BPI国債	NOMURA-BPIに関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。
先進国債	FTSE世界国債インデックス (除く日本、円換算ベース)	FTSE世界国債インデックスに関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。
新興国債	JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド (円換算ベース)	JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P.Morgan Securities LLCに帰属します。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

各資産クラスの騰落率について

騰落率は、データソースが提供する各指数をもとに株式会社野村総合研究所が計算しております。株式会社野村総合研究所および各指数のデータ提供者は、その内容について、信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性を含む一切の保証を行いません。また、当該騰落率に関連して資産運用または投資判断をした結果生じた損害等、当該騰落率の利用に起因する損害及び一切の問題について、何らの責任も負いません。

ファンドデータ

当ファンドの組入資産の内容

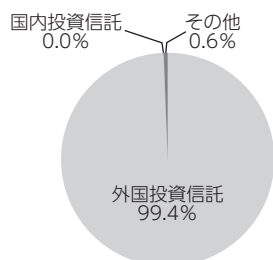
(2025年6月10日現在)

組入上位ファンド（銘柄数：2銘柄）

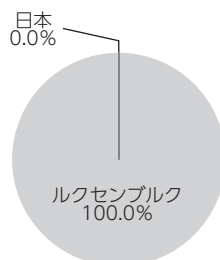
銘 柄	比率 (%)
JPモルガン・ファンズグローバル・アグリゲート・ボンド・ファンド-I USD	99.4
UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）	0.0

(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

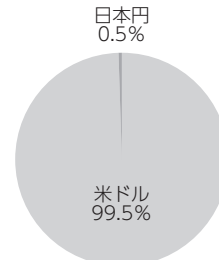
資産別配分



国・地域別配分



通貨別配分



(注1) 「資産別配分」、「通貨別配分」の比率は当ファンドの純資産総額に対する評価額の割合、「国・地域別配分」の比率は当ファンドのポートフォリオ部分に対する評価額の割合です。

(注2) 組入全銘柄に関する詳細な情報等については、「運用報告書（全体版）」をご覧ください。

純資産等

項 目	第1期末 2025年6月10日
純資産総額	1,427,652,580円
受益権総口数	1,381,743,221口
1万口当たり基準価額	10,332円

(注) 当期（第1期）中における追加設定元本額は1,473,250,550円、同解約元本額は101,507,329円です。

組入上位ファンドの概要

(2024年6月30日現在)

◆JPモルガン・ファンズ・グローバル・アグリゲート・ボンド・ファンド-I USD

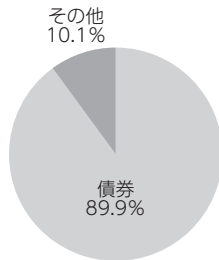
基準価額の推移

2024年6月30日以前の基準価額は存在しないため、基準価額の推移を表示できません。

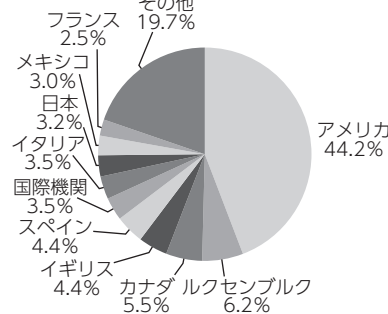
組入上位10銘柄 (銘柄数合計: 344銘柄)

銘柄名	種別	国/地域	比率(%)
US Treasury 4.375% 15/05/2034	債券	アメリカ	6.5
JPMorgan USD Liquidity LVNAV Fund - JPM USD Liquidity LVNAV X (dist.)	その他	ルクセンブルク	5.5
UMBS 2.5% 01/07/2051	債券	アメリカ	2.9
Spain Bonos y Obligaciones del Estado, Reg. S, 144A 3.55% 31/10/2033	債券	スペイン	2.7
US Treasury 4.5% 30/11/2024	債券	アメリカ	2.5
UMBS 6% 01/09/2053	債券	アメリカ	2.4
European Union, Reg. S 3% 04/03/2053	債券	国際機関	2.3
Mexican Bonos 7.75% 29/05/2031	債券	メキシコ	1.8
UMBS 5.5% 01/05/2053	債券	アメリカ	1.7
Province of Ontario Canada 3.65% 02/06/2033	債券	カナダ	1.6

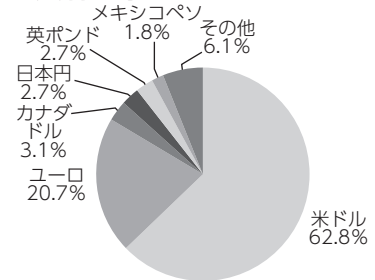
資産別配分



国・地域別配分



通貨別配分



- (注1) 「基準価額の推移」は組入ファンドの直近の計算期間、「組入上位10銘柄」、「資産別配分」、「国・地域別配分」、「通貨別配分」は組入ファンドの直近の決算日現在のものです。
- (注2) 「組入上位10銘柄」、「資産別配分」、「通貨別配分」の比率は組入ファンドの純資産総額に対する評価額の割合、「国・地域別配分」の比率は組入ファンドのポートフォリオ部分に対する評価額の割合です。
- (注3) 「国・地域別配分」は、発行国・地域または投資国・地域を表示しております。
- (注4) 「通貨別配分」はポートフォリオ部分について表示しており、預金およびその他資産（負債控除後）は「その他」に含めて表示しております。
- (注5) 上記のポートフォリオの内容は、監査済みアニュアルレポートの情報に基づき作成しています。

1万口当たりの費用明細

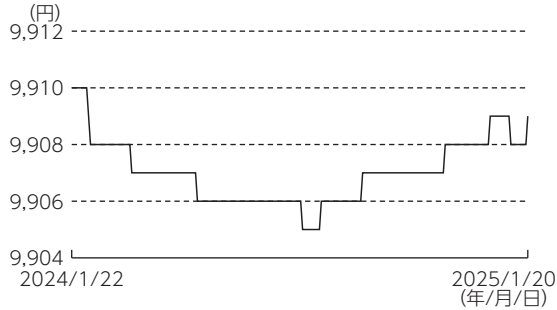
当該情報は開示されていないため、記載しておりません。

組入上位ファンドの概要

(2025年1月20日現在)

◆UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）

基準価額の推移 (2024年1月22日～2025年1月20日)



組入上位銘柄

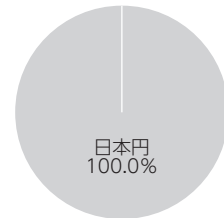
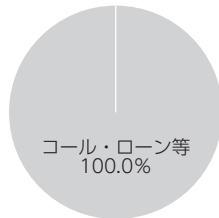
2025年1月20日現在、有価証券等の組入れはありません。

資産別配分

国・地域別配分

通貨別配分

2025年1月20日現在、有価証券等の組入れはありません。



- (注1) 「基準価額の推移」は組入ファンドの直近の計算期間、「組入上位銘柄」、「資産別配分」、「国・地域別配分」、「通貨別配分」は組入ファンドの直近の決算日現在のものです。
- (注2) 「組入上位銘柄」、「資産別配分」、「通貨別配分」の比率は組入ファンドの純資産総額に対する評価額の割合、「国・地域別配分」の比率は組入ファンドのポートフォリオ部分に対する評価額の割合です。
- (注3) 上記のポートフォリオの内容は、組入れられたファンドの投資資産を表示しております。なお、直接投資しているのはマザーファンドですが、「組入上位銘柄」、「資産別配分」、「国・地域別配分」、「通貨別配分」はその先の投資資産を表示しております。

1万口当たりの費用明細

項 目	当期 2024/1/23～2025/1/20	
	金額	比率
信託報酬	4円	0.044%
（投信会社）	(1)	(0.011)
（販売会社）	(0)	(0.001)
（受託会社）	(3)	(0.032)
その他費用	0	0.002
（その他）	(0)	(0.002)
合計	4	0.046

※期中の平均基準価額は9,907円です。

- (注1) 「1万口当たりの費用明細」は、直近の計算期間のものです。費用項目の概要については、56ページ「1万口当たりの費用明細」の項目の概要をご参照ください。
- (注2) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- (注3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

交付運用報告書

受益者の皆さまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
当ファンドは主として、世界各国のハイ・イールド債券（低格付債）を投資対象とする投資信託証券への投資を通じて、利子等収益の確保および信託財産の成長を目指して運用を行います。当期におきましても、当該運用方針に沿った運用を行いました。ここに、その運用状況をご報告申し上げます。
引き続き、一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

FW・UBS・ハイ・イールド債券ファンド

追加型／内外／債券

第1期（決算日2025年6月10日）
作成対象期間（2024年9月13日～2025年6月10日）

第1期末（2025年6月10日）	
基準価額	10,671円
純資産総額	197百万円
騰落率*	6.7%
分配金合計	0円

※騰落率は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算しています。

UBSアセット・マネジメント株式会社

東京都千代田区大手町一丁目2番1号 Otemachi Oneタワー
＜お問い合わせ先＞ 投信営業部 03-5293-3700
（受付時間：営業日の午前9時～午後5時、土、日、祝日除く）

<http://www.ubs.com/japanfunds>

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を電磁的方法により提供することが定められております。運用報告書（全体版）は以下の方法でご覧いただけます。

＜閲覧方法＞

上記の委託会社のホームページアドレス⇒「ファンド検索」にファンド名（日経新聞掲載名でも可）を入力⇒表示されたリストの「ファンド名」欄にある当該ファンドの名称をクリック⇒「運用報告書（全体版）」のタブをクリック

なお、運用報告書（全体版）は受益者のご請求により交付されます。書面をご希望される場合には、販売会社までお問い合わせください。

©UBS2025。キーンシボル及びUBSの各標章は、UBSの登録又は未登録商標です。UBSは全ての権利を留保します。

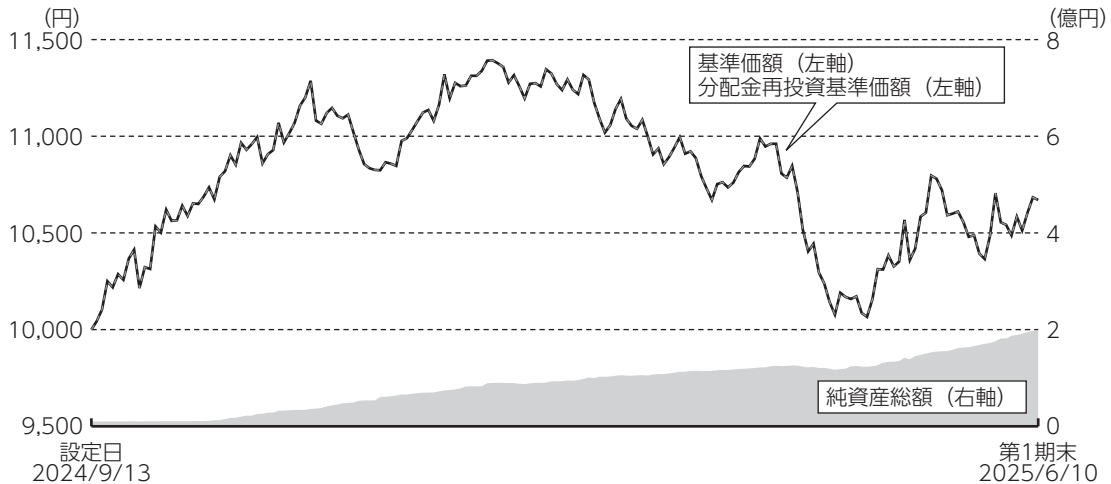


見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

運用経過

基準価額等の推移について

(2024年9月13日～2025年6月10日)



第1期首：10,000円

第1期末：10,671円 (既払分配金 0円)

騰落率： 6.7% (分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、設定時の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として、世界各国のハイ・イールド債券（低格付債）を投資対象とする投資信託証券に投資しております。期中における基準価額の主な変動要因である組入投資信託証券の騰落率は下表のとおりです。

組入投資信託の状況

投資対象資産	当期末組入比率	期首と期末の差	当期中騰落率
ノムラ・ファンズ・アイルランドーUSハイ・イールド・ボンド・ファンドーI USD	83.7%	+83.7%	3.5%
NYLIM GF USハイ・イールド・コーポレート・ボンドーPI USD	15.7%	+15.7%	3.6%
UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）	0.0%	+0.0%	0.1%

（注）組入比率は当ファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

1万口当たりの費用明細

項 目	当期 2024/9/13～2025/6/10		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	21円	0.196%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ※期中の平均基準価額（月末値の平均）は10,803円です。
（投信会社）	(19)	(0.172)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(1)	(0.008)	運用報告書等各種書類の交付、口座内でのファンドに係る管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(2)	(0.016)	運用財産の管理、運用指図実行等の対価
その他費用	17	0.161	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	(13)	(0.123)	海外保管銀行等に支払う海外資産等の保管・送金・受渡等に係る費用
（監査費用）	(2)	(0.015)	監査法人等に支払うファンド監査に係る費用
（印刷費用等）	(1)	(0.014)	法定開示書類作成の際に業者に支払う作成・印刷・交付等に係る費用（EDINET含む）等
（その他）	(1)	(0.009)	海外の税務手続きに関する費用等
合計	38	0.357	

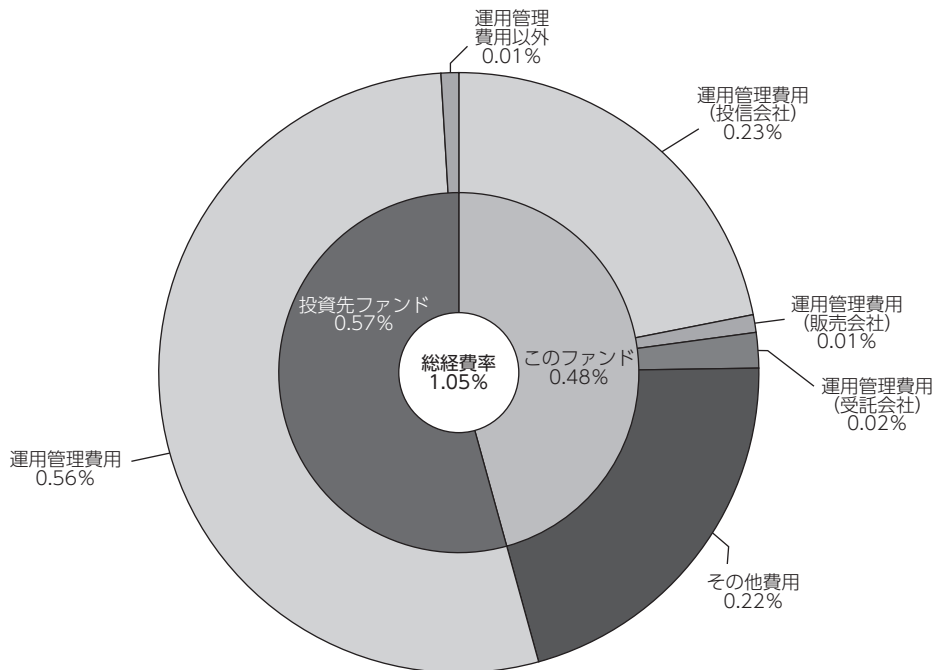
（注1）期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

（注2）各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

（注3）各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（注4）各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

(参考情報) 総経費率



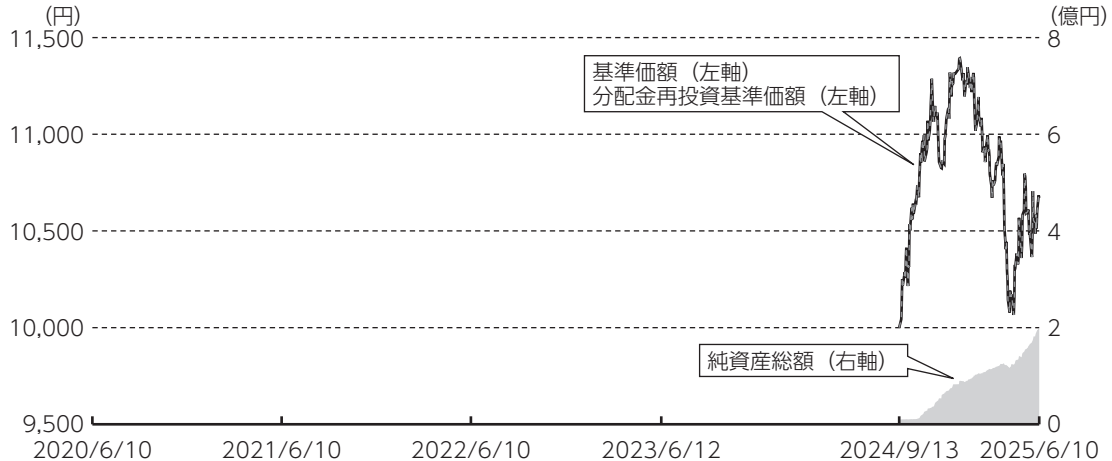
総経費率 (①+②+③)	1.05%
①このファンドの費用の比率	0.48%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.56%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.01%

- (注1) ①の費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
- (注2) ②・③の費用は、当該投資先ファンドの期中の平均純資産総額で除して算出した概算値です。
- (注3) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。
- (注4) 各比率は、年率換算した値です。
- (注5) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
- (注6) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券です。
- (注7) ①の費用は、投資先ファンドが支払った費用を含みません。
- (注8) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用が含まれていない場合があります。
- (注9) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.05%です。

最近5年間の基準価額等の推移について

(2024年9月13日～2025年6月10日)



(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3) 分配金再投資基準価額は、設定時（2024年9月13日）の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

	2020年6月10日	2021年6月10日	2022年6月10日	2023年6月12日	2024年9月13日 設定日	2025年6月10日 決算日
基準価額 (円)	—	—	—	—	10,000	10,671
期間分配金合計（税込み） (円)	—	—	—	—	—	0
分配金再投資基準価額騰落率（%）	—	—	—	—	—	6.7
純資産総額 (百万円)	—	—	—	—	10	197

(注1) 「分配金再投資基準価額騰落率」および「期間分配金合計（税込み）」は、表中の直前の決算日または設定日からの騰落率および分配金合計（税込み）です。

(注2) 設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しており、2025年6月10日の騰落率は設定当初との比較です。

※当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定していません。

投資環境について

世界ハイ・イールド債券市場は上昇しました。米国を中心とした底堅い景気動向と企業業績や、トランプ米政権による規制緩和への期待が追い風となりました。期の終盤、米国の関税に対する懸念からリスク回避の動きが強まったため、一時急落したものの、過度な懸念が後退するにつれて反発しました。為替市場では、米国の利下げペース鈍化観測などを背景に、米ドル高・円安が進行しました。

ポートフォリオについて

当ファンドのポートフォリオについて

当ファンドは、主として、世界各国のハイ・イールド債券（低格付債）を投資対象とする投資信託証券への投資を通じて、利子等収益の確保および信託財産の成長を目指して運用を行いました。指定投資信託証券の選定については、運用体制や運用哲学などの評価（定性評価）に加えて運用実績にかかる評価（定量評価）などを勘案して決定しました。

当期は、期を通じて指定投資信託証券の組入れを高位に維持しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

分配金について

基準価額の水準や市況動向等を勘案し、分配は行いませんでした。なお、分配にあてなかった利益につきましては、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

分配原資の内訳 (1万口当たり・税引前)

項 目	第1期
	2024年9月13日~2025年6月10日
当期分配金	－円
(対基準価額比率)	(－%)
当期の収益	－円
当期の収益以外	－円
翌期繰越分配対象額	671円

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は、「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3) 「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

今後の運用方針

今後の運用方針

今後も引き続き、主として、世界各国のハイ・イールド債券（低格付債）を投資対象とする投資信託証券への投資を通じて、利子等収益の確保および信託財産の成長を目指して運用を行う方針です。指定投資信託証券については、適宜見直しを行い、必要に応じて追加または入替え等を行います。

お知らせ

約款変更のお知らせ

投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、運用報告書に関する条項の記載変更を行いました。（約款変更実施日：2025年4月1日）

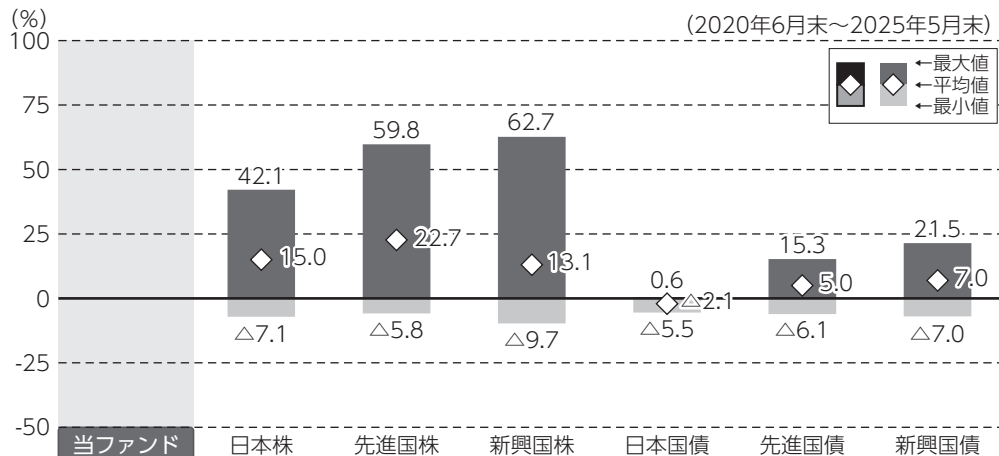
2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

当ファンドの概要

商品分類	追加型／内外／債券
信託期間	無期限
運用方針	主として、世界各国のハイ・イールド債券（低格付債）を投資対象とする投資信託証券への投資を通じて、利子等収益の確保および信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	別に定める投資信託証券（以下「指定投資信託証券」といいます。）の投資証券または受益権を主要投資対象とします。 ※円建ての短期金融商品および短期債券を投資対象とする投資信託証券に投資する場合があります。
運用方法	指定投資信託証券の選定については、運用体制や運用哲学などの評価（定性評価）に加えて運用実績にかかる評価（定量評価）などを勘案して決定します。 指定投資信託証券および信託財産全体のリスク特性やパフォーマンス等を継続的にモニターし、投資比率を調整します。 指定投資信託証券は適宜見直しを行い、組み入れている指定投資信託証券の入替を行う場合があります。 指定投資信託証券への投資比率の合計は、原則として高位を維持することを基本とします。 組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジは行いません。 UBSアセット・マネジメント（UK）リミテッド（UBS Asset Management (UK) Ltd）およびUBSアセット・マネジメント（アメリカス）エルエルシー（UBS Asset Management (Americas) LLC）に運用の指図に関する権限を委託します。
分配方針	毎決算時（毎年6月10日。ただし、休業日の場合は翌営業日とします。）に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ②収益分配金額は、上記①の範囲内で、市況動向等を勘案して委託者が決定します。ただし、委託者の判断で、分配を行わないことがあります。 ③収益の分配にあてなかった利益については、運用の基本方針に基づいて元本部分と同一の運用を行います。

※当初設定日直後、大量の追加設定または解約が発生したとき、市況の急激な変化が予想されるとき、償還の準備に入ったとき等ならびに信託財産の規模によっては、上記の運用ができない場合があります。

代表的な資産クラスとの騰落率の比較



*全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

*2020年6月から2025年5月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。なお、当ファンドの騰落率については、運用期間が1年未満であるため掲載しておりません。

*騰落率は直近の月末から最大60ヵ月さかのぼった算出結果であり、当ファンドの決算日に対応したものではありません。

*騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算しており、実際の基準価額に基づいて計算した騰落率と異なる場合があります。

各資産クラスの指数

日本株	東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)	東証株価指数 (TOPIX) に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社に帰属します。
先進国株	MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円換算ベース)	MSCIインデックスに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。
新興国株	MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円換算ベース)	
日本国債	NOMURA-BPI国債	NOMURA-BPIに関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。
先進国債	FTSE世界国債インデックス (除く日本、円換算ベース)	FTSE世界国債インデックスに関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。
新興国債	JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド (円換算ベース)	JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P.Morgan Securities LLCに帰属します。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

各資産クラスの騰落率について

騰落率は、データソースが提供する各指数をもとに株式会社野村総合研究所が計算しております。株式会社野村総合研究所および各指数のデータ提供者は、その内容について、信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性を含む一切の保証を行いません。また、当該騰落率に関連して資産運用または投資判断をした結果生じた損害等、当該騰落率の利用に起因する損害及び一切の問題について、何らの責任も負いません。

ファンドデータ

当ファンドの組入資産の内容

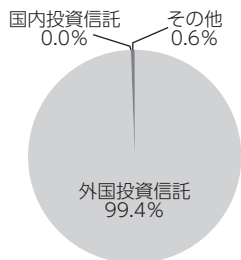
(2025年6月10日現在)

組入上位ファンド（銘柄数：3銘柄）

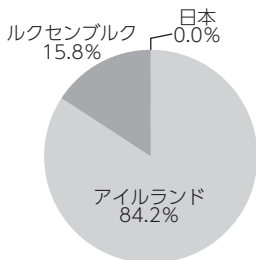
銘 柄	比率 (%)
ノムラ・ファンズ・アイルランドーUSハイ・イールド・ボンド・ファンドーI USD	83.7
NYLIM GF USハイ・イールド・コーポレート・ボンドーPI USD	15.7
UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）	0.0

(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

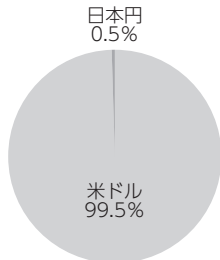
資産別配分



国・地域別配分



通貨別配分



(注1) 「資産別配分」、「通貨別配分」の比率は当ファンドの純資産総額に対する評価額の割合、「国・地域別配分」の比率は当ファンドのポートフォリオ部分に対する評価額の割合です。

(注2) 組入全銘柄に関する詳細な情報等については、「運用報告書（全体版）」をご覧ください。

純資産等

項 目	第1期末 2025年6月10日
純資産総額	197,955,861円
受益権総口数	185,507,790口
1万口当たり基準価額	10,671円

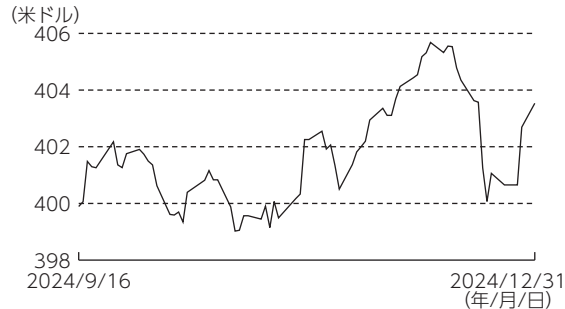
(注) 当期（第1期）中における追加設定元本額は180,976,747円、同解約元本額は5,468,957円です。

組入上位ファンドの概要

(2024年12月31日現在)

◆ノムラ・ファンズ・アイルランドーUSハイ・イールド・ボンド・ファンドーI USD

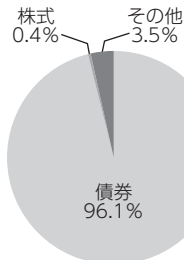
基準価額の推移 (2024年9月16日～2024年12月31日)



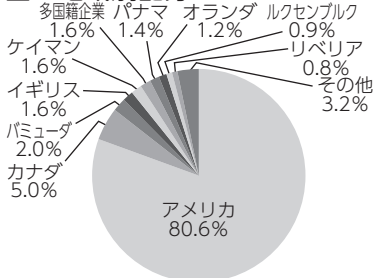
組入上位10銘柄 (銘柄数合計: 1,417銘柄)

銘柄名	種別	国/地域	比率(%)
Carnival Corp, 5.750%, 01/03/27 144A	債券	パナマ	0.5
CCO Holdings LLC/CCO Holdings Capital Corp, 4.750%, 01/02/32 144A	債券	アメリカ	0.5
AthenaHealth Group Inc, 6.500%, 15/02/30 144A	債券	アメリカ	0.5
Weatherford International Ltd, 8.625%, 30/04/30 144A	債券	バミューダ	0.5
Cloud Software Group Inc, 9.000%, 30/09/29 144A	債券	アメリカ	0.5
EchoStar Corp, 10.750%, 30/11/29	債券	アメリカ	0.4
Carnival Corp, 6.000%, 01/05/29 144A	債券	パナマ	0.4
Imola Merger Corp, 4.750%, 15/05/29 144A	債券	アメリカ	0.4
NCL Corp Ltd, 5.875%, 15/03/26 144A	債券	バミューダ	0.4
TransDigm Inc, 5.500%, 15/11/27	債券	アメリカ	0.4

資産別配分



国・地域別配分



通貨別配分

必要な情報が開示されておられません。

- (注1) 「基準価額の推移」は組入ファンドの直近の計算期間、「組入上位10銘柄」、「資産別配分」、「国・地域別配分」、「通貨別配分」は組入ファンドの直近の決算日現在のものです。
- (注2) 「組入上位10銘柄」、「資産別配分」、「通貨別配分」の比率は組入ファンドの純資産総額に対する評価額の割合、「国・地域別配分」の比率は組入ファンドのポートフォリオ部分に対する評価額の割合です。
- (注3) 「国・地域別配分」は、発行国・地域または投資国・地域を表示しております。
- (注4) 「通貨別配分」はポートフォリオ部分について表示しており、預金およびその他資産（負債控除後）は「その他」に含めて表示しております。
- (注5) 上記のポートフォリオの内容は、監査済みアニュアルレポートの情報に基づき作成しています。

1万口当たりの費用明細

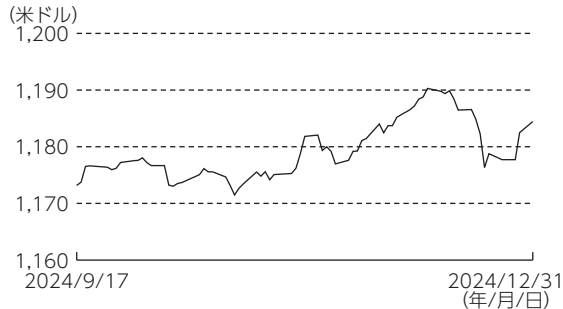
当該情報は開示されていないため、記載しておりません。

組入上位ファンドの概要

(2024年12月31日現在)

◆NYLIM GF USハイ・イールド・コーポレート・ボンドーPI USD

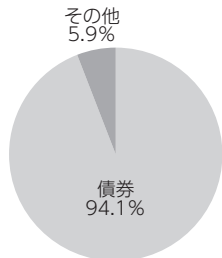
基準価額の推移 (2024年9月17日～2024年12月31日)



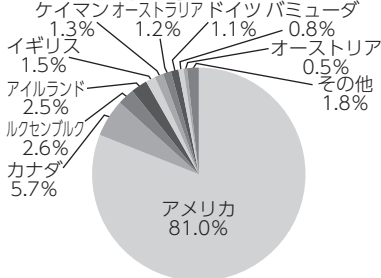
組入上位10銘柄 (銘柄数合計：309銘柄)

銘柄名	種別	国／地域	比率(%)
PTC INC 4.00 20-28 15/02S	債券	アメリカ	1.3
JAZZ SECURITIES DAC 4.375 21-29 15/01S	債券	アイルランド	1.0
PPL ENERGY SUPPLY LL 8.625 23-30 01/06S	債券	アメリカ	1.0
1011778 BC UNLIMITED 3.875 19-28 15/01S	債券	カナダ	0.9
JANE STREET GROUP JS 7.125 24-31 30/04S	債券	アメリカ	0.9
CCO HLDG LLC/CAPITAL 4.5 21-32 01/05S	債券	アメリカ	0.9
MERCER INTERNATIONAL 5.125 21-29 01/02S	債券	アメリカ	0.9
INNOPHOS 11.5% 15-06-29	債券	アメリカ	0.9
TALOS PRODUCTION 9.375 24-31 01/02S	債券	アメリカ	0.8
KFC/PIZZA HUT/TACO 4.75 17-27 01/06S06S	債券	アメリカ	0.8

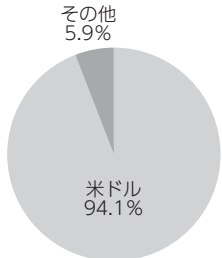
資産別配分



国・地域別配分



通貨別配分



- (注1) 「基準価額の推移」は組入ファンドの直近の計算期間、「組入上位10銘柄」、「資産別配分」、「国・地域別配分」、「通貨別配分」は組入ファンドの直近の決算日現在のものです。
- (注2) 「組入上位10銘柄」、「資産別配分」、「通貨別配分」の比率は組入ファンドの純資産総額に対する評価額の割合、「国・地域別配分」の比率は組入ファンドのポートフォリオ部分に対する評価額の割合です。
- (注3) 「国・地域別配分」は、発行国・地域または投資国・地域を表示しております。
- (注4) 「通貨別配分」はポートフォリオ部分について表示しており、預金およびその他資産（負債控除後）は「その他」に含めて表示しております。
- (注5) 上記のポートフォリオの内容は、監査済みアニュアルレポートの情報に基づき作成しています。

1万口当たりの費用明細

当該情報は開示されていないため、記載しておりません。

組入上位ファンドの概要

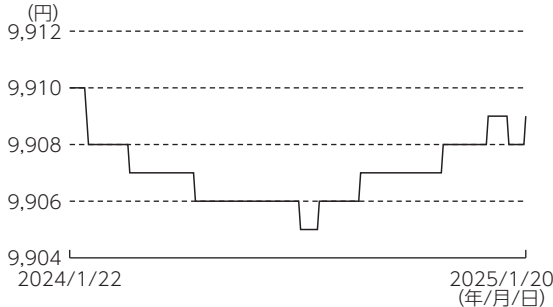
(2025年1月20日現在)

◆UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）

基準価額の推移 (2024年1月22日～2025年1月20日)

組入上位銘柄

2025年1月20日現在、有価証券等の組入れはありません。

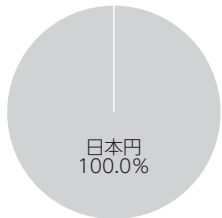


資産別配分

国・地域別配分

通貨別配分

2025年1月20日現在、有価証券等の組入れはありません。



- (注1) 「基準価額の推移」は組入ファンドの直近の計算期間、「組入上位銘柄」、「資産別配分」、「国・地域別配分」、「通貨別配分」は組入ファンドの直近の決算日現在のものです。
- (注2) 「組入上位銘柄」、「資産別配分」、「通貨別配分」の比率は組入ファンドの純資産総額に対する評価額の割合、「国・地域別配分」の比率は組入ファンドのポートフォリオ部分に対する評価額の割合です。
- (注3) 上記のポートフォリオの内容は、組入れられたファンドの投資資産を表示しております。なお、直接投資しているのはマザーファンドですが、「組入上位銘柄」、「資産別配分」、「国・地域別配分」、「通貨別配分」はその先の投資資産を表示しております。

1万口当たりの費用明細

項 目	当期 2024/1/23～2025/1/20	
	金額	比率
信託報酬	4円	0.044%
（投信会社）	(1)	(0.011)
（販売会社）	(0)	(0.001)
（受託会社）	(3)	(0.032)
その他費用	0	0.002
（その他）	(0)	(0.002)
合計	4	0.046

※期中の平均基準価額は9,907円です。

- (注1) 「1万口当たりの費用明細」は、直近の計算期間のものです。費用項目の概要については、68ページ「1万口当たりの費用明細」の項目の概要をご参照ください。
- (注2) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- (注3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

交付運用報告書

受益者の皆さまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
当ファンドは主として、オルタナティブ戦略・資産で運用を行う投資信託証券への投資を通じて、絶対収益^(注)の獲得を目指して運用を行います。なお、組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図ります。

(注)「絶対収益」とは、必ず収益を得るという意味ではなく、市場等の動きに左右されない(相対的でない)収益、という意味です。

当期におきましても、当該運用方針に沿った運用を行いました。ここに、その運用状況をご報告申し上げます。

引き続き、一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

FW・UBS・オルタナティブファンド

追加型／内外／資産複合／特殊型（絶対収益追求型）

第1期（決算日2025年6月10日）
作成対象期間（2024年9月13日～2025年6月10日）

第1期末（2025年6月10日）	
基準価額	10,319円
純資産総額	2,047百万円
騰落率*	3.2%
分配金合計	0円

※騰落率は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算しています。

UBSアセット・マネジメント株式会社

東京都千代田区大手町一丁目2番1号 Otemachi Oneタワー

<お問い合わせ先> 投信営業部 03-5293-3700

(受付時間：営業日の午前9時～午後5時、土、日、祝日除く)

<http://www.ubs.com/japanfunds>

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を電磁的方法により提供することが定められております。運用報告書（全体版）は以下の方法でご覧いただけます。

<閲覧方法>

上記の委託会社のホームページアドレス⇒「ファンド検索」にファンド名（日経新聞掲載名でも可）を入力⇒表示されたリストの「ファンド名」欄にある当該ファンドの名称をクリック⇒「運用報告書（全体版）」のタブをクリック

なお、運用報告書（全体版）は受益者のご請求により交付されます。書面をご希望される場合には、販売会社までお問い合わせください。

©UBS2025。キーンシボル及びUBSの各標章は、UBSの登録又は未登録商標です。UBSは全ての権利を留保します。

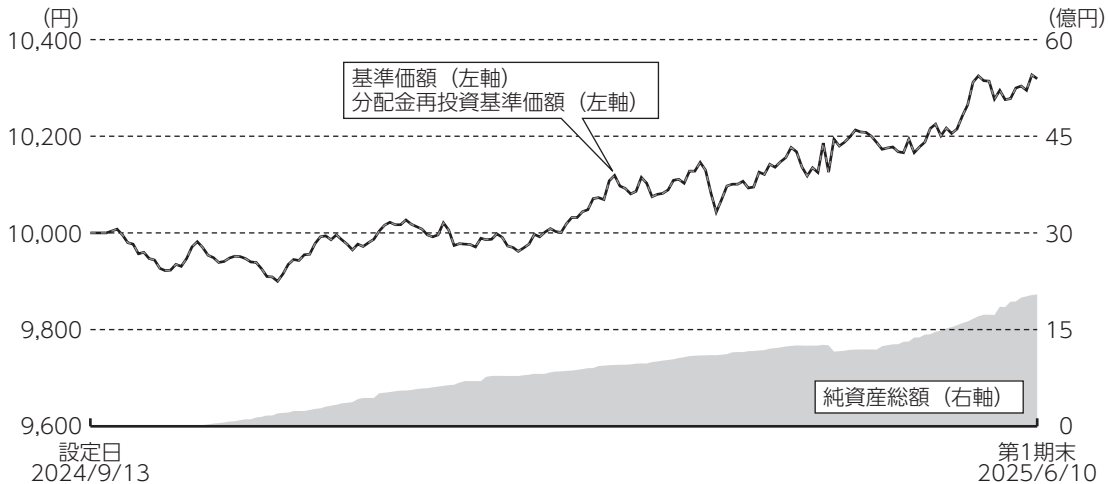
UD FONT

見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

運用経過

基準価額等の推移について

(2024年9月13日～2025年6月10日)



第1期首：10,000円

第1期末：10,319円 (既払分配金 0円)

騰落率： 3.2% (分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、設定時の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として、オルタナティブ戦略・資産で運用を行う投資信託証券に投資しております。期中における基準価額の主な変動要因である組入投資信託証券の騰落率は下表のとおりです。

組入投資信託の状況

投資対象資産	当期末組入比率	期首と期末の差	当期中騰落率
ジュピター・メリアン・グローバル・エクイティ・アブソリュート・リターン・ファンド-I USD	35.7%	+35.7%	10.8%
UBS (Irl) インベスター・セレクトション・グローバル・エクイティ・ロング・ショート・ファンド-USD I A3 PF	30.2%	+30.2%	4.8%
アピパ・インベスターズ・マルチ・ストラテジー・ターゲット・リターン・ファンド-MH USD	28.8%	+28.8%	0.1%
ラザード・ラスモア・オルタナティブ・ファンド-Z Acc USD	5.4%	+5.4%	5.6%
UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）	0.0%	+0.0%	0.1%

(注) 組入比率は当ファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

1万口当たりの費用明細

項 目	当期 2024/9/13~2025/6/10		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	20円	0.196%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ※期中の平均基準価額（月末値の平均）は10,066円です。
（投信会社）	(17)	(0.172)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(1)	(0.008)	運用報告書等各种書類の交付、口座内でのファンドに係る管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(2)	(0.016)	運用財産の管理、運用指図実行等の対価
その他費用	7	0.070	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	(4)	(0.044)	海外保管銀行等に支払う海外資産等の保管・送金・受渡等に係る費用
（監査費用）	(1)	(0.015)	監査法人等に支払うファンド監査に係る費用
（印刷費用等）	(1)	(0.008)	法定開示書類作成の際に業者に支払う作成・印刷・交付等に係る費用（EDINET含む）等
（その他）	(0)	(0.002)	受益権の管理事務に関連する費用等
合計	27	0.266	

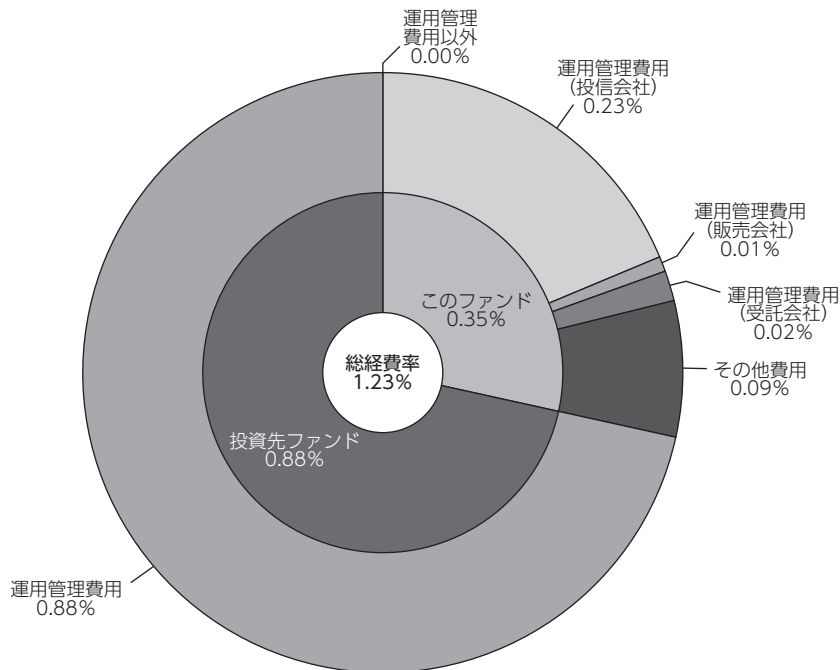
(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

(参考情報) 総経費率



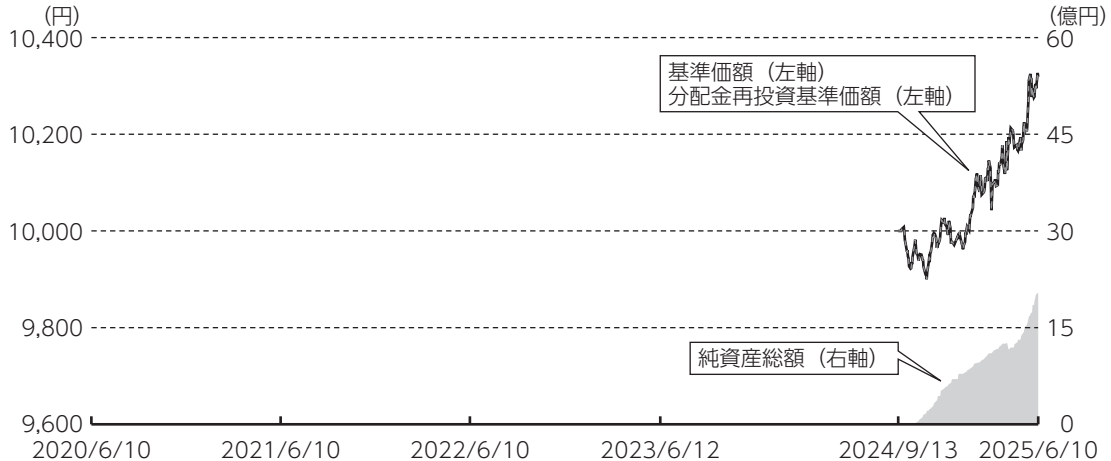
総経費率 (①+②+③)	1.23%
①このファンドの費用の比率	0.35%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.88%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.00%

- (注1) ①の費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
(注2) ②・③の費用は、当該投資先ファンドの期中の平均純資産総額で除して算出した概算値です。
(注3) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。
(注4) 各比率は、年率換算した値です。
(注5) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
(注6) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券です。
(注7) ①の費用は、投資先ファンドが支払った費用を含みません。
(注8) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用が含まれていない場合があります。
(注9) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.23%です。

最近5年間の基準価額等の推移について

(2024年9月13日～2025年6月10日)



(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3) 分配金再投資基準価額は、設定時（2024年9月13日）の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

	2020年6月10日	2021年6月10日	2022年6月10日	2023年6月12日	2024年9月13日 設定日	2025年6月10日 決算日
基準価額 (円)	—	—	—	—	10,000	10,319
期間分配金合計（税込み） (円)	—	—	—	—	—	0
分配金再投資基準価額騰落率（%）	—	—	—	—	—	3.2
純資産総額 (百万円)	—	—	—	—	10	2,047

(注1) 「分配金再投資基準価額騰落率」および「期間分配金合計（税込み）」は、表中の直前の決算日または設定日からの騰落率および分配金合計（税込み）です。

(注2) 設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しており、2025年6月10日の騰落率は設定当初との比較です。

※当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定していません。

投資環境について

世界金融市場では、株式が上昇、債券は下落（金利は上昇）しました。株式は、米国を中心とした底堅い景気動向と企業業績などを背景に、堅調な値動きとなりました。期の終盤、米国の関税政策に対する懸念から一時急落したものの、過度な懸念が後退するにつれて反発しました。債券は、米国の関税引き上げがインフレ高進を招くとの警戒感などから、振るわない動きとなりました。

ポートフォリオについて

当ファンドのポートフォリオについて

当ファンドは、主として、オルタナティブ戦略・資産で運用を行う投資信託証券への投資を通じて、絶対収益の獲得を目指して運用を行いました。指定投資信託証券の選定については、運用体制や運用哲学などの評価（定性評価）に加えて運用実績にかかる評価（定量評価）などを勘案して決定しました。

当期は、期を通じて指定投資信託証券の組入れを高位に維持しました。なお、組入外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図りました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

分配金について

基準価額の水準や市況動向等を勘案し、分配は行いませんでした。なお、分配にあてなかった利益につきましては、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

分配原資の内訳 (1万口当たり・税引前)

項 目	第1期
	2024年9月13日~2025年6月10日
当期分配金	－円
(対基準価額比率)	(－%)
当期の収益	－円
当期の収益以外	－円
翌期繰越分配対象額	319円

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は、「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3) 「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

今後の運用方針

今後の運用方針

今後も引き続き、主として、オルタナティブ戦略・資産で運用を行う投資信託証券への投資を通じて、絶対収益の獲得を目指して運用を行う方針です。指定投資信託証券については、適宜見直しを行い、必要に応じて追加または入替え等を行います。

お知らせ

約款変更のお知らせ

- ・投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、運用報告書に関する条項の記載変更を行いました。（約款変更実施日：2025年4月1日）

2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

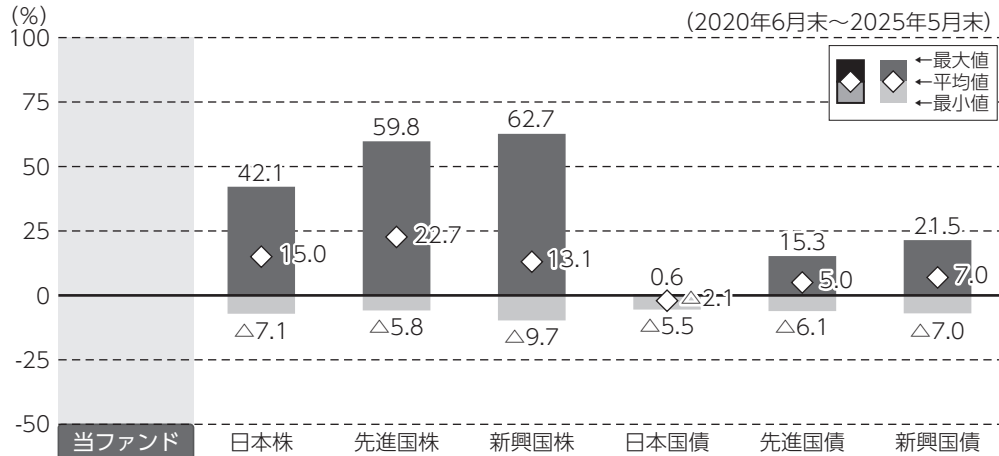
- ・約款付表に記載する「別に定める投資信託証券」につき、投資対象の追加及びシェアクラスの変更を行いました。（約款変更実施日：2025年4月29日）

当ファンドの概要

商品分類	追加型／内外／資産複合／特殊型（絶対収益追求型）
信託期間	無期限
運用方針	主として、オルタナティブ戦略・資産で運用を行う投資信託証券への投資を通じて、絶対収益^(注)の獲得を目指して運用を行います。 (注) 「絶対収益」とは、必ず収益を得るという意味ではなく、市場等の動きに左右されない（相対的でない）収益、という意味です。
主要投資対象	別に定める投資信託証券（以下「指定投資信託証券」といいます。）の投資証券または受益権を主要投資対象とします。 ※円建ての短期金融商品および短期債券を投資対象とする投資信託証券に投資する場合があります。
運用方法	指定投資信託証券の選定については、運用体制や運用哲学などの評価（定性評価）に加えて運用実績にかかる評価（定量評価）などを勘案して決定します。 指定投資信託証券および信託財産全体のリスク特性やパフォーマンス等を継続的にモニターし、投資比率を調整します。 指定投資信託証券は適宜見直しを行い、組み入れている指定投資信託証券の入替を行う場合があります。 指定投資信託証券への投資比率の合計は、原則として高位を維持することを基本とします。 組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図ります。 UBSアセット・マネジメント（UK）リミテッド（UBS Asset Management (UK) Ltd）およびUBSアセット・マネジメント（アメリカス）エルエルシー（UBS Asset Management (Americas) LLC）に運用の指図に関する権限を委託します。
分配方針	毎決算時（毎年6月10日。ただし、休業日の場合は翌営業日とします。）に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ②収益分配金額は、上記①の範囲内で、市況動向等を勘案して委託者が決定します。ただし、委託者の判断で、分配を行わないことがあります。 ③収益の分配にあてなかった利益については、運用の基本方針に基づいて元本部分と同一の運用を行います。

※当初設定日直後、大量の追加設定または解約が発生したとき、市況の急激な変化が予想されるとき、償還の準備に入ったとき等ならびに信託財産の規模によっては、上記の運用ができない場合があります。

代表的な資産クラスとの騰落率の比較



- * 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- * 2020年6月から2025年5月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。なお、当ファンドの騰落率については、運用期間が1年未満であるため掲載しておりません。
- * 騰落率は直近の月末から最大60ヵ月さかのぼった算出結果であり、当ファンドの決算日に対応したものではありません。
- * 騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算しており、実際の基準価額に基づいて計算した騰落率と異なる場合があります。

各資産クラスの指数

日本株	東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)	東証株価指数 (TOPIX) に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社に帰属します。
先進国株	MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円換算ベース)	MSCIインデックスに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。
新興国株	MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円換算ベース)	
日本国債	NOMURA-BPI国債	NOMURA-BPIに関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。
先進国債	FTSE世界国債インデックス (除く日本、円換算ベース)	FTSE世界国債インデックスに関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。
新興国債	JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド (円換算ベース)	JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P.Morgan Securities LLCに帰属します。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

各資産クラスの騰落率について

騰落率は、データソースが提供する各指数をもとに株式会社野村総合研究所が計算しております。株式会社野村総合研究所および各指数のデータ提供者は、その内容について、信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性を含む一切の保証を行いません。また、当該騰落率に関連して資産運用または投資判断をした結果生じた損害等、当該騰落率の利用に起因する損害及び一切の問題について、何らの責任も負いません。

ファンドデータ

当ファンドの組入資産の内容

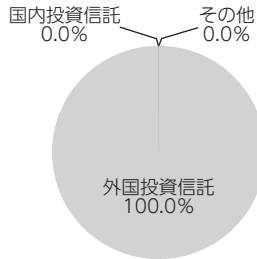
(2025年6月10日現在)

組入上位ファンド（銘柄数：5銘柄）

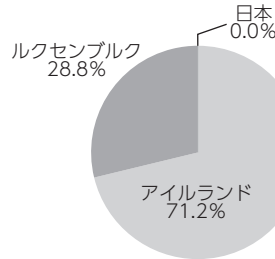
銘 柄	比率 (%)
ジュピター・メリアン・グローバル・エクイティ・アブソリュート・リターン・ファンド-I USD	35.7
UBS (Irl) インベスター・セレクション・グローバル・エクイティ・ロング・ショート・ファンド-USD I A3 PF	30.2
アビバ・インベスターズ・マルチ・ストラテジー・ターゲット・リターン・ファンド-MH USD	28.8
ラザード・ラスモア・オルタナティブ・ファンド-Z Acc USD	5.4
UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）	0.0

(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

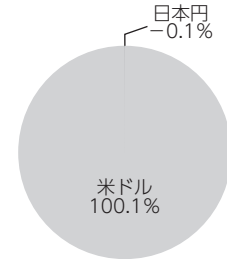
資産別配分



国・地域別配分



通貨別配分



(注1) 「資産別配分」、「通貨別配分」の比率は当ファンドの純資産総額に対する評価額の割合、「国・地域別配分」の比率は当ファンドのポートフォリオ部分に対する評価額の割合です。

(注2) 組入全銘柄に関する詳細な情報等については、「運用報告書（全体版）」をご覧ください。

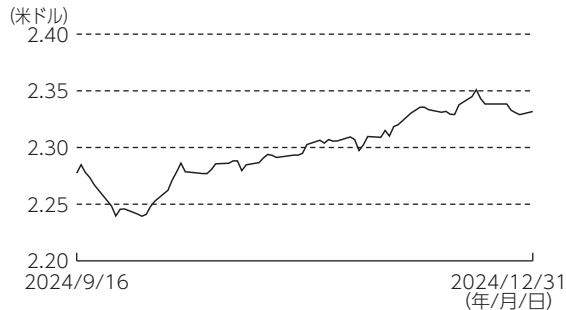
純資産等

項 目	第1期末 2025年6月10日
純資産総額	2,047,310,805円
受益権総口数	1,983,964,154口
1万口当たり基準価額	10,319円

(注) 当期（第1期）中における追加設定元本額は2,110,606,292円、同解約元本額は136,642,138円です。

組入上位ファンドの概要

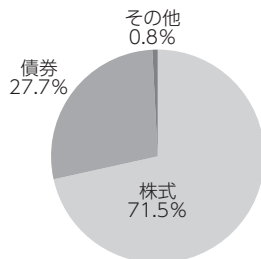
(2024年12月31日現在)

◆ジュピター・メリアン・グローバル・エクイティ・アブソリュート・リターン・ファンドーI USD
基準価額の推移 (2024年9月16日～2024年12月31日)

組入上位10銘柄 (銘柄数合計：333銘柄)

銘柄名	種別	比率(%)
Jackson Financial Inc	普通株式	3.6
United States Treasury Bill 0.00 09/01/2025	国債	3.6
United States Treasury Bill 0.00 14/01/2025	国債	3.6
United States Treasury Bill 0.00 23/01/2025	国債	3.6
United States Treasury Bill 0.00 30/01/2025	国債	3.6
United States Treasury Bill 0.00 13/03/2025	国債	3.6
United States Treasury Bill 0.00 25/03/2025	国債	3.6
United States Treasury Bill 0.00 27/02/2025	国債	3.0
United States Treasury Bill 0.00 04/03/2025	国債	3.0
Recruit Holdings Co Ltd	普通株式	1.1

資産別配分



国・地域別配分

必要な情報が開示されておりません。

通貨別配分

必要な情報が開示されておりません。

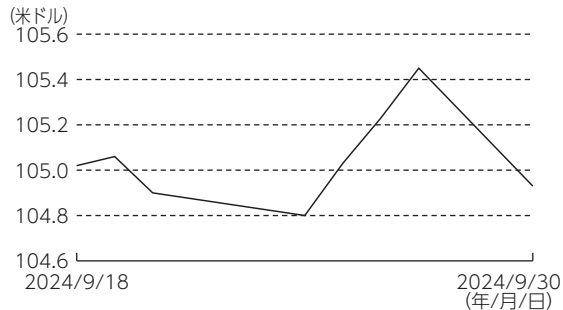
- (注1) 「基準価額の推移」は組入ファンドの直近の計算期間、「組入上位10銘柄」、「資産別配分」、「国・地域別配分」、「通貨別配分」は組入ファンドの直近の決算日現在のものです。
- (注2) 「組入上位10銘柄」、「資産別配分」、「通貨別配分」の比率は組入ファンドの純資産総額に対する評価額の割合、「国・地域別配分」の比率は組入ファンドのポートフォリオ部分に対する評価額の割合です。
- (注3) 「国・地域別配分」は、発行国・地域または投資国・地域を表示しております。
- (注4) 「通貨別配分」はポートフォリオ部分について表示しており、預金およびその他資産（負債控除後）は「その他」に含めて表示しております。
- (注5) 上記のポートフォリオの内容は、監査済みアニュアルレポートの情報に基づき作成しています。

1万口当たりの費用明細

当該情報は開示されていないため、記載しておりません。

組入上位ファンドの概要

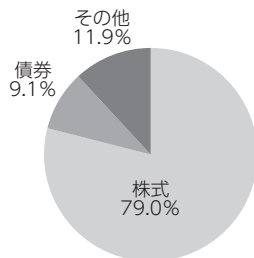
(2024年9月30日現在)

◆UBS (Irl) インベスター・セレクション・グローバル・エクイティ・ロング・ショート・ファンド-USD I A3 PF
基準価額の推移 (2024年9月18日～2024年9月30日)

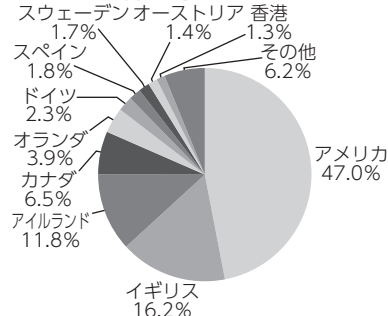
組入上位10銘柄 (銘柄数合計: 91銘柄)

銘柄名	種別	国/地域	比率(%)
UBS (Irl) Select Money Market Fund - USD	その他	アイルランド	9.5
Treasury Bill 0.000% 12/05/24	債券	アメリカ	9.1
Unitedhealth Group Inc	株式	アメリカ	2.1
Aib Group Plc	株式	アイルランド	2.0
Koninklijke Philips Nv	株式	オランダ	2.0
Comcast Corp-Class A	株式	アメリカ	1.8
Banco De Sabadell Sa	株式	スペイン	1.8
Apollo Global Management Inc	株式	アメリカ	1.6
Iac Inc	株式	アメリカ	1.6
California Resources Corp	株式	アメリカ	1.6

資産別配分



国・地域別配分



通貨別配分

必要な情報が開示されておられません。

- (注1) 「基準価額の推移」は組入ファンドの直近の計算期間、「組入上位10銘柄」、「資産別配分」、「国・地域別配分」、「通貨別配分」は組入ファンドの直近の決算日現在のものです。
- (注2) 「組入上位10銘柄」、「資産別配分」、「通貨別配分」の比率は組入ファンドの純資産総額に対する評価額の割合、「国・地域別配分」の比率は組入ファンドのポートフォリオ部分に対する評価額の割合です。
- (注3) 「国・地域別配分」は、発行国・地域または投資国・地域を表示しております。
- (注4) 「通貨別配分」はポートフォリオ部分について表示しており、預金およびその他資産（負債控除後）は「その他」に含めて表示しております。
- (注5) 上記のポートフォリオの内容は、監査済みアニュアルレポートの情報に基づき作成しています。

1万口当たりの費用明細

当該情報は開示されていないため、記載しておりません。

組入上位ファンドの概要

(2023年12月31日現在)

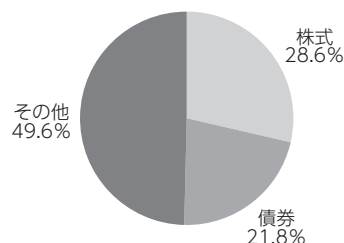
◆アビバ・インベスターズ・マルチ・ストラテジー・ターゲット・リターン・ファンドーMH USD
基準価額の推移

2023年12月31日以前の基準価額は存在しないため、基準価額の推移を表示できません。

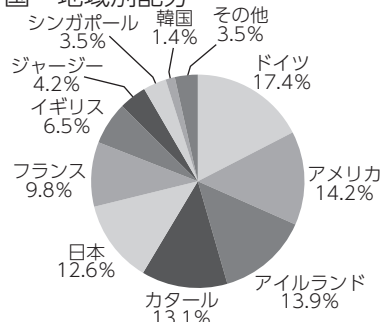
組入上位10銘柄 (銘柄数合計: 322銘柄)

銘柄名	種別	国/地域	比率(%)
Landesbank Baden-Wuerttemberg 3.92% 02/01/2024	債券	ドイツ	16.2
Qatar National Bank QPSC	株式	カタール	12.5
SMBC Bank International plc. 3.88% 02/01/2024	債券	イギリス	5.5
Aviva Investors Liquidity Funds plc - Euro Liquidity Fund	集団投資スキーム	アイルランド	5.1
Anglesea Funding Plc 0% 04/01/2024	コマーシャルペーパー	アイルランド	4.7
Sumitomo Mitsui Banking Corporation 0% 10/01/2024	譲渡性預金	日本	4.0
Mitsubishi UFJ Trust & Banking Corp. 0% 01/03/2024	譲渡性預金	日本	3.3
Oversea-Chinese Banking Corp. Ltd. 4% 26/02/2024	譲渡性預金	シンガポール	3.3
LMA SA 0% 15/01/2024	コマーシャルペーパー	フランス	3.3
Collateralized Commercial Paper III 0% 04/01/2024	コマーシャルペーパー	アメリカ	2.7

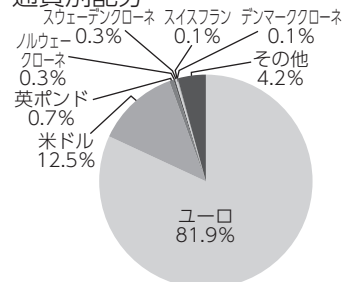
資産別配分



国・地域別配分



通貨別配分



- (注1) 「基準価額の推移」は組入ファンドの直近の計算期間、「組入上位10銘柄」、「資産別配分」、「国・地域別配分」、「通貨別配分」は組入ファンドの直近の決算日現在のものです。
- (注2) 「組入上位10銘柄」、「資産別配分」、「通貨別配分」の比率は組入ファンドの純資産総額に対する評価額の割合、「国・地域別配分」の比率は組入ファンドのポートフォリオ部分に対する評価額の割合です。
- (注3) 「国・地域別配分」は、発行国・地域または投資国・地域を表示しております。
- (注4) 「通貨別配分」はポートフォリオ部分について表示しており、預金およびその他資産（負債控除後）は「その他」に含めて表示しております。
- (注5) 上記のポートフォリオの内容は、監査済みアニュアルレポートの情報に基づき作成しています。

1万口当たりの費用明細

当該情報は開示されていないため、記載しておりません。

交付運用報告書

受益者の皆さまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
当ファンドは主として、世界各国のリートおよび不動産関連株を投資対象とする投資信託証券への投資を通じて、配当等収益の確保と信託財産の成長を目指して分散投資を行います。当期におきましても、当該運用方針に沿った運用を行いました。ここに、その運用状況をご報告申し上げます。
引き続き、一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

FW・UBS・世界リートファンド

追加型／内外／資産複合

第1期（決算日2025年6月10日）
作成対象期間（2024年9月13日～2025年6月10日）

第1期末（2025年6月10日）	
基準価額	10,007円
純資産総額	1,040百万円
騰落率*	0.1%
分配金合計	0円

※騰落率は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算しています。

UBSアセット・マネジメント株式会社

東京都千代田区大手町一丁目2番1号 Otemachi Oneタワー
＜お問い合わせ先＞ 投信営業部 03-5293-3700
（受付時間：営業日の午前9時～午後5時、土、日、祝日除く）

<http://www.ubs.com/japanfunds>

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を電磁的方法により提供することが定められております。運用報告書（全体版）は以下の方法でご覧いただけます。

＜閲覧方法＞

上記の委託会社のホームページアドレス⇒「ファンド検索」にファンド名（日経新聞掲載名でも可）を入力⇒表示されたリストの「ファンド名」欄にある当該ファンドの名称をクリック⇒「運用報告書（全体版）」のタブをクリック

なお、運用報告書（全体版）は受益者のご請求により交付されます。書面をご希望される場合には、販売会社までお問い合わせください。

©UBS2025。キーンシボル及びUBSの各標章は、UBSの登録又は未登録商標です。UBSは全ての権利を留保します。

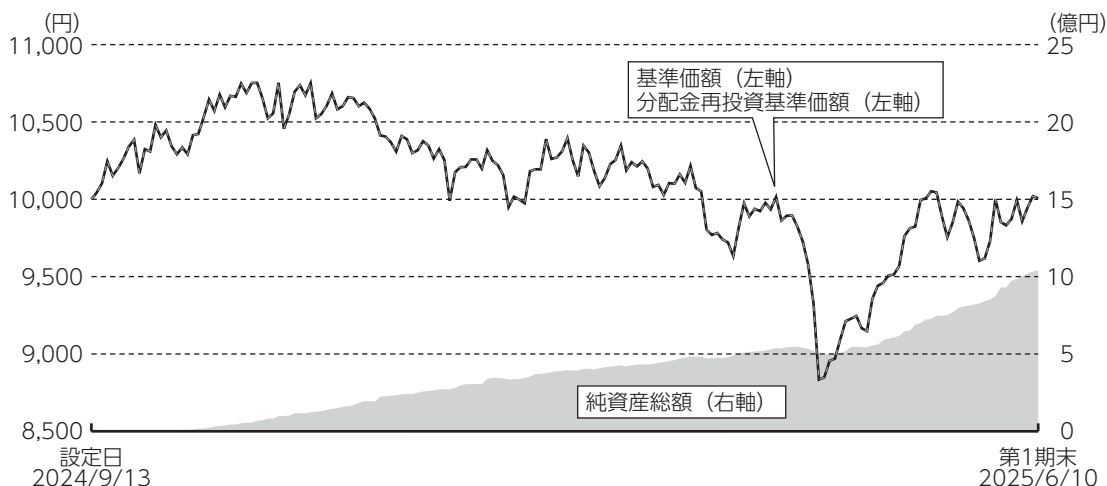
UD FONT

見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

運用経過

基準価額等の推移について

(2024年9月13日～2025年6月10日)



第1期首：10,000円

第1期末：10,007円（既払分配金 0円）

騰落率： 0.1%（分配金再投資ベース）

(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3) 分配金再投資基準価額は、設定時の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として、世界各国のリートおよび不動産関連株を投資対象とする投資信託証券に投資しております。期中における基準価額の主な変動要因である組入投資信託証券の騰落率は下表のとおりです。

組入投資信託の状況

投資対象資産	当期末組入比率	期首と期末の差	当期中騰落率
コヘン&スティアーズ SICAV-グローバル・リアル・エーステート・セキュリティーズ・ファンド-F USD	97.0%	+97.0%	-4.6%
UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）	0.0%	+0.0%	0.1%

（注）組入比率は当ファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

1万口当たりの費用明細

項 目	当期 2024/9/13~2025/6/10		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	20円	0.196%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ※期中の平均基準価額（月末値の平均）は10,142円です。
（投信会社）	(17)	(0.172)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(1)	(0.008)	運用報告書等各種書類の交付、口座内でのファンドに係る管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(2)	(0.016)	運用財産の管理、運用指図実行等の対価
その他費用	8	0.077	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	(5)	(0.048)	海外保管銀行等に支払う海外資産等の保管・送金・受渡等に係る費用
（監査費用）	(1)	(0.014)	監査法人等に支払うファンド監査に係る費用
（印刷費用等）	(1)	(0.012)	法定開示書類作成の際に業者に支払う作成・印刷・交付等に係る費用（EDINET含む）等
（その他）	(0)	(0.003)	海外の税務手続きに関する費用等
合計	28	0.273	

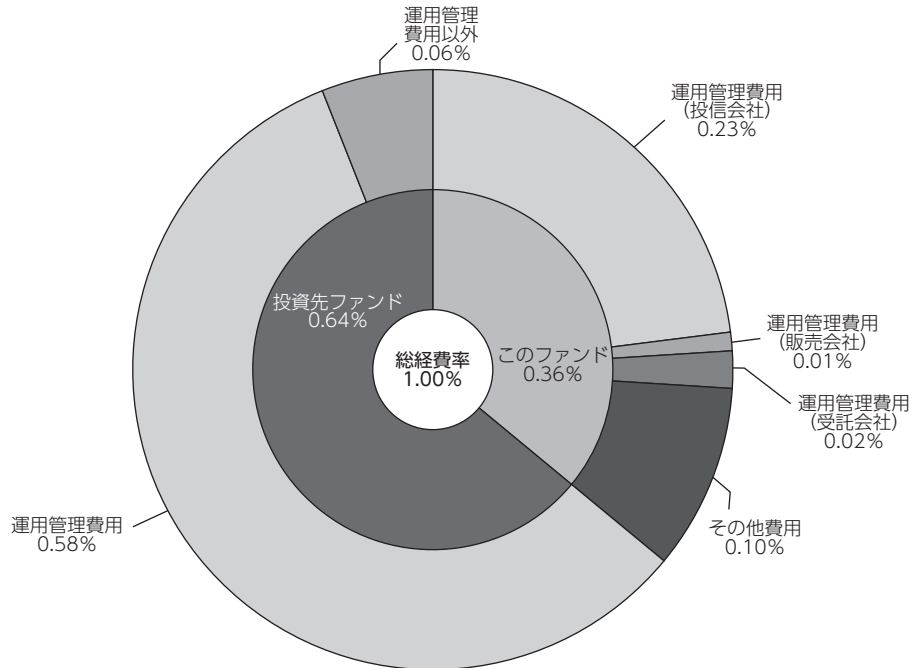
（注1）期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

（注2）各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

（注3）各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（注4）各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

(参考情報) 総経費率



総経費率 (①+②+③)	1.00%
①このファンドの費用の比率	0.36%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.58%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.06%

(注1) ①の費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) ②・③の費用は、当該投資先ファンドの期中の平均純資産総額で除して算出した概算値です。

(注3) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注4) 各比率は、年率換算した値です。

(注5) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注6) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券です。

(注7) ①の費用は、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.00%です。

最近5年間の基準価額等の推移について

(2024年9月13日～2025年6月10日)



(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3) 分配金再投資基準価額は、設定時（2024年9月13日）の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

	2020年6月10日	2021年6月10日	2022年6月10日	2023年6月12日	2024年9月13日 設定日	2025年6月10日 決算日
基準価額 (円)	—	—	—	—	10,000	10,007
期間分配金合計（税込み） (円)	—	—	—	—	—	0
分配金再投資基準価額騰落率（%）	—	—	—	—	—	0.1
純資産総額 (百万円)	—	—	—	—	10	1,040

(注1) 「分配金再投資基準価額騰落率」および「期間分配金合計（税込み）」は、表中の直前の決算日または設定日からの騰落率および分配金合計（税込み）です。

(注2) 設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しており、2025年6月10日の騰落率は設定当初との比較です。

※当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定していません。

投資環境について

世界リート市場は下落しました。関税政策の影響を見極めるため、米金融当局が利下げを急がない姿勢を維持したことが、金利動向に敏感なリート市場の逆風となりました。また、欧州では、ドイツの財政拡大路線への転換と、これに反応した同国金利の上昇もマイナスに作用しました。為替市場では、米国の利下げペース鈍化観測などを背景に、米ドル高・円安が進行しました。

ポートフォリオについて

当ファンドのポートフォリオについて

当ファンドは、主として、世界各国のリートおよび不動産関連株を投資対象とする投資信託証券への投資を通じて、配当等収益の確保と信託財産の成長を目指して分散投資を行いました。指定投資信託証券の選定については、運用体制や運用哲学などの評価（定性評価）に加えて運用実績にかかる評価（定量評価）などを勘案して決定しました。

当期は、期を通じて指定投資信託証券の組入れを高位に維持しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

分配金について

基準価額の水準や市況動向等を勘案し、分配は行いませんでした。なお、分配にあてなかった利益につきましては、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

分配原資の内訳

(1万口当たり・税引前)

項 目	第1期
	2024年9月13日~2025年6月10日
当期分配金	－円
(対基準価額比率)	(－%)
当期の収益	－円
当期の収益以外	－円
翌期繰越分配対象額	6円

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は、「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3) 「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

今後の運用方針

今後の運用方針

今後も引き続き、主として、世界各国のリートおよび不動産関連株を投資対象とする投資信託証券への投資を通じて、配当等収益の確保と信託財産の成長を目指して分散投資を行う方針です。指定投資信託証券については、適宜見直しを行い、必要に応じて追加または入替え等を行います。

お知らせ

約款変更のお知らせ

投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、運用報告書に関する条項の記載変更を行いました。（約款変更実施日：2025年4月1日）

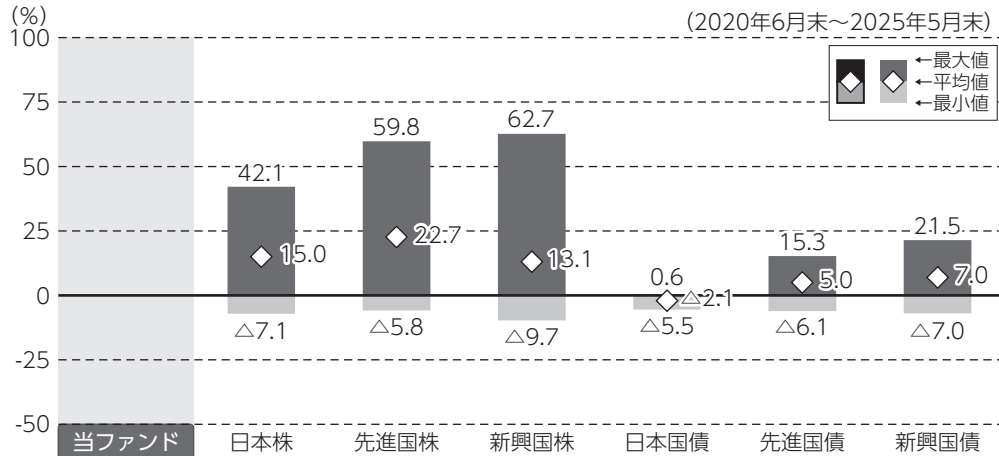
2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

当ファンドの概要

商品分類	追加型／内外／資産複合
信託期間	無期限
運用方針	主として、世界各国のリートおよび不動産関連株を投資対象とする投資信託証券への投資を通じて、配当等収益の確保と信託財産の成長を目指して分散投資を行います。
主要投資対象	別に定める投資信託証券（以下「指定投資信託証券」といいます。）の投資証券または受益権を主要投資対象とします。 ※円建ての短期金融商品および短期債券を投資対象とする投資信託証券に投資する場合があります。
運用方法	指定投資信託証券の選定については、運用体制や運用哲学などの評価（定性評価）に加えて運用実績にかかる評価（定量評価）などを勘案して決定します。 指定投資信託証券および信託財産全体のリスク特性やパフォーマンス等を継続的にモニターし、投資比率を調整します。 指定投資信託証券は適宜見直しを行い、組み入れている指定投資信託証券の入替を行う場合があります。 指定投資信託証券への投資比率の合計は、原則として高位を維持することを基本とします。 組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジは行いません。 UBSアセット・マネジメント（UK）リミテッド（UBS Asset Management (UK) Ltd）およびUBSアセット・マネジメント（アメリカス）エルエルシー（UBS Asset Management (Americas) LLC）に運用の指図に関する権限を委託します。
分配方針	毎決算時（毎年6月10日。ただし、休業日の場合は翌営業日とします。）に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ②収益分配金額は、上記①の範囲内で、市況動向等を勘案して委託者が決定します。ただし、委託者の判断で、分配を行わないことがあります。 ③収益の分配にあてなかった利益については、運用の基本方針に基づいて元本部分と同一の運用を行います。

※当初設定日直後、大量の追加設定または解約が発生したとき、市況の急激な変化が予想されるとき、償還の準備に入ったとき等ならびに信託財産の規模によっては、上記の運用ができない場合があります。

代表的な資産クラスとの騰落率の比較



- * 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- * 2020年6月から2025年5月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。なお、当ファンドの騰落率については、運用期間が1年未満であるため掲載しておりません。
- * 騰落率は直近の月末から最大60ヵ月さかのぼった算出結果であり、当ファンドの決算日に対応したものではありません。
- * 騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算しており、実際の基準価額に基づいて計算した騰落率と異なる場合があります。

各資産クラスの指数

日本株	東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)	東証株価指数 (TOPIX) に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社に帰属します。
先進国株	MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円換算ベース)	MSCIインデックスに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。
新興国株	MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円換算ベース)	
日本国債	NOMURA-BPI国債	NOMURA-BPIに関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。
先進国債	FTSE世界国債インデックス (除く日本、円換算ベース)	FTSE世界国債インデックスに関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。
新興国債	JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド (円換算ベース)	JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P.Morgan Securities LLCに帰属します。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

各資産クラスの騰落率について

騰落率は、データソースが提供する各指数をもとに株式会社野村総合研究所が計算しております。株式会社野村総合研究所および各指数のデータ提供者は、その内容について、信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性を含む一切の保証を行いません。また、当該騰落率に関連して資産運用または投資判断をした結果生じた損害等、当該騰落率の利用に起因する損害及び一切の問題について、何らの責任も負いません。

ファンドデータ

当ファンドの組入資産の内容

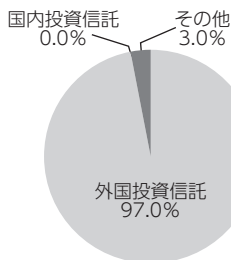
(2025年6月10日現在)

組入上位ファンド（銘柄数：2銘柄）

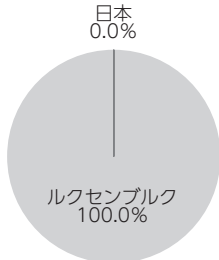
銘 柄	比率 (%)
コヘン&スティアーズ SICAV－グローバル・リアル・エーステート・セキュリティーズ・ファンド－F USD	97.0
UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）	0.0

(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

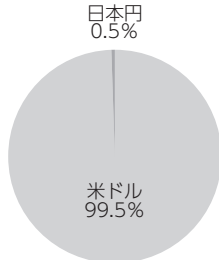
資産別配分



国・地域別配分



通貨別配分



(注1) 「資産別配分」、「通貨別配分」の比率は当ファンドの純資産総額に対する評価額の割合、「国・地域別配分」の比率は当ファンドのポートフォリオ部分に対する評価額の割合です。

(注2) 組入全銘柄に関する詳細な情報等については、「運用報告書（全体版）」をご覧ください。

純資産等

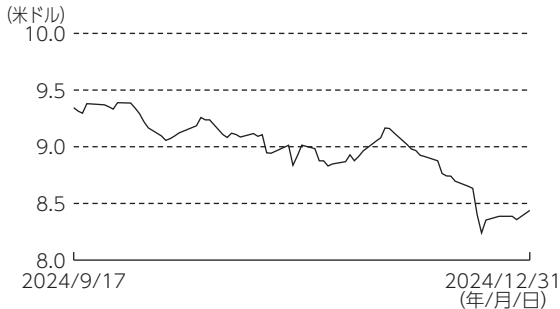
項 目	第1期末 2025年6月10日
純資産総額	1,040,580,181円
受益権総口数	1,039,889,532口
1万口当たり基準価額	10,007円

(注) 当期（第1期）中における追加設定元本額は1,046,859,855円、同解約元本額は16,970,323円です。

組入上位ファンドの概要

(2024年12月31日現在)

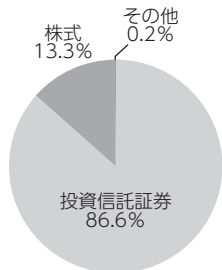
◆コヘン&スティアーズ SICAVーグローバル・リアル・エーステート・セキュリティーズ・ファンドーF USD 基準価額の推移 (2024年9月17日～2024年12月31日)



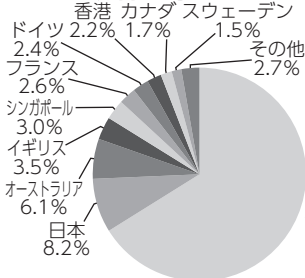
組入上位10銘柄 (銘柄数合計: 70銘柄)

銘柄名	種別	国/地域	比率(%)
Welltower, Inc.	不動産投信	アメリカ	8.8
Digital Realty Trust, Inc.	不動産投信	アメリカ	6.3
Prologis, Inc.	不動産投信	アメリカ	5.6
Equinix, Inc.	不動産投信	アメリカ	4.5
Simon Property Group, Inc.	不動産投信	アメリカ	4.0
Public Storage	不動産投信	アメリカ	3.4
Invitation Homes, Inc.	不動産投信	アメリカ	3.2
Goodman Group	不動産投信	オーストラリア	3.2
UDR, Inc.	不動産投信	アメリカ	3.1
Sun Communities, Inc.	不動産投信	アメリカ	3.0

資産別配分



国・地域別配分



通貨別配分

必要な情報が開示されておられません。

- (注1) 「基準価額の推移」は組入ファンドの直近の計算期間、「組入上位10銘柄」、「資産別配分」、「国・地域別配分」、「通貨別配分」は組入ファンドの直近の決算日現在のものです。
- (注2) 「組入上位10銘柄」、「資産別配分」、「通貨別配分」の比率は組入ファンドの純資産総額に対する評価額の割合、「国・地域別配分」の比率は組入ファンドのポートフォリオ部分に対する評価額の割合です。
- (注3) 「国・地域別配分」は、発行国・地域または投資国・地域を表示しております。
- (注4) 「通貨別配分」はポートフォリオ部分について表示しており、預金およびその他資産（負債控除後）は「その他」に含めて表示しております。
- (注5) 上記のポートフォリオの内容は、監査済みアニュアルレポートの情報に基づき作成しています。

1万口当たりの費用明細

当該情報は開示されていないため、記載しておりません。

組入上位ファンドの概要

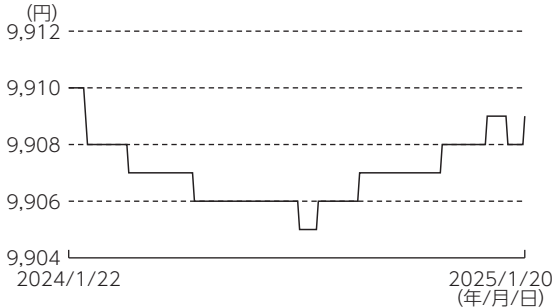
(2025年1月20日現在)

◆UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）

基準価額の推移 (2024年1月22日～2025年1月20日)

組入上位銘柄

2025年1月20日現在、有価証券等の組入れはありません。

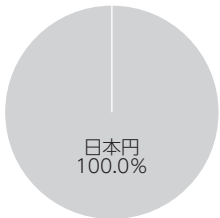


資産別配分

国・地域別配分

通貨別配分

2025年1月20日現在、有価証券等の組入れはありません。



- (注1) 「基準価額の推移」は組入ファンドの直近の計算期間、「組入上位銘柄」、「資産別配分」、「国・地域別配分」、「通貨別配分」は組入ファンドの直近の決算日現在のものです。
- (注2) 「組入上位銘柄」、「資産別配分」、「通貨別配分」の比率は組入ファンドの純資産総額に対する評価額の割合、「国・地域別配分」の比率は組入ファンドのポートフォリオ部分に対する評価額の割合です。
- (注3) 上記のポートフォリオの内容は、組入れられたファンドの投資資産を表示しております。なお、直接投資しているのはマザーファンドですが、「組入上位銘柄」、「資産別配分」、「国・地域別配分」、「通貨別配分」はその先の投資資産を表示しております。

1万口当たりの費用明細

項 目	当期 2024/1/23～2025/1/20	
	金額	比率
信託報酬	4円	0.044%
（投信会社）	(1)	(0.011)
（販売会社）	(0)	(0.001)
（受託会社）	(3)	(0.032)
その他費用	0	0.002
（その他）	(0)	(0.002)
合計	4	0.046

※期中の平均基準価額は9,907円です。

- (注1) 「1万口当たりの費用明細」は、直近の計算期間のものです。費用項目の概要については、94ページ「1万口当たりの費用明細」の項目の概要をご参照ください。
- (注2) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- (注3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

交付運用報告書

受益者の皆さまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
当ファンドは主として、新興国の株式を投資対象とする投資信託証券への投資を通じて、信託財産の成長を目指して運用を行います。当期におきましても、当該運用方針に沿った運用を行いました。ここに、その運用状況をご報告申し上げます。
引き続き、一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

FW・UBS・エマージング株式ファンド

追加型／海外／株式

第1期（決算日2025年6月10日）
作成対象期間（2024年9月13日～2025年6月10日）

第1期末（2025年6月10日）	
基準価額	11,507円
純資産総額	791百万円
騰落率*	15.1%
分配金合計	0円

※騰落率は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算しています。

UBSアセット・マネジメント株式会社

東京都千代田区大手町一丁目2番1号 Otemachi Oneタワー
＜お問い合わせ先＞ 投信営業部 03-5293-3700
（受付時間：営業日の午前9時～午後5時、土、日、祝日除く）

<http://www.ubs.com/japanfunds>

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を電磁的方法により提供することが定められております。運用報告書（全体版）は以下の方法でご覧いただけます。

＜閲覧方法＞

上記の委託会社のホームページアドレス⇒「ファンド検索」にファンド名（日経新聞掲載名でも可）を入力⇒表示されたリストの「ファンド名」欄にある当該ファンドの名称をクリック⇒「運用報告書（全体版）」のタブをクリック
なお、運用報告書（全体版）は受益者のご請求により交付されます。書面をご希望される場合には、販売会社までお問い合わせください。

©UBS2025。キーンシボル及びUBSの各標章は、UBSの登録又は未登録商標です。UBSは全ての権利を留保します。

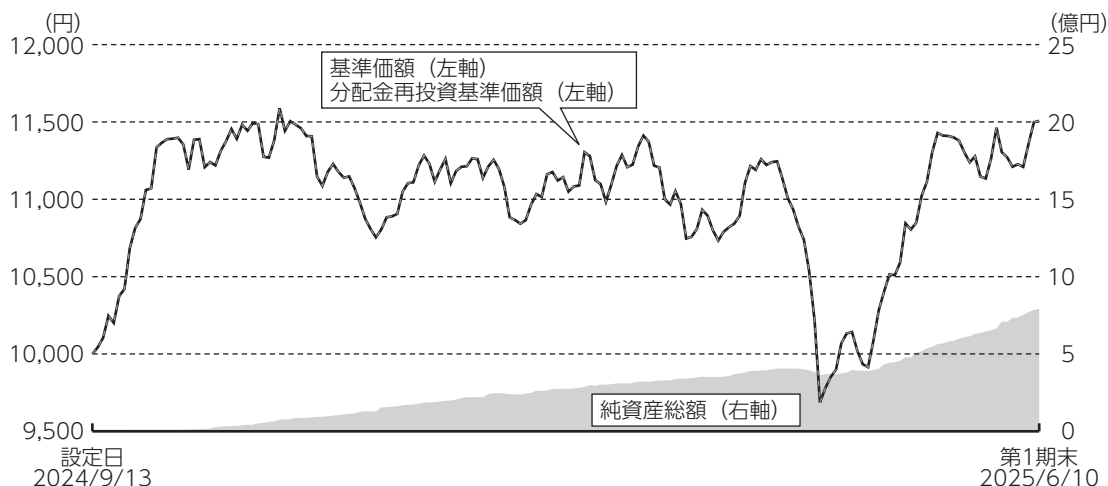


見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

運用経過

基準価額等の推移について

(2024年9月13日～2025年6月10日)



第1期首：10,000円

第1期末：11,507円（既払分配金 0円）

騰落率： 15.1%（分配金再投資ベース）

- (注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、設定時の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として、新興国の株式を投資対象とする投資信託証券に投資しております。期中における基準価額の主な変動要因である組入投資信託証券の騰落率は下表のとおりです。

組入投資信託の状況

投資対象資産	当期末組入比率	期首と期末の差	当期中騰落率
サンズ・キャピタル・エマージング・マーケット・グロース・ファンドーA USD	39.8%	+39.8%	6.8%
アカディアン・エマージング・マーケット・エクイティ USITS IIーC	30.5%	+30.5%	11.3%
ARGAエマージング・マーケット・エクイティ・ファンドーCK USD	29.1%	+29.1%	0.1%
UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）	0.0%	+0.0%	0.1%

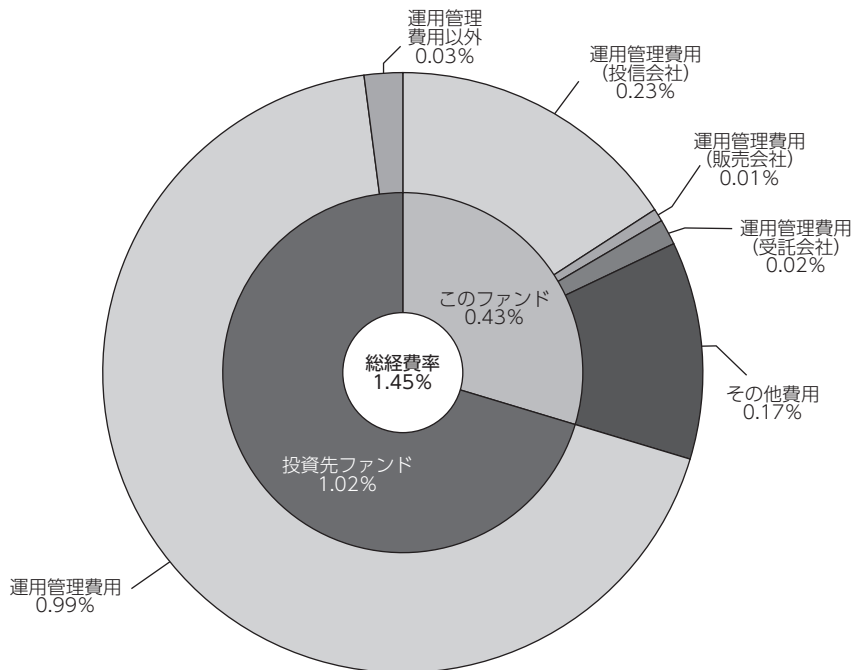
（注）組入比率は当ファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

1万口当たりの費用明細

項 目	当期 2024/9/13～2025/6/10		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	22円	0.196%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ※期中の平均基準価額（月末値の平均）は11,064円です。
（投信会社）	(19)	(0.172)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(1)	(0.008)	運用報告書等各种書類の交付、口座内でのファンドに係る管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(2)	(0.016)	運用財産の管理、運用指図実行等の対価
その他費用	14	0.128	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	(11)	(0.098)	海外保管銀行等に支払う海外資産等の保管・送金・受渡等に係る費用
（監査費用）	(2)	(0.015)	監査法人等に支払うファンド監査に係る費用
（印刷費用等）	(1)	(0.013)	法定開示書類作成の際に業者に支払う作成・印刷・交付等に係る費用（EDINET含む）等
（その他）	(0)	(0.004)	海外の税務手続きに関する費用等
合計	36	0.324	

- (注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- (注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。
- (注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

(参考情報) 総経費率



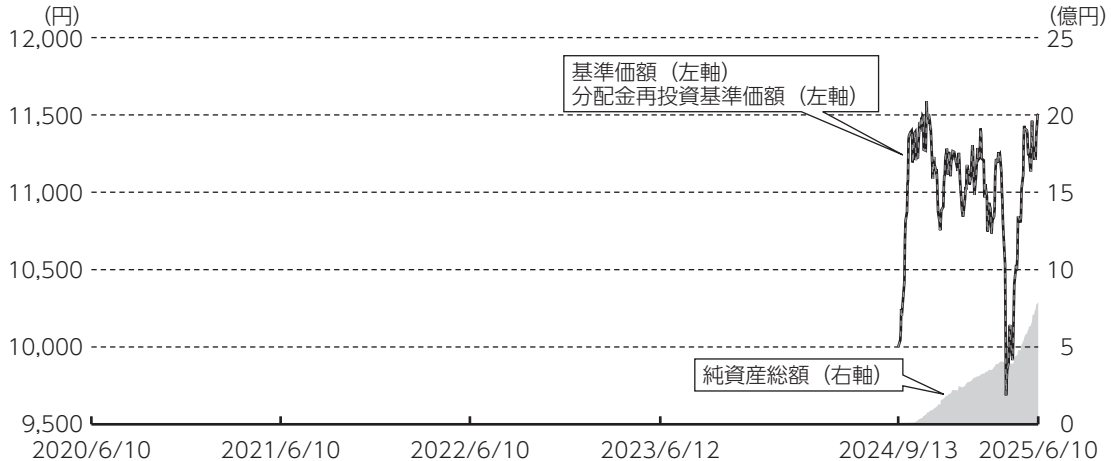
総経費率 (①+②+③)	1.45%
①このファンドの費用の比率	0.43%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.99%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.03%

- (注1) ①の費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
- (注2) ②・③の費用は、当該投資先ファンドの期中の平均純資産総額で除して算出した概算値です。
- (注3) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。
- (注4) 各比率は、年率換算した値です。
- (注5) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
- (注6) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券です。
- (注7) ①の費用は、投資先ファンドが支払った費用を含みません。
- (注8) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用が含まれていない場合があります。
- (注9) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.45%です。

最近5年間の基準価額等の推移について

(2024年9月13日～2025年6月10日)



(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3) 分配金再投資基準価額は、設定時（2024年9月13日）の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

	2020年6月10日 —	2021年6月10日 —	2022年6月10日 —	2023年6月12日 —	2024年9月13日 設定日	2025年6月10日 決算日
基準価額 (円)	—	—	—	—	10,000	11,507
期間分配金合計（税込み） (円)	—	—	—	—	—	0
分配金再投資基準価額騰落率（%）	—	—	—	—	—	15.1
純資産総額 (百万円)	—	—	—	—	10	791

(注1) 「分配金再投資基準価額騰落率」および「期間分配金合計（税込み）」は、表中の直前の決算日または設定日からの騰落率および分配金合計（税込み）です。

(注2) 設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しており、2025年6月10日の騰落率は設定当初との比較です。

※当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定していません。

投資環境について

エマージング株式市場は上昇しました。期中は、中東情勢や中国経済の動向、米国の関税政策をめぐる動きなどに反応して、方向感なく上下に振れる展開が続きました。期の終盤、米国の関税政策に対する懸念から株価は一時急落したものの、過度な懸念が後退するにつれて反発しました。為替市場では、米国の利下げペース鈍化観測などを背景に米ドル高・円安が進行しました。

ポートフォリオについて

当ファンドのポートフォリオについて

当ファンドは、主として、新興国の株式を投資対象とする投資信託証券への投資を通じて、信託財産の成長を目指して運用を行いました。指定投資信託証券の選定については、運用体制や運用哲学などの評価（定性評価）に加えて運用実績にかかる評価（定量評価）などを勘案して決定しました。

当期は、期を通じて指定投資信託証券の組入れを高位に維持しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

分配金について

基準価額の水準や市況動向等を勘案し、分配は行いませんでした。なお、分配にあてなかった利益につきましては、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

分配原資の内訳

(1万口当たり・税引前)

項 目	第1期
	2024年9月13日~2025年6月10日
当期分配金	－円
(対基準価額比率)	(－%)
当期の収益	－円
当期の収益以外	－円
翌期繰越分配対象額	1,506円

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は、「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3) 「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

今後の運用方針

今後の運用方針

今後も引き続き、主として、新興国の株式を投資対象とする投資信託証券への投資を通じて、信託財産の成長を目指して運用を行う方針です。指定投資信託証券については、適宜見直しを行い、必要に応じて追加または入替え等を行います。

お知らせ

約款変更のお知らせ

- ・投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、運用報告書に関する条項の記載変更を行いました。（約款変更実施日：2025年4月1日）

2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

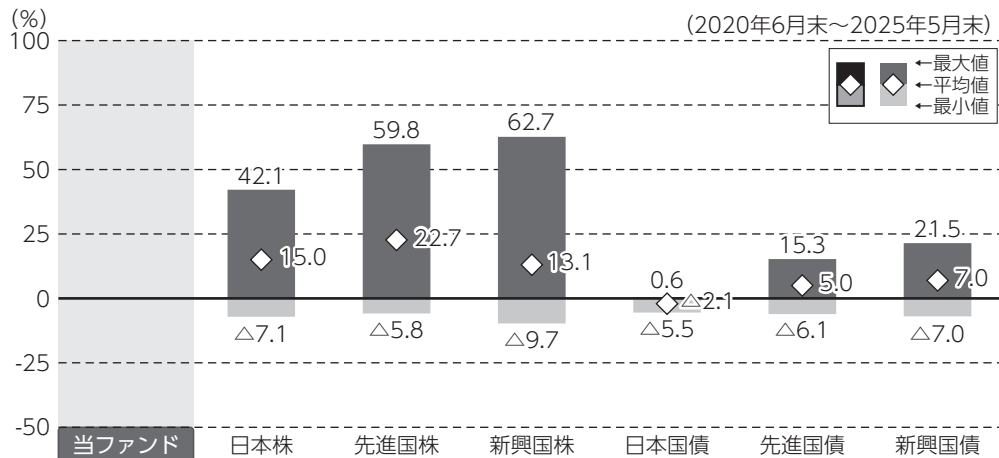
- ・約款付表に記載する「別に定める投資信託証券」につき、シェアクラスの追加を行いました。（約款変更実施日：2025年4月29日）

当ファンドの概要

商品分類	追加型／海外／株式
信託期間	無期限
運用方針	主として、新興国の株式を投資対象とする投資信託証券への投資を通じて、信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	別に定める投資信託証券（以下「指定投資信託証券」といいます。）の投資証券または受益権を主要投資対象とします。 ※円建ての短期金融商品および短期債券を投資対象とする投資信託証券に投資する場合があります。
運用方法	指定投資信託証券の選定については、運用体制や運用哲学などの評価（定性評価）に加えて運用実績にかかる評価（定量評価）などを勘案して決定します。 指定投資信託証券および信託財産全体のリスク特性やパフォーマンス等を継続的にモニターし、投資比率を調整します。 指定投資信託証券は適宜見直しを行い、組み入れている指定投資信託証券の入替を行う場合があります。 指定投資信託証券への投資比率の合計は、原則として高位を維持することを基本とします。 組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジは行いません。 UBSアセット・マネジメント（UK）リミテッド（UBS Asset Management (UK) Ltd）およびUBSアセット・マネジメント（アメリカス）エルエルシー（UBS Asset Management (Americas) LLC）に運用の指図に関する権限を委託します。
分配方針	毎決算時（毎年6月10日。ただし、休業日の場合は翌営業日とします。）に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ②収益分配金額は、上記①の範囲内で、市況動向等を勘案して委託者が決定します。ただし、委託者の判断で、分配を行わないことがあります。 ③収益の分配にあてなかった利益については、運用の基本方針に基づいて元本部分と同一の運用を行います。

※当初設定日直後、大量の追加設定または解約が発生したとき、市況の急激な変化が予想されるとき、償還の準備に入ったとき等ならびに信託財産の規模によっては、上記の運用ができない場合があります。

代表的な資産クラスとの騰落率の比較



*全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

*2020年6月から2025年5月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。なお、当ファンドの騰落率については、運用期間が1年未満であるため掲載しておりません。

*騰落率は直近の月末から最大60ヵ月さかのぼった算出結果であり、当ファンドの決算日に対応したものではありません。

*騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算しており、実際の基準価額に基づいて計算した騰落率と異なる場合があります。

各資産クラスの指数

日本株	東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)	東証株価指数 (TOPIX) に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社に帰属します。
先進国株	MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円換算ベース)	MSCIインデックスに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。
新興国株	MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円換算ベース)	
日本国債	NOMURA-BPI国債	NOMURA-BPIに関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。
先進国債	FTSE世界国債インデックス (除く日本、円換算ベース)	FTSE世界国債インデックスに関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。
新興国債	JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド (円換算ベース)	JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P.Morgan Securities LLCに帰属します。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

各資産クラスの騰落率について

騰落率は、データソースが提供する各指数をもとに株式会社野村総合研究所が計算しております。株式会社野村総合研究所および各指数のデータ提供者は、その内容について、信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性を含む一切の保証を行いません。また、当該騰落率に関連して資産運用または投資判断をした結果生じた損害等、当該騰落率の利用に起因する損害及び一切の問題について、何らの責任も負いません。

ファンドデータ

当ファンドの組入資産の内容

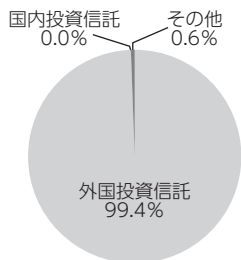
(2025年6月10日現在)

組入上位ファンド（銘柄数：4銘柄）

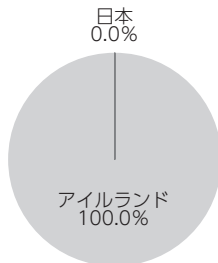
銘 柄	比率 (%)
サンズ・キャピタル・エマージング・マーケット・グロース・ファンドーA USD	39.8
アカディアン・エマージング・マーケット・エクイティ USITS II-C	30.5
ARGAエマージング・マーケット・エクイティ・ファンドーCK USD	29.1
UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）	0.0

(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

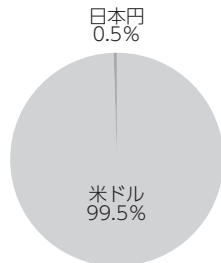
資産別配分



国・地域別配分



通貨別配分



(注1) 「資産別配分」、「通貨別配分」の比率は当ファンドの純資産総額に対する評価額の割合、「国・地域別配分」の比率は当ファンドのポートフォリオ部分に対する評価額の割合です。

(注2) 組入全銘柄に関する詳細な情報等については、「運用報告書（全体版）」でご覧いただけます。

純資産等

項 目	第1期末 2025年6月10日
純資産総額	791,756,817円
受益権総口数	688,080,754口
1万口当たり基準価額	11,507円

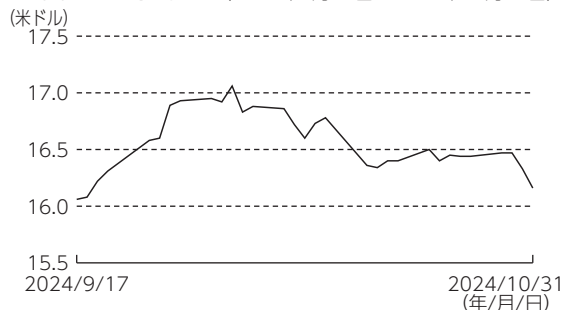
(注) 当期（第1期）中における追加設定元本額は692,596,987円、同解約元本額は14,516,233円です。

組入上位ファンドの概要

(2024年10月31日現在)

◆サンズ・キャピタル・エマージング・マーケット・グロース・ファンドーA USD

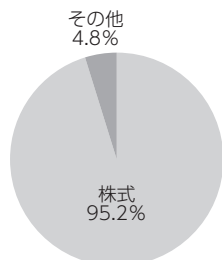
基準価額の推移 (2024年9月17日～2024年10月31日)



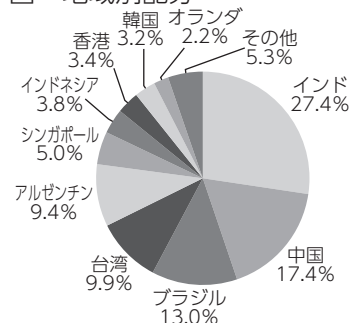
組入上位10銘柄 (銘柄数合計: 41銘柄)

銘柄名	国/地域	比率(%)
Taiwan Semiconductor Manufacturing Company ADR	台湾	9.4
MercadoLibre	アルゼンチン	6.3
Nu Holdings	ブラジル	5.3
Tencent Holdings	中国	4.5
Bajaj Finance	インド	4.4
HDFC Bank	インド	4.4
Britannia Industries	インド	3.7
Sea ADR	シンガポール	3.6
Anta Sports	中国	3.3
AIA Group	香港	3.2

資産別配分



国・地域別配分



通貨別配分

必要な情報が開示されておりません。

- (注1) 「基準価額の推移」は組入ファンドの直近の計算期間、「組入上位10銘柄」、「資産別配分」、「国・地域別配分」、「通貨別配分」は組入ファンドの直近の決算日現在のものです。
- (注2) 「組入上位10銘柄」、「資産別配分」、「通貨別配分」の比率は組入ファンドの純資産総額に対する評価額の割合、「国・地域別配分」の比率は組入ファンドのポートフォリオ部分に対する評価額の割合です。
- (注3) 「国・地域別配分」は、発行国・地域または投資国・地域を表示しております。
- (注4) 「通貨別配分」はポートフォリオ部分について表示しており、預金およびその他資産（負債控除後）は「その他」に含めて表示しております。
- (注5) 上記のポートフォリオの内容は、監査済みアニュアルレポートの情報に基づき作成しています。

1万口当たりの費用明細

当該情報は開示されていないため、記載しておりません。

組入上位ファンドの概要

(2024年3月31日現在)

◆アカディアン・エマージング・マーケット・エクイティ USITS II-C

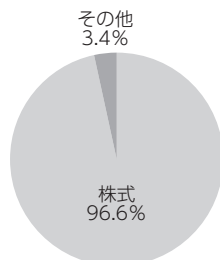
基準価額の推移

2024年3月31日以前の基準価額は存在しない
ため、基準価額の推移を表示できません。

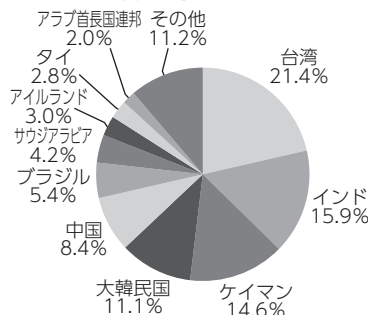
組入上位10銘柄（銘柄数合計：984銘柄）

銘柄名	種別	国／地域	比率(%)
Taiwan Semiconductor Manufacturing Co. Ltd.	株式	台湾	6.4
Tencent Holdings Ltd.	株式	ケイマン	3.4
MGI Funds PLC - Acadian Sustainable China A Equity	投資信託証券	アイルランド	3.0
Samsung Electronics Co. Ltd.	株式	大韓民国	2.4
MediaTek, Inc.	株式	台湾	2.2
Hon Hai Precision Industry Co. Ltd.	株式	台湾	2.0
PDD Holdings, Inc. ADR	株式	ケイマン	1.7
HCL Technologies Ltd.	株式	インド	1.6
China Construction Bank Corp. (Class H)	株式	中国	1.5
Evergreen Marine Corp. Taiwan Ltd.	株式	台湾	1.4

資産別配分



国・地域別配分



通貨別配分

必要な情報が開示されており
ません。

- (注1) 「基準価額の推移」は組入ファンドの直近の計算期間、「組入上位10銘柄」、「資産別配分」、「国・地域別配分」、「通貨別配分」は組入ファンドの直近の決算日現在のものです。
- (注2) 「組入上位10銘柄」、「資産別配分」、「通貨別配分」の比率は組入ファンドの純資産総額に対する評価額の割合、「国・地域別配分」の比率は組入ファンドのポートフォリオ部分に対する評価額の割合です。
- (注3) 「国・地域別配分」は、発行国・地域または投資国・地域を表示しております。
- (注4) 「通貨別配分」はポートフォリオ部分について表示しており、預金およびその他資産（負債控除後）は「その他」に含めて表示しております。
- (注5) 上記のポートフォリオの内容は、監査済みアニュアルレポートの情報に基づき作成しています。

1万口当たりの費用明細

当該情報は開示されていないため、記載しておりません。

組入上位ファンドの概要

(2024年4月30日現在)

◆ARGAエマージング・マーケット・エクイティ・ファンドーCK USD

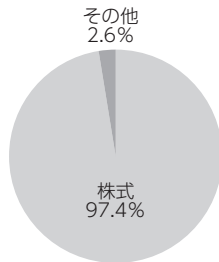
基準価額の推移

2024年4月30日以前の基準価額は存在しない
ため、基準価額の推移を表示できません。

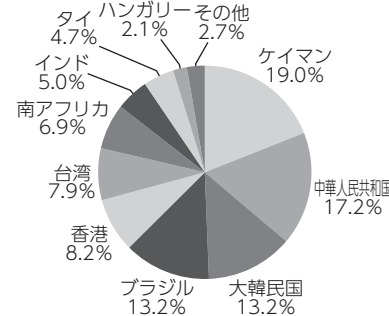
組入上位10銘柄（銘柄数合計：53銘柄）

銘柄名	国/地域	比率(%)
Gree Electric Appliances Inc Com CNY1.00	中華人民共和国	4.6
Samsung Electronics Co Ltd Com KRW100.00	大韓民国	3.7
China Overseas Land & Investment Ltd NPV	香港	3.7
Taiwan Semiconductor Manufacturing Co Ltd TWD10.00	台湾	3.6
Tencent Holdings Limited HKD0.00002	ケイマン	3.5
SK Hynix Inc Com KRW5000.00	大韓民国	3.4
Banco Bradesco SA NPV	ブラジル	3.2
Yageo Corp TWD10.00	台湾	3.0
MTN Group Ltd ZAR0.0001	南アフリカ	2.7
Alibaba Group Holding Ltd Com USD0.000003	ケイマン	2.7

資産別配分



国・地域別配分



通貨別配分

必要な情報が開示されており
ません。

- (注1) 「基準価額の推移」は組入ファンドの直近の計算期間、「組入上位10銘柄」、「資産別配分」、「国・地域別配分」、「通貨別配分」は組入ファンドの直近の決算日現在のものです。
- (注2) 「組入上位10銘柄」、「資産別配分」、「通貨別配分」の比率は組入ファンドの純資産総額に対する評価額の割合、「国・地域別配分」の比率は組入ファンドのポートフォリオ部分に対する評価額の割合です。
- (注3) 「国・地域別配分」は、発行国・地域または投資国・地域を表示しております。
- (注4) 「通貨別配分」はポートフォリオ部分について表示しており、預金およびその他資産（負債控除後）は「その他」に含めて表示しております。
- (注5) 上記のポートフォリオの内容は、監査済みアニュアルレポートの情報に基づき作成しています。

1万口当たりの費用明細

当該情報は開示されていないため、記載しておりません。

交付運用報告書

受益者の皆さまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
当ファンドは主として、コモディティ（商品）およびコモディティに関連する証券（資源株）等を投資対象とする投資信託証券への投資を通じて、世界のコモディティ価格の上昇による収益の獲得を目指して運用を行います。当期におきましても、当該運用方針に沿った運用を行いました。ここに、その運用状況をご報告申し上げます。
引き続き、一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

FW・UBS・コモディティファンド

追加型／内外／資産複合

第1期（決算日2025年6月10日）
作成対象期間（2024年9月13日～2025年6月10日）

第1期末（2025年6月10日）	
基準価額	11,356円
純資産総額	696百万円
騰落率*	13.6%
分配金合計	0円

※騰落率は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算しています。

UBSアセット・マネジメント株式会社

東京都千代田区大手町一丁目2番1号 Otemachi Oneタワー
＜お問い合わせ先＞ 投信営業部 03-5293-3700
（受付時間：営業日の午前9時～午後5時、土、日、祝日除く）

<http://www.ubs.com/japanfunds>

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を電磁的方法により提供することが定められております。運用報告書（全体版）は以下の方法でご覧いただけます。

＜閲覧方法＞

上記の委託会社のホームページアドレス⇒「ファンド検索」にファンド名（日経新聞掲載名でも可）を入力⇒表示されたリストの「ファンド名」欄にある当該ファンドの名称をクリック⇒「運用報告書（全体版）」のタブをクリック

なお、運用報告書（全体版）は受益者のご請求により交付されます。書面をご希望される場合には、販売会社までお問い合わせください。

©UBS2025。キーンシボル及びUBSの各標章は、UBSの登録又は未登録商標です。UBSは全ての権利を留保します。

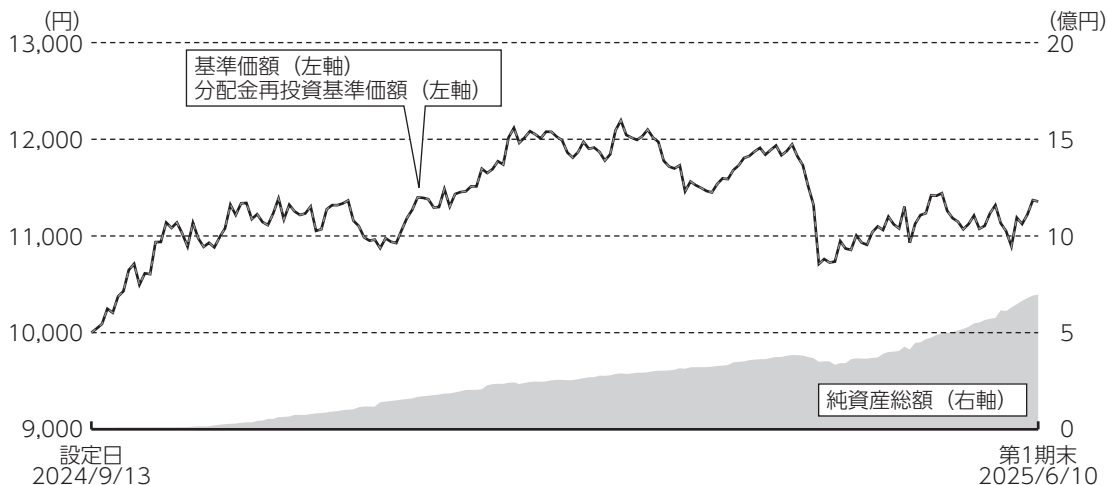


見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

運用経過

基準価額等の推移について

(2024年9月13日～2025年6月10日)



第1期首：10,000円

第1期末：11,356円 (既払分配金 0円)

騰落率： 13.6% (分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、設定時の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として、コモディティ（商品）およびコモディティに関連する証券（資源株）等を投資対象とする投資信託証券に投資しております。期中における基準価額の主な変動要因である組入投資信託証券の騰落率は下表のとおりです。

組入投資信託の状況

投資対象資産	当期末組入比率	期首と期末の差	当期中騰落率
UBS（Lux）コモディティ・インデックス・プラス USD ファンドーEB USD	67.6%	+67.6%	8.8%
ニューバーガー・バーマン・コモディティーズ・ファンドーI3 USD	29.2%	+29.2%	0.9%
UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）	0.0%	+0.0%	0.1%

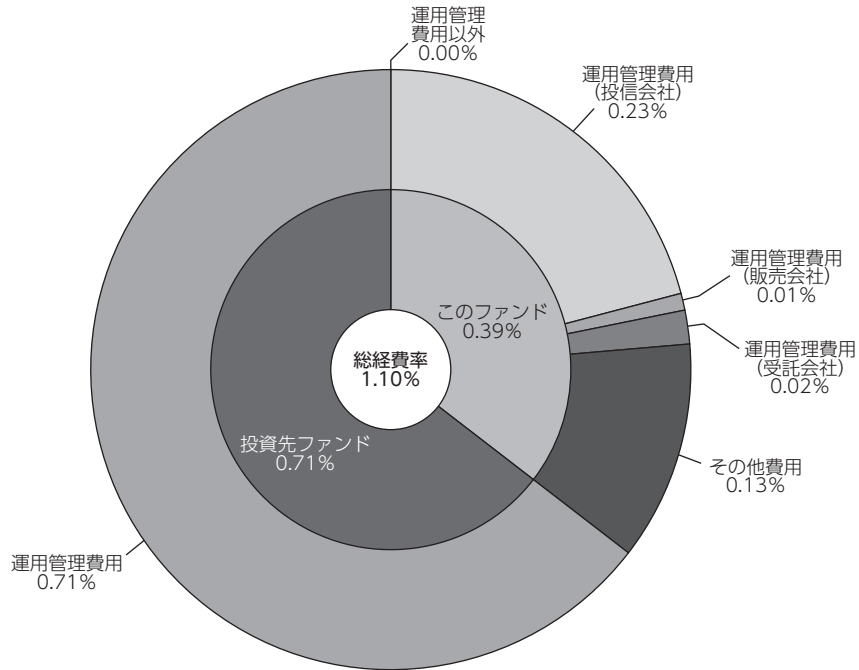
（注）組入比率は当ファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

1万口当たりの費用明細

項 目	当期 2024/9/13～2025/6/10		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	22円	0.196%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ※期中の平均基準価額（月末値の平均）は11,319円です。
（投信会社）	(19)	(0.172)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(1)	(0.008)	運用報告書等各種書類の交付、口座内でのファンドに係る管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(2)	(0.016)	運用財産の管理、運用指図実行等の対価
その他費用	11	0.098	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	(7)	(0.066)	海外保管銀行等に支払う海外資産等の保管・送金・受渡等に係る費用
（監査費用）	(2)	(0.015)	監査法人等に支払うファンド監査に係る費用
（印刷費用等）	(1)	(0.013)	法定開示書類作成の際に業者に支払う作成・印刷・交付等に係る費用（EDINET含む）等
（その他）	(0)	(0.004)	海外の税務手続きに関する費用等
合計	33	0.294	

- （注1）期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- （注2）各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- （注3）各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。
- （注4）各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

(参考情報) 総経費率



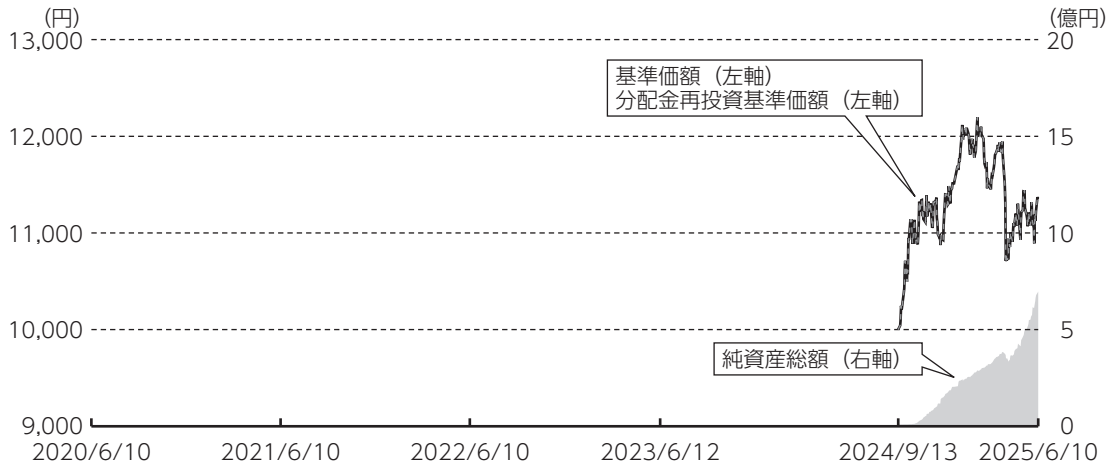
総経費率 (①+②+③)	1.10%
①このファンドの費用の比率	0.39%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.71%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.00%

- (注1) ①の費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
- (注2) ②・③の費用は、当該投資先ファンドの期中の平均純資産総額で除して算出した概算値です。
- (注3) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。
- (注4) 各比率は、年率換算した値です。
- (注5) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
- (注6) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券です。
- (注7) ①の費用は、投資先ファンドが支払った費用を含みません。
- (注8) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用が含まれていない場合があります。
- (注9) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.10%です。

最近5年間の基準価額等の推移について

(2024年9月13日～2025年6月10日)



- (注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、設定時（2024年9月13日）の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

	2020年6月10日	2021年6月10日	2022年6月10日	2023年6月12日	2024年9月13日 設定日	2025年6月10日 決算日
基準価額 (円)	—	—	—	—	10,000	11,356
期間分配金合計（税込み） (円)	—	—	—	—	—	0
分配金再投資基準価額騰落率（%）	—	—	—	—	—	13.6
純資産総額 (百万円)	—	—	—	—	10	696

- (注1) 「分配金再投資基準価額騰落率」および「期間分配金合計（税込み）」は、表中の直前の決算日または設定日からの騰落率および分配金合計（税込み）です。
- (注2) 設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しており、2025年6月10日の騰落率は設定当初との比較です。

※当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

投資環境について

コモディティ市場では、米国の関税引き上げが世界経済の悪化と原油需要の減退を招くとの見方などから、原油が下落しました。一方で金は、不安定な中東情勢や米国の関税政策など先行きの見通し難い市場環境下で「安全資産」への需要が高まったため、大幅に上昇しました。為替市場では、米国の利下げペース鈍化観測などを背景に、米ドル高・円安が進行しました。

ポートフォリオについて

当ファンドのポートフォリオについて

当ファンドは、主として、コモディティ（商品）およびコモディティに関連する証券（資源株）等を投資対象とする投資信託証券への投資を通じて、世界のコモディティ価格の上昇による収益の獲得を目指して運用を行いました。指定投資信託証券の選定については、運用体制や運用哲学などの評価（定性評価）に加えて運用実績にかかる評価（定量評価）などを勘案して決定しました。

当期は、期を通じて指定投資信託証券の組入れを高位に維持しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

分配金について

基準価額の水準や市況動向等を勘案し、分配は行いませんでした。なお、分配にあてなかった利益につきましては、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

分配原資の内訳

(1万口当たり・税引前)

項 目	第1期
	2024年9月13日~2025年6月10日
当期分配金	－円
(対基準価額比率)	(－%)
当期の収益	－円
当期の収益以外	－円
翌期繰越分配対象額	1,355円

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は、「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3) 「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

今後の運用方針

今後の運用方針

今後も引き続き、主として、コモディティ（商品）およびコモディティに関連する証券（資源株）等を投資対象とする投資信託証券への投資を通じて、世界のコモディティ価格の上昇による収益の獲得を目指して運用を行う方針です。指定投資信託証券については、適宜見直しを行い、必要に応じて追加または入替え等を行います。

お知らせ

約款変更のお知らせ

- ・投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、運用報告書に関する条項の記載変更を行いました。（約款変更実施日：2025年4月1日）

2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

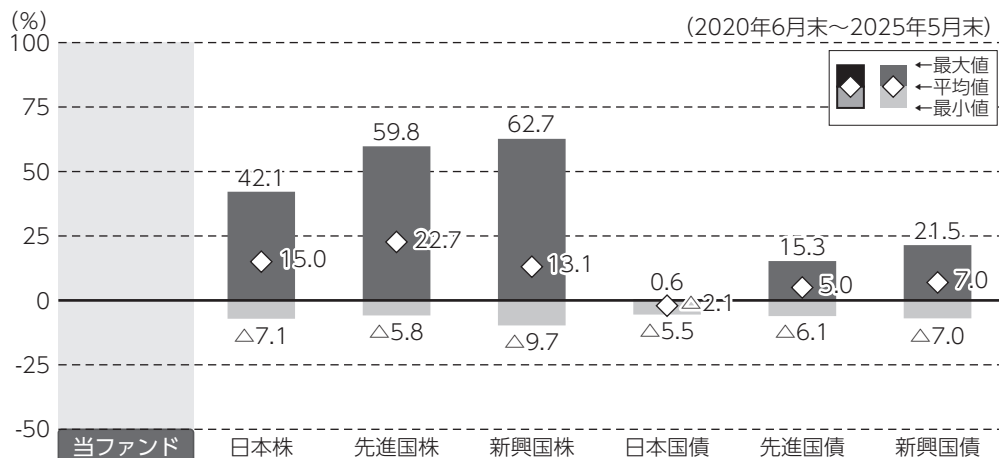
- ・約款付表に記載する「別に定める投資信託証券」につき、シェアクラスの追加及びシェアクラスの変更を行いました。（約款変更実施日：2025年4月29日）

当ファンドの概要

商品分類	追加型／内外／資産複合
信託期間	無期限
運用方針	主として、コモディティ（商品）およびコモディティに関連する証券（資源株）等を投資対象とする投資信託証券への投資を通じて、世界のコモディティ価格の上昇による収益の獲得を目指して運用を行います。
主要投資対象	別に定める投資信託証券（以下「指定投資信託証券」といいます。）の投資証券または受益権を主要投資対象とします。 ※円建ての短期金融商品および短期債券を投資対象とする投資信託証券に投資する場合があります。
運用方法	指定投資信託証券の選定については、運用体制や運用哲学などの評価（定性評価）に加えて運用実績にかかる評価（定量評価）などを勘案して決定します。 指定投資信託証券および信託財産全体のリスク特性やパフォーマンス等を継続的にモニターし、投資比率を調整します。 指定投資信託証券は適宜見直しを行い、組み入れている指定投資信託証券の入替を行う場合があります。 指定投資信託証券への投資比率の合計は、原則として高位を維持することを基本とします。 組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジは行いません。 UBSアセット・マネジメント（UK）リミテッド（UBS Asset Management (UK) Ltd）およびUBSアセット・マネジメント（アメリカス）エルエルシー（UBS Asset Management (Americas) LLC）に運用の指図に関する権限を委託します。
分配方針	毎決算時（毎年6月10日。ただし、休業日の場合は翌営業日とします。）に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ②収益分配金額は、上記①の範囲内で、市況動向等を勘案して委託者が決定します。ただし、委託者の判断で、分配を行わないことがあります。 ③収益の分配にあてなかった利益については、運用の基本方針に基づいて元本部分と同一の運用を行います。

※当初設定日直後、大量の追加設定または解約が発生したとき、市況の急激な変化が予想されるとき、償還の準備に入ったとき等ならびに信託財産の規模によっては、上記の運用ができない場合があります。

代表的な資産クラスとの騰落率の比較



*全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

*2020年6月から2025年5月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。なお、当ファンドの騰落率については、運用期間が1年未満であるため掲載しておりません。

*騰落率は直近の月末から最大60ヵ月さかのぼった算出結果であり、当ファンドの決算日に対応したものではありません。

*騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算しており、実際の基準価額に基づいて計算した騰落率と異なる場合があります。

各資産クラスの指数

日本株	東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)	東証株価指数 (TOPIX) に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社に帰属します。
先進国株	MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円換算ベース)	MSCIインデックスに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。
新興国株	MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円換算ベース)	
日本国債	NOMURA-BPI国債	NOMURA-BPIに関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。
先進国債	FTSE世界国債インデックス (除く日本、円換算ベース)	FTSE世界国債インデックスに関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。
新興国債	JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド (円換算ベース)	JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P.Morgan Securities LLCに帰属します。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

各資産クラスの騰落率について

騰落率は、データソースが提供する各指数をもとに株式会社野村総合研究所が計算しております。株式会社野村総合研究所および各指数のデータ提供者は、その内容について、信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性を含む一切の保証を行いません。また、当該騰落率に関連して資産運用または投資判断をした結果生じた損害等、当該騰落率の利用に起因する損害及び一切の問題について、何らの責任も負いません。

ファンドデータ

当ファンドの組入資産の内容

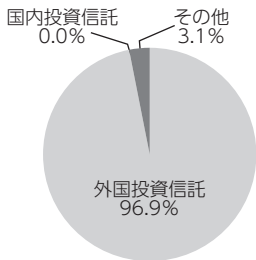
(2025年6月10日現在)

組入上位ファンド（銘柄数：3銘柄）

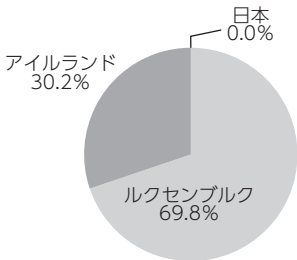
銘 柄	比率 (%)
UBS (Lux) コモディティ・インデックス・プラス USD ファンドーEB USD	67.6
ニューバーガー・バーマン・コモディティーズ・ファンドーI3 USD	29.2
UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）	0.0

(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

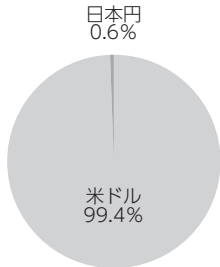
資産別配分



国・地域別配分



通貨別配分



(注1) 「資産別配分」、「通貨別配分」の比率は当ファンドの純資産総額に対する評価額の割合、「国・地域別配分」の比率は当ファンドのポートフォリオ部分に対する評価額の割合です。

(注2) 組入全銘柄に関する詳細な情報等については、「運用報告書（全体版）」でご覧いただけます。

純資産等

項 目	第1期末 2025年6月10日
純資産総額	696,890,998円
受益権総口数	613,677,609口
1万口当たり基準価額	11,356円

(注) 当期（第1期）中における追加設定元本額は630,900,248円、同解約元本額は27,222,639円です。

組入上位ファンドの概要

(2024年3月31日現在)

◆UBS (Lux) コモディティ・インデックス・プラス USD ファンドーEB USD

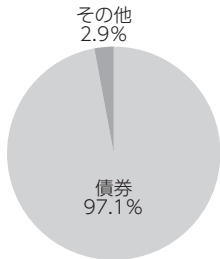
基準価額の推移

2024年3月31日以前の基準価額は存在しないため、基準価額の推移を表示できません。

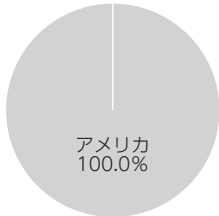
組入上位10銘柄 (銘柄数合計: 22銘柄)

銘柄名	国/地域	比率(%)
WI TREASURY FRN S BK-2025 FRN/23-311025	アメリカ	12.6
WI TREASURY FRN S AX-2026 FRN/24-310126	アメリカ	11.5
WI TREASURY FRN FRN/23-310725	アメリカ	10.8
US FRN REOPENING BB-2025 FRN/23-300425	アメリカ	10.8
WI TREASURY FRN S AX-2025 FRN/23-310125	アメリカ	9.9
FREDDIE MAC 5.125%/23-270125	アメリカ	7.6
WI TREASURY FRN S BK-2024 FRN/22-311024	アメリカ	7.3
US TREASURY FRN S BF-2024 FRN/22-310724	アメリカ	3.1
WI TREASURY N/B 4%/23-310125	アメリカ	2.7
WI TREASURY N/B 3.75%/23-150226	アメリカ	2.7

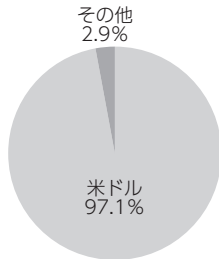
資産別配分



国・地域別配分



通貨別配分



- (注1) 「基準価額の推移」は組入ファンドの直近の計算期間、「組入上位10銘柄」、「資産別配分」、「国・地域別配分」、「通貨別配分」は組入ファンドの直近の決算日現在のものです。
- (注2) 「組入上位10銘柄」、「資産別配分」、「通貨別配分」の比率は組入ファンドの純資産総額に対する評価額の割合、「国・地域別配分」の比率は組入ファンドのポートフォリオ部分に対する評価額の割合です。
- (注3) 「国・地域別配分」は、発行国・地域または投資国・地域を表示しております。
- (注4) 「通貨別配分」はポートフォリオ部分について表示しており、預金およびその他資産（負債控除後）は「その他」に含めて表示しております。
- (注5) 上記のポートフォリオの内容は、監査済みアニュアルレポートの情報に基づき作成しています。

1万口当たりの費用明細

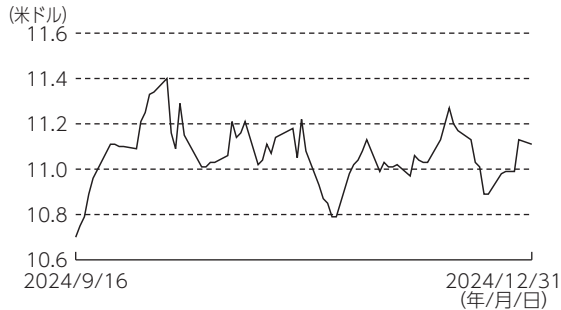
当該情報は開示されていないため、記載しておりません。

組入上位ファンドの概要

(2024年12月31日現在)

◆ニューバーガー・バーマン・コモディティーズ・ファンドーI3 USD

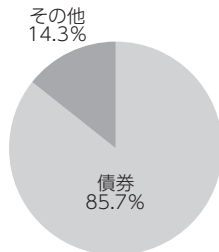
基準価額の推移 (2024年9月16日～2024年12月31日)



組入上位10銘柄 (銘柄数合計: 54銘柄)

銘柄名	種別	比率(%)
United States Treasury Bill 0.00% 18/03/2025	割引短期国債	21.1
United States Treasury Bill 0.00% 27/02/2025	割引短期国債	9.6
Caterpillar Financial Services Corp 5.01% 14/05/2027	社債	2.0
American Express Co 5.19% 04/11/2026	社債	1.9
Simon Property Group LP 3.50% 01/09/2025	社債	1.9
Citibank NA 5.19% 19/11/2027	社債	1.8
John Deere Capital Corp 4.89% 06/03/2026	社債	1.8
Morgan Stanley 5.43% 18/02/2026	社債	1.8
Wells Fargo Bank NA 5.49% 11/12/2026	社債	1.8
Home Depot Inc 4.73% 24/12/2025	社債	1.7

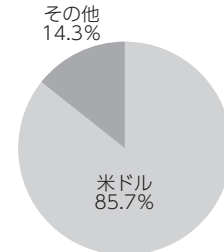
資産別配分



国・地域別配分

必要な情報が開示されておりません。

通貨別配分



(注1) 「基準価額の推移」は組入ファンドの直近の計算期間、「組入上位10銘柄」、「資産別配分」、「国・地域別配分」、「通貨別配分」は組入ファンドの直近の決算日現在のものです。

(注2) 「組入上位10銘柄」、「資産別配分」、「通貨別配分」の比率は組入ファンドの純資産総額に対する評価額の割合、「国・地域別配分」の比率は組入ファンドのポートフォリオ部分に対する評価額の割合です。

(注3) 「国・地域別配分」は、発行国・地域または投資国・地域を表示しております。

(注4) 「通貨別配分」はポートフォリオ部分について表示しており、預金およびその他資産（負債控除後）は「その他」に含めて表示しております。

(注5) 上記のポートフォリオの内容は、監査済みアニュアルレポートの情報に基づき作成しています。

1万口当たりの費用明細

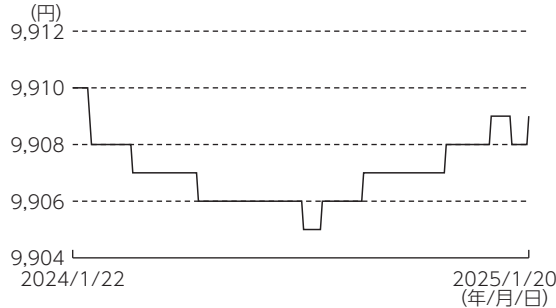
当該情報は開示されていないため、記載しておりません。

(2025年1月20日現在)

組入上位ファンドの概要

◆UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）

基準価額の推移 (2024年1月22日～2025年1月20日)



組入上位銘柄

2025年1月20日現在、有価証券等の組入れはありません。

資産別配分



国・地域別配分

2025年1月20日現在、有価証券等の組入れはありません。

通貨別配分



- (注1) 「基準価額の推移」は組入ファンドの直近の計算期間、「組入上位銘柄」、「資産別配分」、「国・地域別配分」、「通貨別配分」は組入ファンドの直近の決算日現在のものです。
- (注2) 「組入上位銘柄」、「資産別配分」、「通貨別配分」の比率は組入ファンドの純資産総額に対する評価額の割合、「国・地域別配分」の比率は組入ファンドのポートフォリオ部分に対する評価額の割合です。
- (注3) 上記のポートフォリオの内容は、組入れられたファンドの投資資産を表示しております。なお、直接投資しているのはマザーファンドですが、「組入上位銘柄」、「資産別配分」、「国・地域別配分」、「通貨別配分」はその先の投資資産を表示しております。

1万口当たりの費用明細

項 目	当期 2024/1/23～2025/1/20	
	金額	比率
信託報酬	4円	0.044%
（投信会社）	(1)	(0.011)
（販売会社）	(0)	(0.001)
（受託会社）	(3)	(0.032)
その他費用	0	0.002
（その他）	(0)	(0.002)
合計	4	0.046

※期中の平均基準価額は9,907円です。

- (注1) 「1万口当たりの費用明細」は、直近の計算期間のものです。費用項目の概要については、119ページ「1万口当たりの費用明細」の項目の概要をご参照ください。
- (注2) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- (注3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

交付運用報告書

受益者の皆さまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

当ファンドは主として、株式選定に関わるUBSの運用知見を活用し、世界各国の企業の株式を投資対象とする投資信託証券への投資を通じて、信託財産の成長を目指して運用を行います。当期におきましても、当該運用方針に沿った運用を行いました。ここに、その運用状況をご報告申し上げます。

引き続き、一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

FW・UBSプレミアム・エクイティファンド

追加型／内外／株式

第1期（決算日2025年6月10日）

作成対象期間（2024年9月13日～2025年6月10日）

第1期末（2025年6月10日）

基準価額	11,135円
純資産総額	720百万円
騰落率*	11.4%
分配金合計	0円

※騰落率は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算しています。

UBSアセット・マネジメント株式会社

東京都千代田区大手町一丁目2番1号 Otemachi Oneタワー

<お問い合わせ先> 投信営業部 03-5293-3700

（受付時間：営業日の午前9時～午後5時、土、日、祝日除く）

<http://www.ubs.com/japanfunds>

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を電磁的方法により提供することが定められております。運用報告書（全体版）は以下の方法でご覧いただけます。

<閲覧方法>

上記の委託会社のホームページアドレス⇒「ファンド検索」にファンド名（日経新聞掲載名でも可）を入力⇒表示されたリストの「ファンド名」欄にある当該ファンドの名称をクリック⇒「運用報告書（全体版）」のタブをクリック

なお、運用報告書（全体版）は受益者のご請求により交付されます。書面をご希望される場合には、販売会社までお問い合わせください。

©UBS2025。キーンシボル及びUBSの各標章は、UBSの登録又は未登録商標です。UBSは全ての権利を留保します。

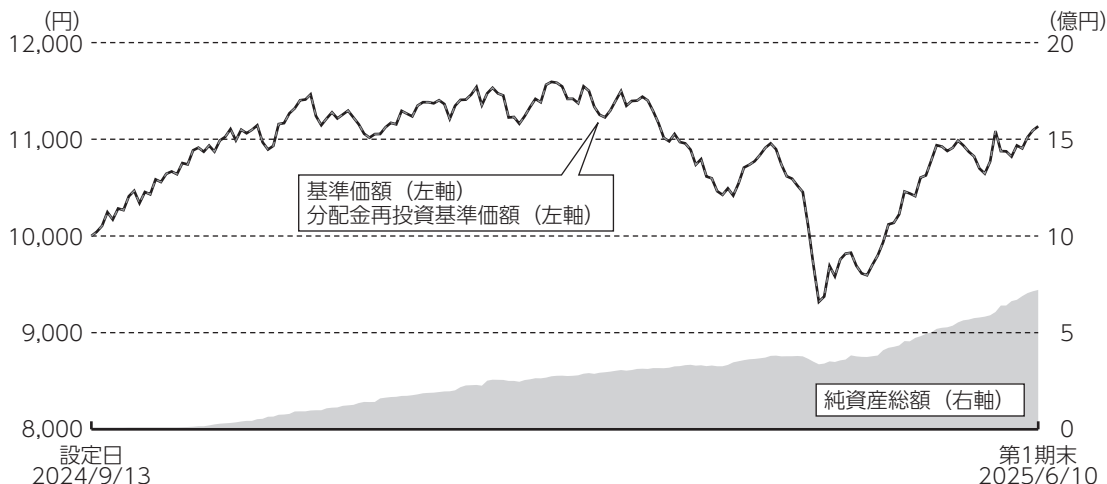
UD FONT

見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

運用経過

基準価額等の推移について

(2024年9月13日～2025年6月10日)



第1期首：10,000円

第1期末：11,135円（既払分配金 0円）

騰落率： 11.4%（分配金再投資ベース）

- (注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、設定時の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として、株式選定に関わるUBSの運用知見を活用し、世界各国の企業の株式を投資対象とする投資信託証券に投資しております。期中における基準価額の主な変動要因である組入投資信託証券の騰落率は下表のとおりです。

組入投資信託の状況

投資対象資産	当期末組入比率	期首と期末の差	当期中騰落率
UBSコモン・コントラクチュアル・ファンド－グローバル・クライメート・アウェア UCITS－I-N A USD	61.1%	+61.1%	6.8%
UBS (Lux) キー・セレクトジョンSICAV－デジタル・トランスフォーメーション・テーマズ (USD) －I-A3	14.8%	+14.8%	12.5%
UBS (Lux) インフラストラクチャー・エクイティ・ファンド－I-A1	14.4%	+14.4%	7.1%
UBS (Lux) インスティテューショナル SICAV－エマージング・マーケット・エクイティ・パッシブ (USD) －I-A1	6.7%	+6.7%	10.8%
UBS短期円金利プラス・ファンド (適格機関投資家向け)	0.0%	+0.0%	0.1%

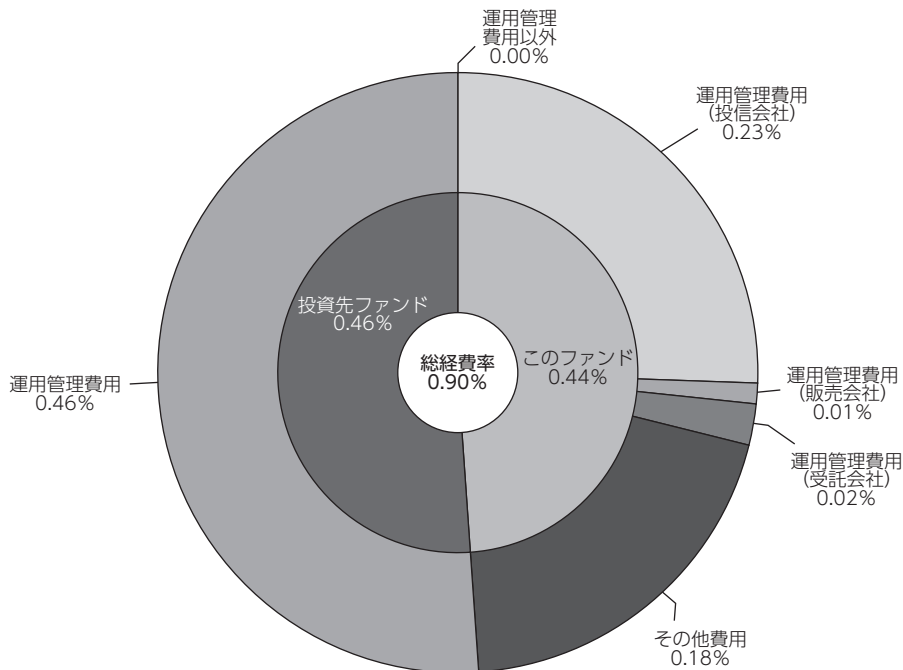
(注) 組入比率は当ファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

1万口当たりの費用明細

項 目	当期 2024/9/13～2025/6/10		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	21円	0.196%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ※期中の平均基準価額（月末値の平均）は10,918円です。
（投信会社）	(19)	(0.172)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(1)	(0.008)	運用報告書等各種書類の交付、口座内でのファンドに係る管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(2)	(0.016)	運用財産の管理、運用指図実行等の対価
その他費用	15	0.136	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	(11)	(0.105)	海外保管銀行等に支払う海外資産等の保管・送金・受渡等に係る費用
（監査費用）	(2)	(0.015)	監査法人等に支払うファンド監査に係る費用
（印刷費用等）	(1)	(0.013)	法定開示書類作成の際に業者に支払う作成・印刷・交付等に係る費用（EDINET含む）等
（その他）	(0)	(0.004)	海外の税務手続きに関する費用等
合計	36	0.332	

- (注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- (注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。
- (注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

(参考情報) 総経費率



総経費率 (①+②+③)	0.90%
①このファンドの費用の比率	0.44%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.46%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.00%

- (注1) ①の費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
- (注2) ②・③の費用は、当該投資先ファンドの期中の平均純資産総額で除して算出した概算値です。
- (注3) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。
- (注4) 各比率は、年率換算した値です。
- (注5) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
- (注6) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券です。
- (注7) ①の費用は、投資先ファンドが支払った費用を含みません。
- (注8) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用が含まれていない場合があります。
- (注9) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.90%です。

最近5年間の基準価額等の推移について

(2024年9月13日～2025年6月10日)



(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3) 分配金再投資基準価額は、設定時（2024年9月13日）の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

	2020年6月10日 —	2021年6月10日 —	2022年6月10日 —	2023年6月12日 —	2024年9月13日 設定日	2025年6月10日 決算日
基準価額 (円)	—	—	—	—	10,000	11,135
期間分配金合計（税込み） (円)	—	—	—	—	—	0
分配金再投資基準価額騰落率（%）	—	—	—	—	—	11.4
純資産総額 (百万円)	—	—	—	—	10	720

(注1) 「分配金再投資基準価額騰落率」および「期間分配金合計（税込み）」は、表中の直前の決算日または設定日からの騰落率および分配金合計（税込み）です。

(注2) 設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しており、2025年6月10日の騰落率は設定当初との比較です。

※当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定していません。

投資環境について

世界株式市場は全般に上昇しました。米国を中心とした底堅い景気動向と企業業績のほか、世界的な金融緩和の動きが、株価の主な上昇要因となりました。期の終盤、米国の関税政策に対する懸念から一時急落したものの、過度な懸念が後退するにつれて反発しました。為替市場では、米国の利下げペース鈍化観測などを背景に、米ドル高・円安が進行しました。

ポートフォリオについて

当ファンドのポートフォリオについて

当ファンドは、主として、株式選定に関わるUBSの運用知見を活用し、世界各国の企業の株式を投資対象とする投資信託証券への投資を通じて、信託財産の成長を目指して運用を行いました。指定投資信託証券の選定については、運用体制や運用哲学などの評価（定性評価）に加えて運用実績にかかる評価（定量評価）などを勘案して決定しました。

当期は、期を通じて指定投資信託証券の組入れを高位に維持しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

分配金について

基準価額の水準や市況動向等を勘案し、分配は行いませんでした。なお、分配にあてなかった利益につきましては、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

分配原資の内訳

(1万口当たり・税引前)

項 目	第1期
	2024年9月13日~2025年6月10日
当期分配金	－円
(対基準価額比率)	(－%)
当期の収益	－円
当期の収益以外	－円
翌期繰越分配対象額	1,134円

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は、「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3) 「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

今後の運用方針

今後の運用方針

今後も引き続き、主として、株式選定に関わるUBSの運用知見を活用し、世界各国の企業の株式を投資対象とする投資信託証券への投資を通じて、信託財産の成長を目指して運用を行う方針です。指定投資信託証券については、適宜見直しを行い、必要に応じて追加または入替え等を行います。

お知らせ

約款変更のお知らせ

- ・投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、運用報告書に関する条項の記載変更を行いました。（約款変更実施日：2025年4月1日）

2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

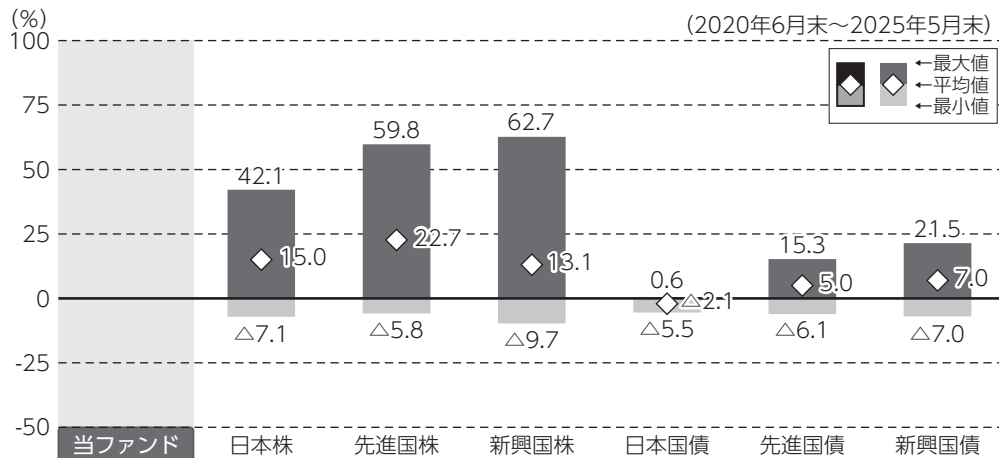
- ・約款付表に記載する「別に定める投資信託証券」につき、シェアクラスの変更を行いました。（約款変更実施日：2025年4月29日）

当ファンドの概要

商品分類	追加型／内外／株式
信託期間	無期限
運用方針	主として、株式選定に関わるUBSの運用知見を活用し、世界各国の企業の株式を投資対象とする投資信託証券への投資を通じて、信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	別に定める投資信託証券（以下「指定投資信託証券」といいます。）の投資証券または受益権を主要投資対象とします。 ※円建ての短期金融商品および短期債券を投資対象とする投資信託証券に投資する場合があります。
運用方法	指定投資信託証券の選定については、運用体制や運用哲学などの評価（定性評価）に加えて運用実績にかかる評価（定量評価）などを勘案して決定します。 指定投資信託証券および信託財産全体のリスク特性やパフォーマンス等を継続的にモニターし、投資比率を調整します。 指定投資信託証券は適宜見直しを行い、組み入れている指定投資信託証券の入替を行う場合があります。 指定投資信託証券への投資比率の合計は、原則として高位を維持することを基本とします。 組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジは行いません。 UBSアセット・マネジメント（UK）リミテッド（UBS Asset Management (UK) Ltd）およびUBSアセット・マネジメント（アメリカス）エルエルシー（UBS Asset Management (Americas) LLC）に運用の指図に関する権限を委託します。
分配方針	毎決算時（毎年6月10日。ただし、休業日の場合は翌営業日とします。）に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ②収益分配金額は、上記①の範囲内で、市況動向等を勘案して委託者が決定します。ただし、委託者の判断で、分配を行わないことがあります。 ③収益の分配にあてなかった利益については、運用の基本方針に基づいて元本部分と同一の運用を行います。

※当初設定日直後、大量の追加設定または解約が発生したとき、市況の急激な変化が予想されるとき、償還の準備に入ったとき等ならびに信託財産の規模によっては、上記の運用ができない場合があります。

代表的な資産クラスとの騰落率の比較



*全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

*2020年6月から2025年5月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。なお、当ファンドの騰落率については、運用期間が1年未満であるため掲載しておりません。

*騰落率は直近の月末から最大60ヵ月さかのぼった算出結果であり、当ファンドの決算日に対応したものではありません。

*騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算しており、実際の基準価額に基づいて計算した騰落率と異なる場合があります。

各資産クラスの指数

日本株	東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)	東証株価指数 (TOPIX) に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社に帰属します。
先進国株	MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円換算ベース)	MSCIインデックスに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。
新興国株	MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円換算ベース)	
日本国債	NOMURA-BPI国債	NOMURA-BPIに関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。
先進国債	FTSE世界国債インデックス (除く日本、円換算ベース)	FTSE世界国債インデックスに関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。
新興国債	JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド (円換算ベース)	JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P.Morgan Securities LLCに帰属します。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

各資産クラスの騰落率について

騰落率は、データソースが提供する各指数をもとに株式会社野村総合研究所が計算しております。株式会社野村総合研究所および各指数のデータ提供者は、その内容について、信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性を含む一切の保証を行いません。また、当該騰落率に関連して資産運用または投資判断をした結果生じた損害等、当該騰落率の利用に起因する損害及び一切の問題について、何らの責任も負いません。

ファンドデータ

当ファンドの組入資産の内容

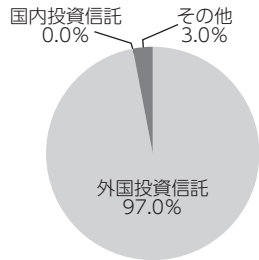
(2025年6月10日現在)

組入上位ファンド（銘柄数：5銘柄）

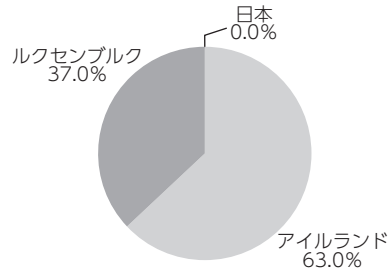
銘柄	比率 (%)
UBSコモン・コントラクチュアル・ファンドーグローバル・クライメート・アウェア UCITS-I-N A USD	61.1
UBS (Lux) キー・セレクトシヨシCAVーデジタル・トランスフォーメーション・テーマズ (USD) -I-A3	14.8
UBS (Lux) インフラストラクチャー・エクイティ・ファンドーI-A1	14.4
UBS (Lux) インスティテュショナル SICAVーエマージング・マーケット・エクイティ・パッシブ (USD) -I-A1	6.7
UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）	0.0

(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

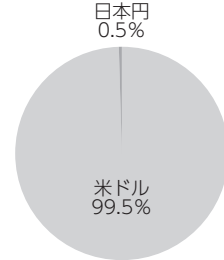
資産別配分



国・地域別配分



通貨別配分



(注1) 「資産別配分」、「通貨別配分」の比率は当ファンドの純資産総額に対する評価額の割合、「国・地域別配分」の比率は当ファンドのポートフォリオ部分に対する評価額の割合です。

(注2) 組入全銘柄に関する詳細な情報等については、「運用報告書（全体版）」でご覧いただけます。

純資産等

項目	第1期末 2025年6月10日
純資産総額	720,837,585円
受益権総口数	647,383,983口
1万口当たり基準価額	11,135円

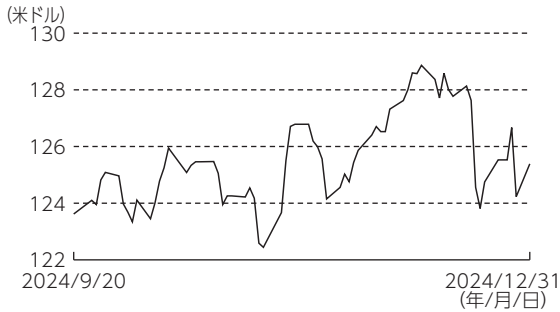
(注) 当期（第1期）中における追加設定元本額は646,923,574円、同解約元本額は9,539,591円です。

組入上位ファンドの概要

(2024年12月31日現在)

◆UBSコモン・コントラクト・ファンド・グローバル・クライメート・アウェア UCITS-I-N A USD

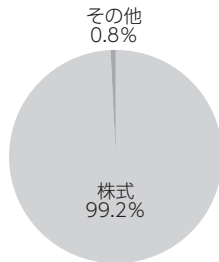
基準価額の推移 (2024年9月20日～2024年12月31日)



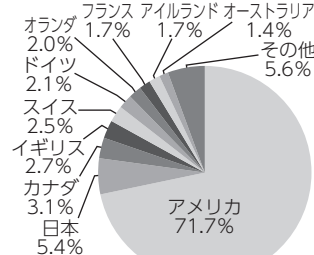
組入上位10銘柄 (銘柄数合計: 923銘柄)

銘柄名	種別	国/地域	比率(%)
Apple Com	株式	アメリカ	5.3
NVIDIA Com	株式	アメリカ	4.8
Microsoft Com	株式	アメリカ	4.4
Amazon.com Com	株式	アメリカ	2.9
Tesla Com	株式	アメリカ	1.8
Facebook Class A Com	株式	アメリカ	1.8
Broadcom Com NPV	株式	アメリカ	1.7
Alphabet Class A Com	株式	アメリカ	1.7
Alphabet Class C Com	株式	アメリカ	1.5
JPMorgan Chase Class C Com	株式	アメリカ	1.0

資産別配分



国・地域別配分



通貨別配分

必要な情報が開示されていません。

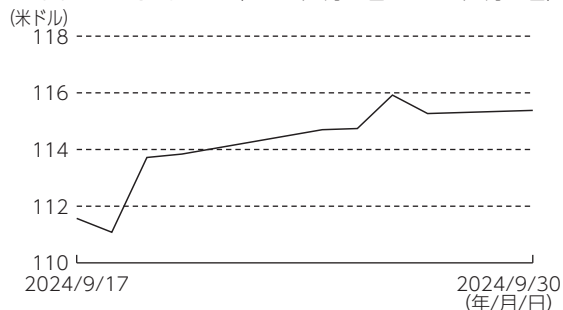
- (注1) 「基準価額の推移」は組入ファンドの直近の計算期間、「組入上位10銘柄」、「資産別配分」、「国・地域別配分」、「通貨別配分」は組入ファンドの直近の決算日現在のものです。
- (注2) 「組入上位10銘柄」、「資産別配分」、「通貨別配分」の比率は組入ファンドの純資産総額に対する評価額の割合、「国・地域別配分」の比率は組入ファンドのポートフォリオ部分に対する評価額の割合です。
- (注3) 「国・地域別配分」は、発行国・地域または投資国・地域を表示しております。
- (注4) 「通貨別配分」はポートフォリオ部分について表示しており、預金およびその他資産（負債控除後）は「その他」に含めて表示しております。
- (注5) 上記のポートフォリオの内容は、監査済みアニュアルレポートの情報に基づき作成しています。

1万口当たりの費用明細

当該情報は開示されていないため、記載しておりません。

組入上位ファンドの概要

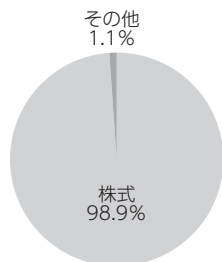
(2024年9月30日現在)

◆UBS (Lux) キー・セレクションSICAVーデジタル・トランスフォーメーション・テーマズ (USD) -I-A3
基準価額の推移 (2024年9月17日～2024年9月30日)

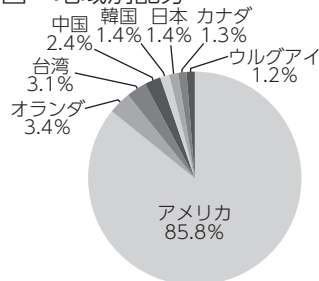
組入上位10銘柄 (銘柄数合計: 53銘柄)

銘柄名	国/地域	比率(%)
APPLE INC COM NPV	アメリカ	6.0
NVIDIA CORP COM USD0.001	アメリカ	5.5
MICROSOFT CORP COM USD0.0000125	アメリカ	4.8
AMAZON COM INC COM USD0.01	アメリカ	4.3
META PLATFORMS INC	アメリカ	3.4
ALPHABET INC CAP STK USD0.001 CL A	アメリカ	3.3
TAIWAN SEMICON MAN ADS REP 5 ORD TWD10	台湾	3.0
ORACLE CORP COM USD0.01	アメリカ	3.0
BROADCOM CORP COM USD1.00	アメリカ	2.7
ADVANCED MICRO DEV COM USD0.01	アメリカ	2.5

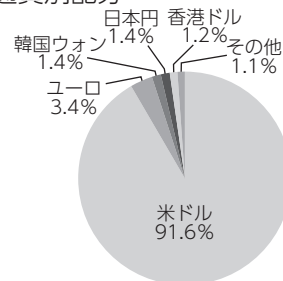
資産別配分



国・地域別配分



通貨別配分



- (注1) 「基準価額の推移」は組入ファンドの直近の計算期間、「組入上位10銘柄」、「資産別配分」、「国・地域別配分」、「通貨別配分」は組入ファンドの直近の決算日現在のものです。
- (注2) 「組入上位10銘柄」、「資産別配分」、「通貨別配分」の比率は組入ファンドの純資産総額に対する評価額の割合、「国・地域別配分」の比率は組入ファンドのポートフォリオ部分に対する評価額の割合です。
- (注3) 「国・地域別配分」は、発行国・地域または投資国・地域を表示しております。
- (注4) 「通貨別配分」はポートフォリオ部分について表示しており、預金およびその他資産（負債控除後）は「その他」に含めて表示しております。
- (注5) 上記のポートフォリオの内容は、監査済みアニュアルレポートの情報に基づき作成しています。

1万口当たりの費用明細

当該情報は開示されていないため、記載しておりません。

組入上位ファンドの概要

(2024年5月31日現在)

◆UBS (Lux) インフラストラクチャー・エクイティ・ファンドーI-A1

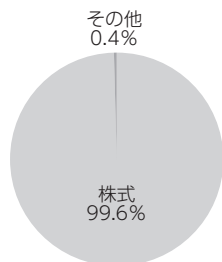
基準価額の推移

2024年5月31日以前の基準価額は存在しない
ため、基準価額の推移を表示できません。

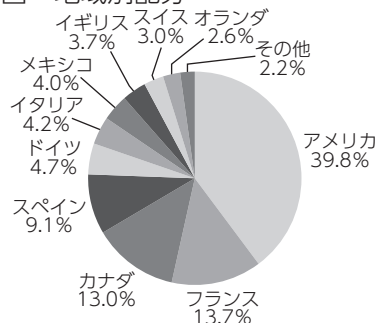
組入上位10銘柄 (銘柄数合計：45銘柄)

銘柄名	比率(%)
KEYERA	4.2
AENA	4.1
E.ON (REG.SHARES)	4.0
ONEOK NEW	4.0
KINDER MORGAN	4.0
DIGITAL REALTY	3.9
WILLIAMS COMPANIES	3.9
VEOLIA ENVIRONNEMENT	3.7
VINCI	3.5
UNION PACIFIC	3.5

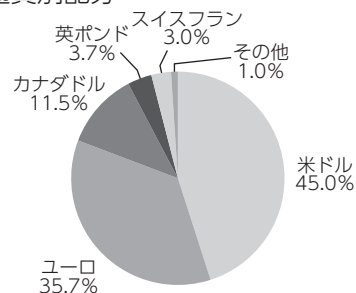
資産別配分



国・地域別配分



通貨別配分



- (注1) 「基準価額の推移」は組入ファンドの直近の計算期間、「組入上位10銘柄」、「資産別配分」、「国・地域別配分」、「通貨別配分」は組入ファンドの直近の決算日現在のものです。
- (注2) 「組入上位10銘柄」、「資産別配分」、「通貨別配分」の比率は組入ファンドの純資産総額に対する評価額の割合、「国・地域別配分」の比率は組入ファンドのポートフォリオ部分に対する評価額の割合です。
- (注3) 「国・地域別配分」は、発行国・地域または投資国・地域を表示しております。
- (注4) 「通貨別配分」はポートフォリオ部分について表示しており、預金およびその他資産（負債控除後）は「その他」に含めて表示しております。
- (注5) 上記のポートフォリオの内容は、監査済みアニュアルレポートの情報に基づき作成しています。

1万口当たりの費用明細

当該情報は開示されていないため、記載しておりません。